

健診事業

3-1 健診事業

(1) 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

(2) 健診の状況

健診名称		内 容	実施回数	受診者数 (回・人)
人間ドック		生活習慣病等を総合的に検査する健診		8,921
オ ブ シ ョ ン 検 査	内臓脂肪測定	インピーダンス法測定による検査	242	1,350
	動脈硬化検査	血圧脈波による検査		2,661
	甲状腺検査	甲状腺機能ホルモンなどの検査		1,379
	BNP検査	心臓への負担の程度の検査		1,647
	胸部断層X線撮影	複数の角度から肺を撮影する検査		1,256
	喀痰検査	喀痰細胞診検査		1,363
	胃がんリスク検査	ペプシノゲン検査とヘリコバクター・ピロリ抗体検査		1,403
	前立腺がん検査	PSA値の検査		3,307
	腫瘍マーカー検査	主に肝臓、大腸、膵臓がんの検査		2,774
	女性腫瘍マーカー検査	主に卵巣がんの検査		1,179
認知症簡易検査		問診による認知機能検査		740
骨密度検査(人間ドック受診時)		超音波測定による検査		4,587
特定健診・後期高齢者健診(人間ドック受診時)		人間ドック受診者のうち市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者を対象としたメタボリック健診		5,848
脳ドック		MR I・MRA・頸動脈超音波検査など	242	1,335
骨密度検査		骨密度検査のみを希望する者に月1回実施	12	85
乳がん検査		乳房X線撮影	98	2,782
		医師会依頼による乳房X線撮影	44	397
子宮がん検査		内診と子宮頸部細胞診	98	1,947
基本健診		労働安全衛生法に基づく健康診断と同等の健診	242	3,510
生活習慣病予防健診		職域などで健診を受診する機会の少ない人を対象とした特定健診と同等の健診	7	7

		(回・人)	
健診名称	内 容	実施回数	受診者数
ヤング健診	受診機会の少ない40歳未満を対象とした特定健診と同等の健診	146	311
ヤング健診 (保健センター実施分)		3	82
特定健診	市国民健康保険加入者を対象としたメタボリック健診	105	306
特定健診 (保健センター実施分)		5	344
計		1,244	48,781

表中、特に記載がないものは総合保健医療センターで実施

(3) 健診料金等

		(円)	
健診名称	対象者	料 金	
人間ドック	40歳の市民	4,000	
	41歳以上の市民で市国民健康保険被保険者 または後期高齢者医療被保険者	7,000	
	41歳以上の市民	17,000	
	上記以外の人	31,000	
オ プ シ ョ ン 検 査	内臓脂肪測定	40歳以上の市民	1,000
		上記以外の人	2,000
	動脈硬化検査	40歳以上の市民	600
		上記以外の人	1,300
	甲状腺検査	40歳以上の市民	1,900
		上記以外の人	3,900
	BNP検査	40歳以上の市民	700
		上記以外の人	1,400
	胸部断層X線撮影	40歳以上の市民	2,100
		上記以外の人	4,200
	喀痰検査	40歳以上の市民	900
		上記以外の人	1,900
	胃がんリスク検査	40歳以上の市民	2,400
		うち、40・45・50・55・60・65・70・75歳の市民	1,400
		上記以外の人	4,800
	前立腺がん検査	50歳以上の男性市民	★600
上記以外の男性		2,300	
腫瘍マーカー検査	40歳以上の市民	1,800	
	上記以外の人	3,600	
女性腫瘍マーカー検査	40歳以上の女性市民	800	
	上記以外の女性	1,600	
認知症簡易検査	75歳以上の市民	無料	

		(円)	
健診名称	対象者	料 金	
脳ドック	50歳の市民	10,000	
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	7,000	
	上記以外の市民	34,000	
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	24,000	
基本健診	市民または、市内に事業所を有する事業主及びその従業者	4,500	
	上記以外の人	9,000	
生活習慣病予防健診	40歳以上の市民で市国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を除く	3,000	
	上記以外の人	6,000	
ヤング健診	18歳以上39歳以下の市民	500	
特定健診	40歳以上の市国民健康保険被保険者	無料	
骨密度検査	18歳以上の女性市民または30歳以上の男性市民	★600	
	人間ドックの受診者で上記以外の人	2,900	
子宮がん検査	20歳以上の女性市民	★1,300	
	人間ドックの受診者で上記以外の女性	5,000	
乳がん検査	30歳以上の女性市民	★1,700	
	人間ドックの受診者で上記以外の女性	3,000	

表中の年齢は、当該年度中（4月～翌年3月）に迎える誕生日での年齢
次の方は★印の受診料金が免除

- ・70歳以上の人
- ・市国民健康保険被保険者
- ・後期高齢者医療被保険者
- ・生活保護などの被保護世帯等の人
- ・世帯全員が市民税非課税の人

(4) 健診別検査項目一覧表

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
健康調査・医療面接		●	●	●	●	●	●
MR I			●				
MR A			●				
頸動脈超音波			●				
診察		●	■	●	●	●	●
身体計測	身長	●	●	●	●	●	●
	体重	●	●	●	●	●	●
	標準体重	●	●	●	●	●	●

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
	腹囲	●	●	●	●	●	●
	肥満度	●	●	●	●	●	●
	BMI	●	●	●	●	●	●
	体脂肪率	●	●				
視力		●		●			
眼圧		●					
眼底	動脈硬化性変化	●	■		▲	▲	
	高血圧性変化	●	■		▲	▲	
	K-W	●	■		▲	▲	
	糖尿病性変化	●	■		▲	▲	
聴力	1000Hz	●		●			
	4000Hz	●		●			
血圧	最高(収縮期)	●	■	●	●	●	●
	最低(拡張期)	●	■	●	●	●	●
血液一般	白血球数	●	■	●	●	●	●
	赤血球数	●	■	●	●	●	●
	血色素量	●	■	●	●	●	●
	ヘマトクリット	●	■	●	●	●	●
	血小板数	●	■	●	●	●	●
	MCV	●	■	●	●	●	●
	MCH	●	■	●	●	●	●
	MCHC	●	■	●	●	●	●
	白血球分画	●	■				
	血清鉄	●	■				
肝機能	総蛋白	●	■				
	アルブミン	●	■				
	A/G比	●	■				
	総ビリルビン	●	■				
	AST(GOT)	●	■	●	●	●	●
	ALT(GPT)	●	■	●	●	●	●
	γ-GT	●	■	●	●	●	●
	ALP	●	■				
	LD	●	■				
	コリンエステラーゼ	●	■				
膵機能	アミラーゼ	●	■				
心筋・筋疾患	CK	●	■				
脂質代謝	総コレステロール	●	■				
	HDLコレステロール	●	■	●	●	●	●
	LDLコレステロール	●	■	●	●	●	●
	中性脂肪	●	■	●	●	●	●

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
糖代謝	空腹時血糖	●	■	●	●	●	●
	HbA1c	●	■	●	●	●	●
	尿糖	●	■	●	●	●	●
腎機能	尿素窒素	●	■				
	クレアチニン	●	■	●	●	●	●
	シスタチンC	●	■				
	eGFR _{creat}	●	■	●	●	●	●
	尿アルブミン/Cr比	●					
尿一般	尿蛋白	●	■	●	●	●	●
	尿潜血	●	■	●	●	●	●
	ウロビリノーゲン	●	■				
	ケトン体	●	■				
	ビリルビン	●	■				
	pH	●	■				
	尿比重	●	■				
	亜硝酸塩	●	■				
	白血球	●	■				
	尿沈渣	●	■				
痛風	尿酸	●	■				
免疫反応	CRP	●					
	RF	●					
感染症	HBs抗原	●					
	HCV抗体	●					
	脂質抗体	●					
	TP抗体	●					
便潜血	2日法	●					
肺機能	肺活量	●					
	%肺活量	●					
	努力性肺活量	●					
	努力性肺活量率	●					
	%1秒量	●					
	1秒率	●					
安静心電図	12誘導	●	■	●	●	●	●
	心拍数	●	■	●	●	●	●
胸部X線	正面	●	■	●			
	側面	●					
	心胸郭比	●	■	●			
胃部X線	上部消化管	●					
腹部超音波		●					
血液型	A B O	●	■				

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
	R h	●	■				
内臓脂肪	内臓脂肪面積	△					
動脈硬化	A B I	△					
	ba P W V	△					
甲状腺	T S H	△					
	F T 3	△					
	F T 4	△					
B N P		△					
胸部断層 X 線		△					
喀痰細胞診		△					
胃がんリスク	ピロリ菌抗体価	△					
	ペプシノゲン I	△					
	ペプシノゲン II	△					
	P G I / II	△					
前立腺がん	P S A	△					
腫瘍マーカー	A F P	△					
	C E A	△					
	C A 19- 9	△					
女性腫瘍マーカー	C A 125	△					
骨密度	踵骨超音波	□					
認知症簡易検査		☆					
乳がん検査	マンモグラフィ	○		○	○	○	○
子宮がん検査	頸部細胞診	○		○	○	○	○

□：人間ドックと同時に検査可能、骨密度：第2火曜日午後実施

■：脳ドックの検査項目について、3か月以内に人間ドックを受診している場合、重複する項目は省略
脳ドック：平日午前、月曜日午後、金曜日午後実施

△：オプション設定

▲：前年度の健診結果により対象者が決定

○：水曜日のみ同時に検査可能

乳がん検査：火曜日午後、水曜日午後実施

子宮がん検査：火曜日午後実施

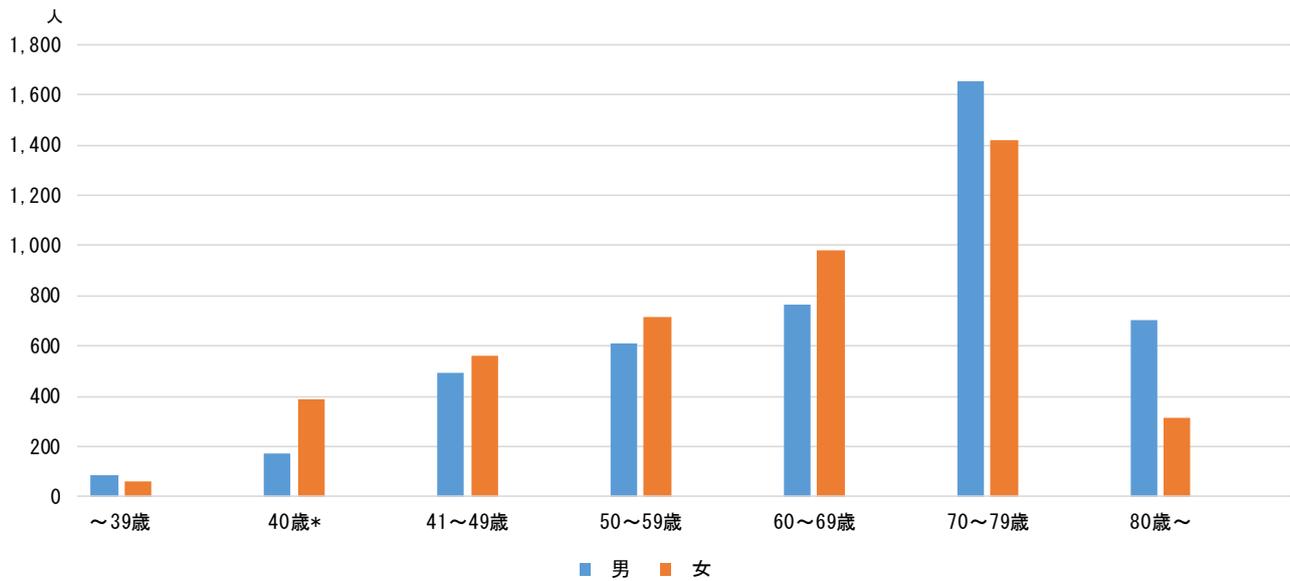
☆：75歳以上の市民で希望する者に対し実施

3-1-1 人間ドック ■

【年代別受診者数】

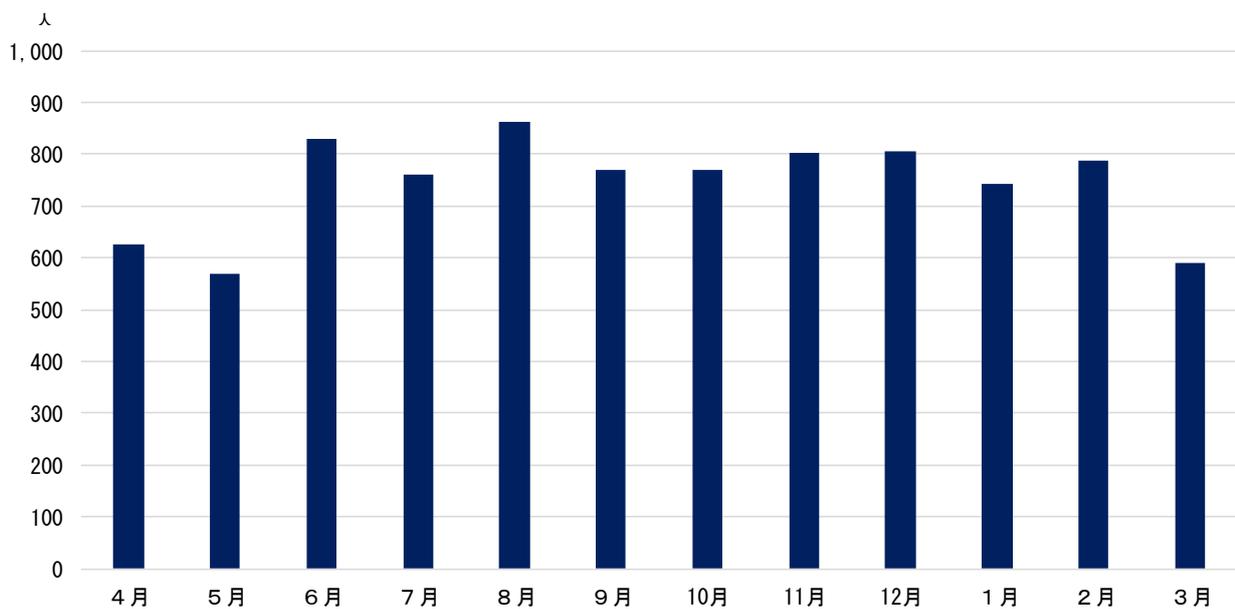
	～39歳	40歳*	41～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	(人) 合計
男	82	171	491	611	762	1,655	706	4,478
女	59	388	559	718	981	1,422	316	4,443
合計	141	559	1,050	1,329	1,743	3,077	1,022	8,921
構成比(%)	1.58	6.27	11.77	14.90	19.54	34.49	11.46	100.00

* 啓発受診年齢（受診料金の補助あり）



【月別受診者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
人数	627	570	830	762	862	770	770	803	807	744	787	589	8,921



診察

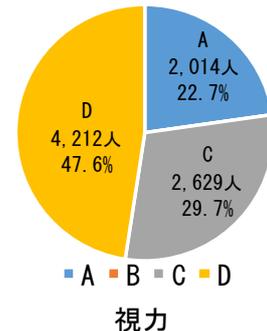
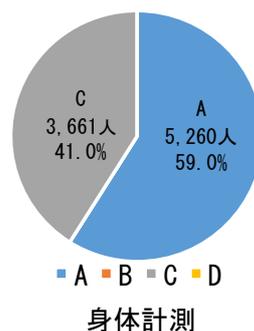
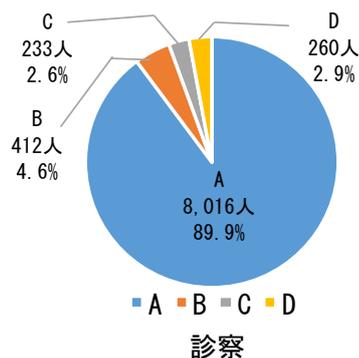
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		81	636	585	700	1,450	593	4,045
	女		57	851	648	896	1,271	248	3,971
B (軽度異常)	男		1	18	14	25	65	21	144
	女		2	56	41	55	93	21	268
C (要再検査・生活改善)	男		0	7	6	14	46	37	110
	女		0	23	23	22	32	23	123
D (要精密検査・治療)	男		0	1	6	23	94	55	179
	女		0	17	6	8	26	24	81
合計	男		82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女		59	947	718	981	1,422	316	4,443

身体計測

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		50	353	251	387	840	368	2,249
	女		39	657	486	663	975	191	3,011
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		32	309	360	375	815	338	2,229
	女		20	290	232	318	447	125	1,432
D (要精密検査・治療)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
合計	男		82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女		59	947	718	981	1,422	316	4,443

視力

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		42	256	206	214	240	46	1,004
	女		31	377	226	203	154	19	1,010
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		18	201	179	235	500	172	1,305
	女		14	278	222	325	426	59	1,324
D (要精密検査・治療)	男		22	204	226	310	906	478	2,146
	女		14	290	268	445	818	231	2,066
合計	男		82	661	611	759	1,646	696	4,455
	女		59	945	716	973	1,398	309	4,400



聴力

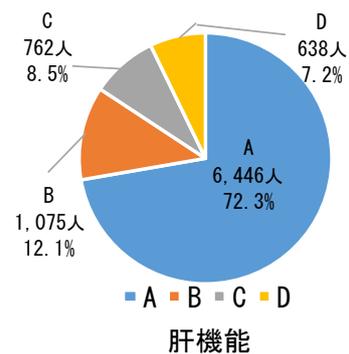
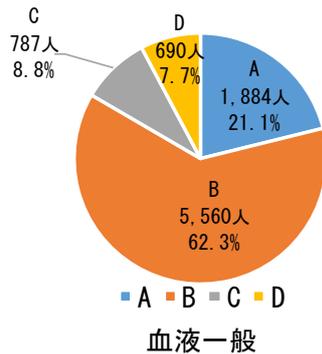
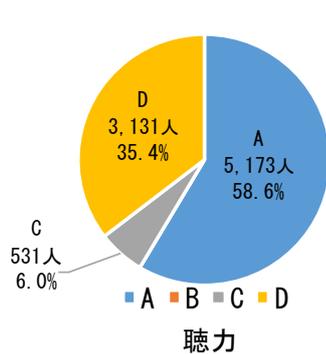
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		78	579	459	414	438	67	2,035
	女		58	906	658	740	700	76	3,138
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		2	15	34	64	142	30	287
	女		1	14	16	71	125	17	244
D (要精密検査・治療)	男		2	68	118	279	1,054	583	2,104
	女		0	27	44	165	577	214	1,027
合計	男		82	662	611	757	1,634	680	4,426
	女		59	947	718	976	1,402	307	4,409

血液一般

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		19	155	127	130	277	62	770
	女		20	183	186	282	388	55	1,114
B (軽度異常)	男		60	469	439	550	1,086	406	3,010
	女		33	521	404	579	822	191	2,550
C (要再検査・生活改善)	男		2	12	24	47	174	141	400
	女		3	119	51	48	118	48	387
D (要精密検査・治療)	男		1	26	21	35	118	97	298
	女		3	124	77	72	94	22	392
合計	男		82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女		59	947	718	981	1,422	316	4,443

肝機能

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		46	389	330	466	1,116	485	2,832
	女		54	816	592	787	1,124	241	3,614
B (軽度異常)	男		11	101	127	137	235	80	691
	女		1	60	65	90	141	27	384
C (要再検査・生活改善)	男		11	61	63	80	186	87	488
	女		3	41	34	62	103	31	274
D (要精密検査・治療)	男		14	111	91	79	118	54	467
	女		1	30	27	42	54	17	171
合計	男		82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女		59	947	718	981	1,422	316	4,443



膝機能

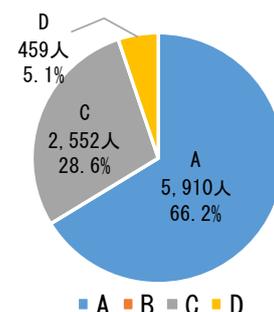
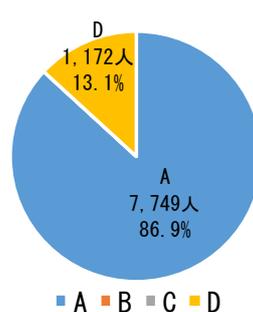
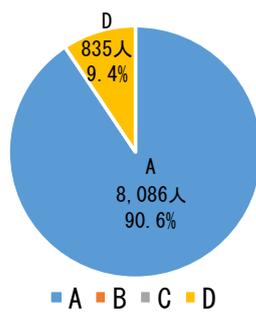
判定	性別							(人)
		～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	76	596	553	674	1,474	610	3,983
	女	53	889	668	913	1,293	287	4,103
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男	6	66	58	88	181	96	495
	女	6	58	50	68	129	29	340
合計	男	82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女	59	947	718	981	1,422	316	4,443

心筋・筋疾患

判定	性別							(人)
		～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	71	583	521	651	1,416	598	3,840
	女	53	882	647	859	1,203	265	3,909
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男	11	79	90	111	239	108	638
	女	6	65	71	122	219	51	534
合計	男	82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女	59	947	718	981	1,422	316	4,443

腎機能

判定	性別							(人)
		～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	79	605	494	489	797	243	2,707
	女	56	865	619	708	823	132	3,203
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男	2	49	109	246	698	340	1,444
	女	3	78	98	255	530	144	1,108
D (要精密検査・治療)	男	1	8	8	27	160	123	327
	女	0	4	1	18	69	40	132
合計	男	82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女	59	947	718	981	1,422	316	4,443



尿一般

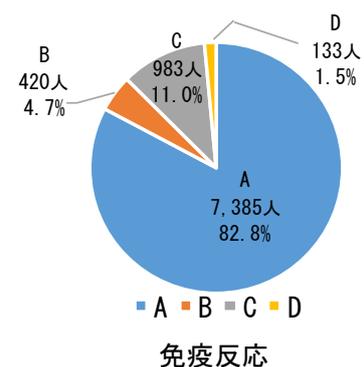
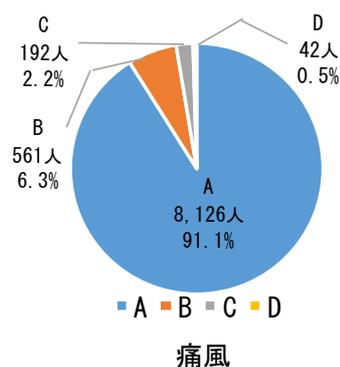
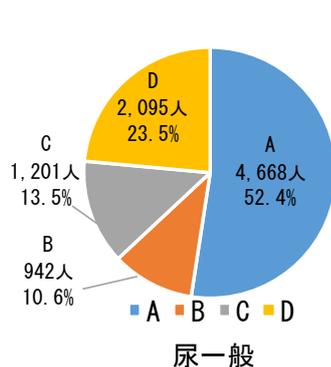
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		61	472	407	512	997	376	2,825
	女		25	423	341	398	553	103	1,843
B (軽度異常)	男		11	95	93	95	225	97	616
	女		5	95	55	69	88	14	326
C (要再検査・生活改善)	男		7	43	52	79	163	73	417
	女		9	158	115	173	268	61	784
D (要精密検査・治療)	男		3	51	59	75	268	158	614
	女		20	269	207	341	507	137	1,481
合計	男		82	661	611	761	1,653	704	4,472
	女		59	945	718	981	1,416	315	4,434

痛風

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		63	521	490	647	1,431	624	3,776
	女		57	926	701	961	1,399	306	4,350
B (軽度異常)	男		11	101	93	86	160	55	506
	女		1	8	11	12	15	8	55
C (要再検査・生活改善)	男		7	31	19	27	54	22	160
	女		0	12	4	8	6	2	32
D (要精密検査・治療)	男		1	9	9	2	10	5	36
	女		1	1	2	0	2	0	6
合計	男		82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女		59	947	718	981	1,422	316	4,443

免疫反応

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		74	590	530	622	1,327	538	3,681
	女		54	820	610	768	1,190	262	3,704
B (軽度異常)	男		3	27	21	30	91	47	219
	女		1	41	28	42	68	21	201
C (要再検査・生活改善)	男		4	40	52	100	203	100	499
	女		4	79	75	152	146	28	484
D (要精密検査・治療)	男		1	5	8	10	34	21	79
	女		0	7	5	19	18	5	54
合計	男		82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女		59	947	718	981	1,422	316	4,443



感染症

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	82	652	597	742	1,604	673	4,350
	女	59	935	703	959	1,384	306	4,346
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男	0	10	14	20	51	33	128
	女	0	12	15	22	38	10	97
合計	男	82	662	611	762	1,655	706	4,478
	女	59	947	718	981	1,422	316	4,443

肺機能

(令和4年度中止)

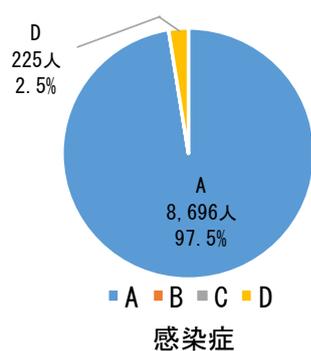
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
D (要精密検査・治療)	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
合計	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0

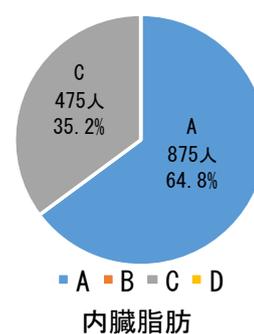
内臓脂肪

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	2	80	63	85	142	46	418
	女	1	82	83	108	167	16	457
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男	3	63	59	77	155	51	408
	女	0	6	5	18	33	5	67
D (要精密検査・治療)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
合計	男	5	143	122	162	297	97	826
	女	1	88	88	126	200	21	524



令和4年度中止



動脈硬化

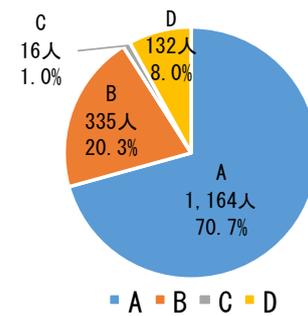
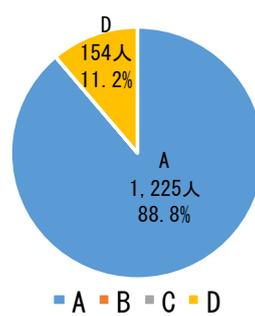
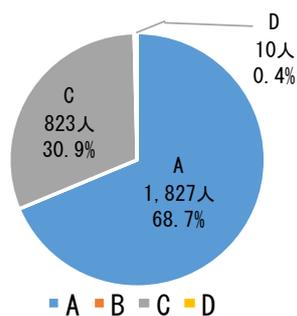
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		3	151	134	185	381	122	976
	女		1	124	156	224	303	43	851
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		1	15	45	80	254	86	481
	女		0	20	36	74	172	40	342
D (要精密検査・治療)	男		0	0	0	2	3	4	9
	女		0	0	0	0	1	0	1
合計	男		4	166	179	267	638	212	1,466
	女		1	144	192	298	476	83	1,194

甲状腺機能

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		2	97	91	115	241	69	615
	女		2	143	113	137	188	27	610
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男		0	15	13	11	34	10	83
	女		1	17	13	16	23	1	71
合計	男		2	112	104	126	275	79	698
	女		3	160	126	153	211	28	681

BNP

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		3	125	127	137	252	45	689
	女		3	112	91	121	137	11	475
B (軽度異常)	男		0	4	2	25	95	35	161
	女		0	14	17	36	88	19	174
C (要再検査・生活改善)	男		0	0	0	3	5	2	10
	女		0	0	1	4	1	0	6
D (要精密検査・治療)	男		0	0	1	7	42	37	87
	女		0	1	3	3	29	9	45
合計	男		3	129	130	172	394	119	947
	女		3	127	112	164	255	39	700



喀痰細胞診

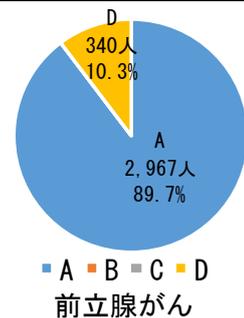
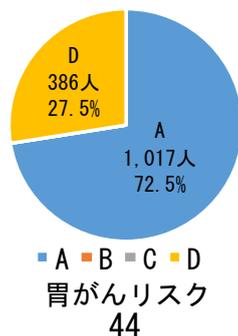
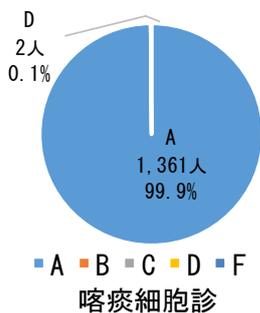
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		5	135	135	159	377	165	976
	女		1	57	45	73	169	40	385
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		0	0	0	0	0	0	0
	女		0	0	0	0	0	0	0
D (要精密検査・治療)	男		0	0	2	0	0	0	2
	女		0	0	0	0	0	0	0
F (判定不能)	男		0	0	0	0	0	0	0
	女		0	0	0	0	0	0	0
合計	男		5	135	137	159	377	165	978
	女		1	57	45	73	169	40	385

胃がんリスク

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		7	170	93	73	93	13	449
	女		4	283	123	71	82	5	568
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男		2	42	48	21	50	21	184
	女		0	73	43	31	50	5	202
合計	男		9	212	141	94	143	34	633
	女		4	356	166	102	132	10	770

前立腺がん

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		12	121	459	613	1,289	473	2,967
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男		0	3	12	51	172	102	340
合計	男		12	124	471	664	1,461	575	3,307



腫瘍マーカー

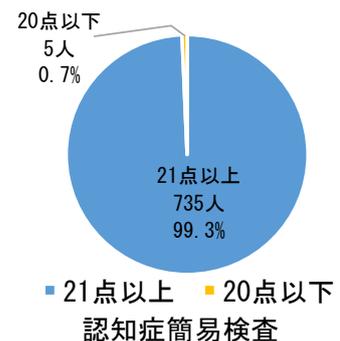
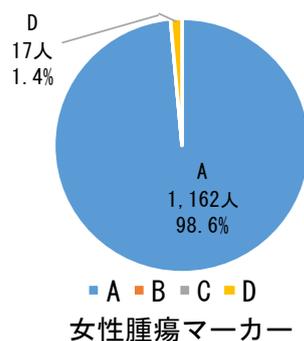
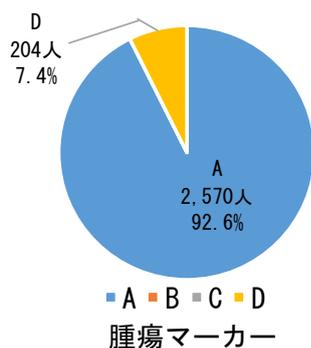
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		13	183	193	271	556	157	1,373
	女		11	237	206	301	380	62	1,197
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	男		0	11	9	31	50	22	123
	女		0	8	12	16	37	8	81
合計	男		13	194	202	302	606	179	1,496
	女		11	245	218	317	417	70	1,278

女性腫瘍マーカー

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	女	12	251	218	295	343	43	1,162
B (軽度異常)	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要再検査・生活改善)	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要精密検査・治療)	女	0	13	2	0	1	1	17
合計	女	12	264	220	295	344	44	1,179

認知症簡易検査

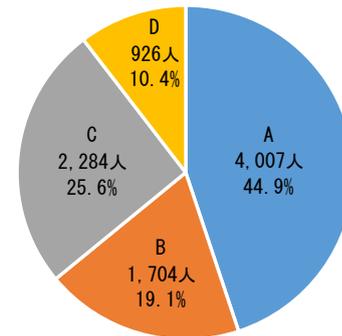
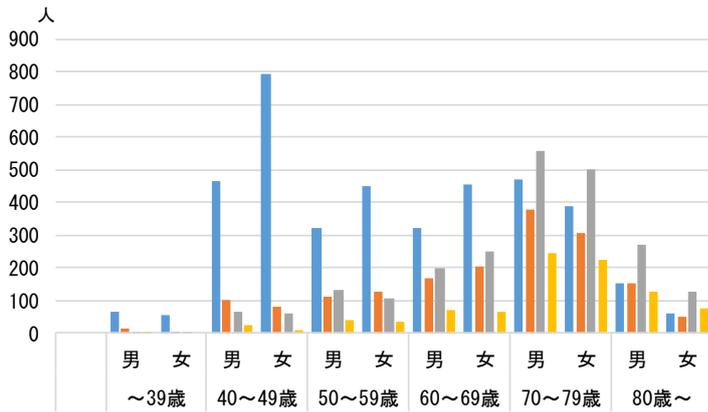
	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～74歳	75～79歳	80歳～	合計
対象者数	男	—	—	—	—	774	704	1,478
	女	—	—	—	—	585	316	901
実施人数	男	—	—	—	—	248	217	465
	女	—	—	—	—	181	94	275
実施率	男	—	—	—	—	32.0%	30.8%	31.5%
	女	—	—	—	—	30.9%	29.7%	30.5%
20点以下 (疑いあり)	男	—	—	—	—	0	2	2
	女	—	—	—	—	2	1	3



血圧

【検査結果】

													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	64	56	468	795	324	448	320	458	470	390	154	60	1,800	2,207
B (軽度異常)	13	1	101	83	111	129	169	205	380	307	153	52	927	777
C (要再検査・生活改善)	3	2	69	60	133	105	201	253	559	500	270	129	1,235	1,049
D (要精密検査・治療)	2	0	24	9	43	36	72	65	246	225	129	75	516	410
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



■ A (異常なし) ■ B (軽度異常)
 ■ C (要再検査・生活改善) ■ D (要精密検査・治療)

■ A ■ B ■ C ■ D

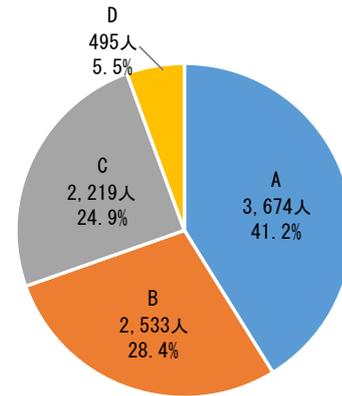
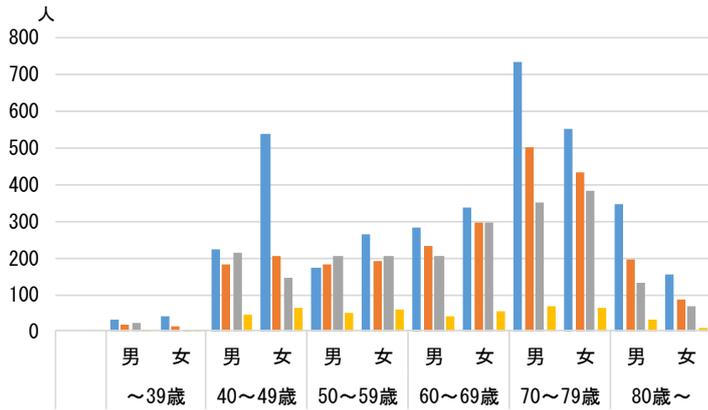
【精密検査受診率】

													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	2	0	24	9	43	36	72	65	246	225	129	75	516	410
精検受診者数	0	0	13	4	20	21	48	51	195	195	115	64	391	335
精検受診率(%)	0.0	—	54.2	44.4	46.5	58.3	66.7	78.5	79.3	86.7	89.1	85.3	75.8	81.7

脂質代謝

【検査結果】

													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	34	40	221	536	175	263	284	338	733	550	346	154	1,793	1,881
B (軽度異常)	20	15	180	204	180	192	233	296	501	430	195	87	1,309	1,224
C (要再検査・生活改善)	22	1	214	145	204	205	203	294	352	380	132	67	1,127	1,092
D (要精密検査・治療)	6	3	47	62	52	58	42	53	69	62	33	8	249	246
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



■ A (異常なし) ■ B (軽度異常)
 ■ C (要再検査・生活改善) ■ D (要精密検査・治療)

■ A ■ B ■ C ■ D

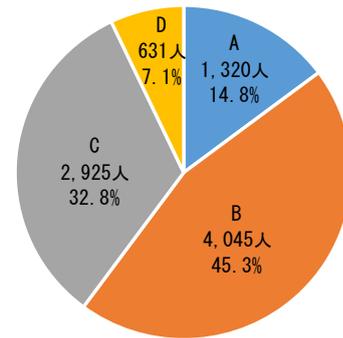
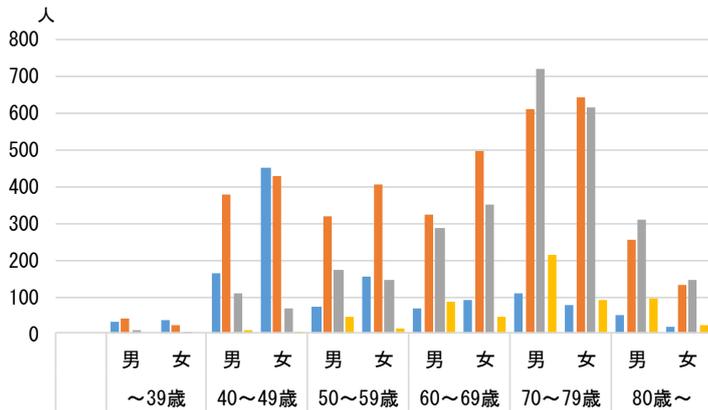
【精密検査受診率】

													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	6	3	47	62	52	58	42	53	69	62	33	8	249	246
精検受診者数	2	2	10	25	15	23	25	35	41	6	24	6	117	97
精検受診率(%)	33.3	66.7	21.3	40.3	28.8	39.7	59.5	66.0	59.4	9.7	72.7	75.0	47.0	39.4

糖代謝

【検査結果】

													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	34	36	165	449	72	153	66	90	110	78	49	18	496	824
B (軽度異常)	41	22	378	428	319	406	322	496	609	640	254	130	1,923	2,122
C (要再検査・生活改善)	7	1	108	67	175	145	286	349	720	613	309	145	1,605	1,320
D (要精密検査・治療)	0	0	11	3	45	14	88	46	216	91	94	23	454	177
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



■ A (異常なし) ■ B (軽度異常)
 ■ C (要再検査・生活改善) ■ D (要精密検査・治療)

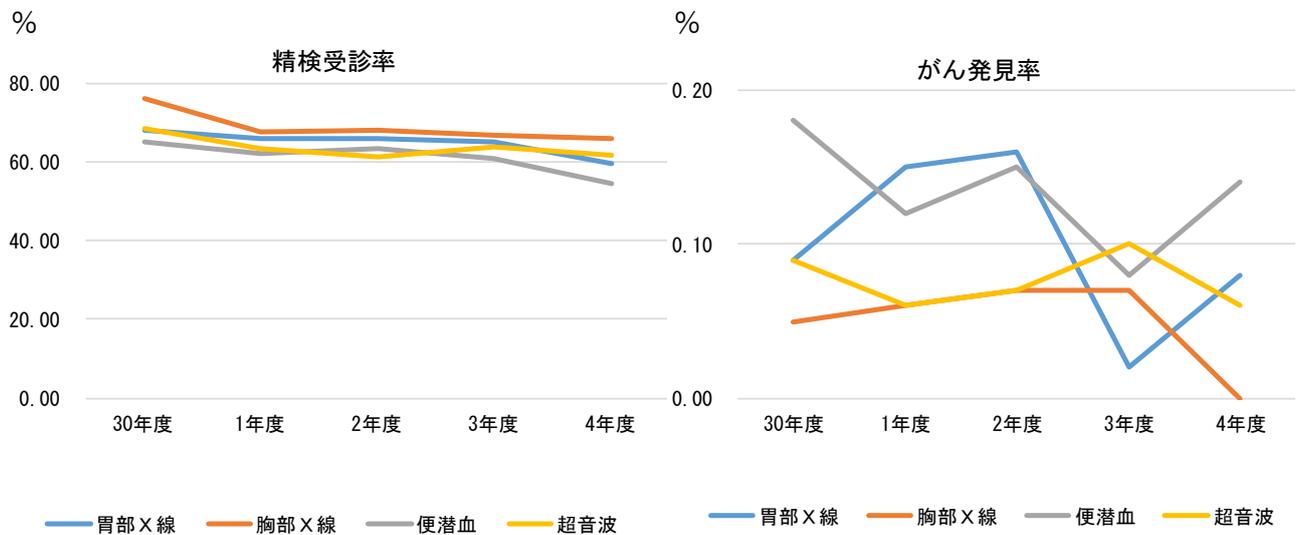
■ A ■ B ■ C ■ D

【精密検査受診率】

													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	11	3	45	14	88	46	216	91	94	23	454	177
精検受診者数	0	0	7	3	33	11	71	37	181	75	84	18	376	144
精検受診率(%)	—	—	63.6	100.0	73.3	78.6	80.7	80.4	83.8	82.4	89.4	78.3	82.8	81.4

年度別精密検査分析

検査	年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率*1 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率*2 (%)	陽性反応 的中度*3(%)
							異常なし	がん	がん以外		
胃 部 X 線	30	7,662	451	5.89	307	68.07	17	7	283	0.09	1.55
	1	7,226	752	10.41	494	65.69	35	11	448	0.15	1.46
	2	5,559	644	11.58	425	65.99	36	9	380	0.16	1.40
	3	6,354	596	9.38	388	65.10	31	1	356	0.02	0.17
	4	6,103	412	6.75	245	59.47	24	5	216	0.08	1.21
胸 部 X 線	30	9,505	397	4.18	302	76.07	83	5	214	0.05	1.26
	1	9,360	244	2.61	165	67.62	39	6	120	0.06	2.46
	2	7,311	163	2.23	111	68.10	28	5	78	0.07	3.07
	3	8,703	181	2.08	121	66.85	22	6	93	0.07	3.31
	4	8,835	134	1.52	88	65.67	23	0	65	0.00	0.00
便 潜 血	30	9,492	648	6.83	422	65.12	113	17	292	0.18	2.62
	1	9,306	687	7.38	427	62.15	123	11	293	0.12	1.60
	2	7,278	562	7.72	356	63.35	95	11	250	0.15	1.96
	3	8,629	611	7.08	372	60.88	95	7	270	0.08	1.15
	4	8,751	470	5.37	256	54.47	58	12	186	0.14	2.55
超 音 波	30	9,629	939	9.75	642	68.37	166	9	467	0.09	0.96
	1	9,475	810	8.55	514	63.46	159	6	349	0.06	0.74
	2	7,392	741	10.02	453	61.13	166	5	282	0.07	0.67
	3	8,774	1,018	11.60	648	63.65	229	9	410	0.10	0.88
	4	8,921	1,033	11.58	637	61.67	253	5	379	0.06	0.48

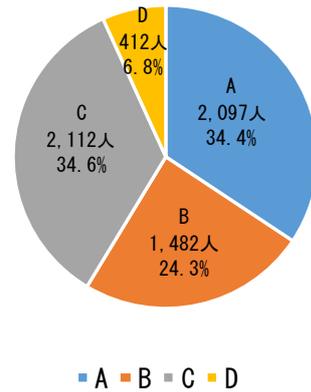
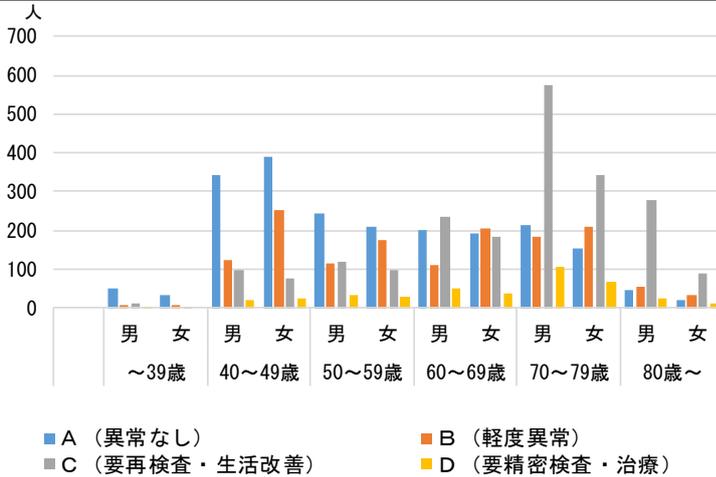


*1 精検受診率とは、D（要精密検査・治療）のうち精密検査を受けた者の割合
 *2 がん発見率とは、総受診者のうちがんが発見された者の割合
 *3 陽性反応的中度とは、D（要精密検査・治療）のうちがんが発見された者の割合

胃部X線

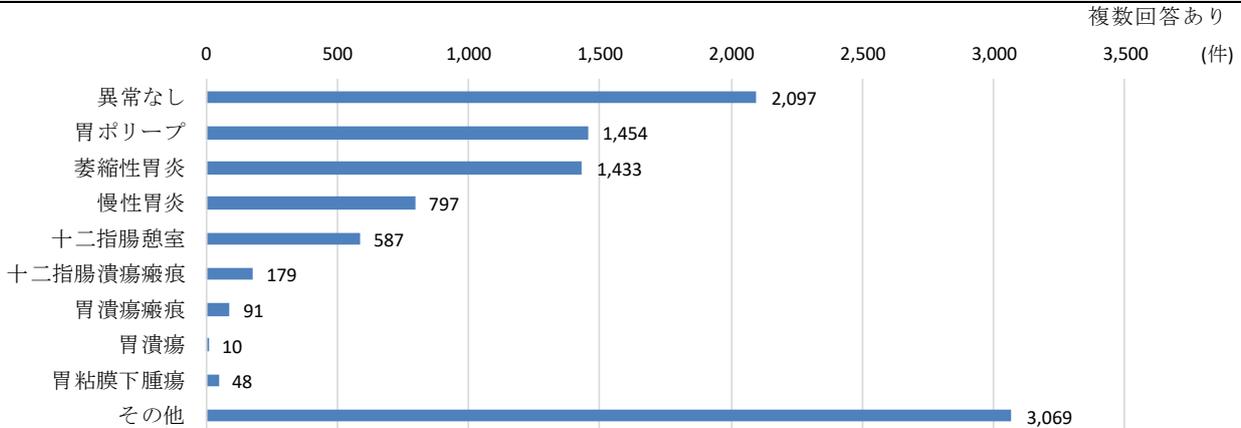
【検査結果】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	53	32	342	388	242	209	200	192	216	154	46	23	1,099	998
B (軽度異常)	9	10	126	253	115	174	111	206	183	208	54	33	598	884
C (要再検査・生活改善)	12	4	97	77	118	97	237	186	576	341	278	89	1,318	794
D (要精密検査・治療)	1	0	19	27	32	29	53	39	106	67	27	12	238	174
合計	75	46	584	745	507	509	601	623	1,081	770	405	157	3,253	2,850



【所見】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	53	32	342	388	242	209	200	192	216	154	46	23	1,099	998
胃ポリープ	5	10	113	278	104	191	104	208	157	201	52	31	535	919
萎縮性胃炎	5	2	48	44	67	58	144	140	412	252	201	60	877	556
慢性胃炎	9	1	46	31	71	37	104	59	218	117	75	29	523	274
十二指腸憩室	2	0	12	13	20	18	51	59	149	144	74	45	308	279
十二指腸潰瘍癒痕	0	1	22	4	20	5	33	10	43	16	19	6	137	42
胃潰瘍癒痕	1	0	3	0	5	2	16	5	37	7	15	0	77	14
胃潰瘍	0	0	1	0	1	0	2	0	1	1	2	2	7	3
胃粘膜下腫瘍	0	0	4	2	0	6	5	5	10	10	2	4	21	27
その他	8	13	93	213	118	220	191	384	648	685	331	165	1,389	1,680



胃部X線

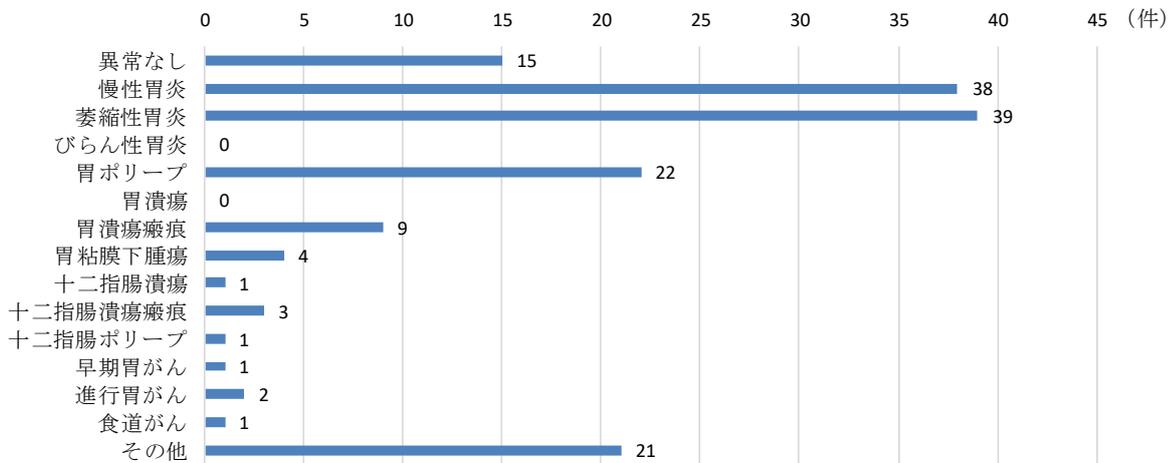
【精密検査結果】

(件)

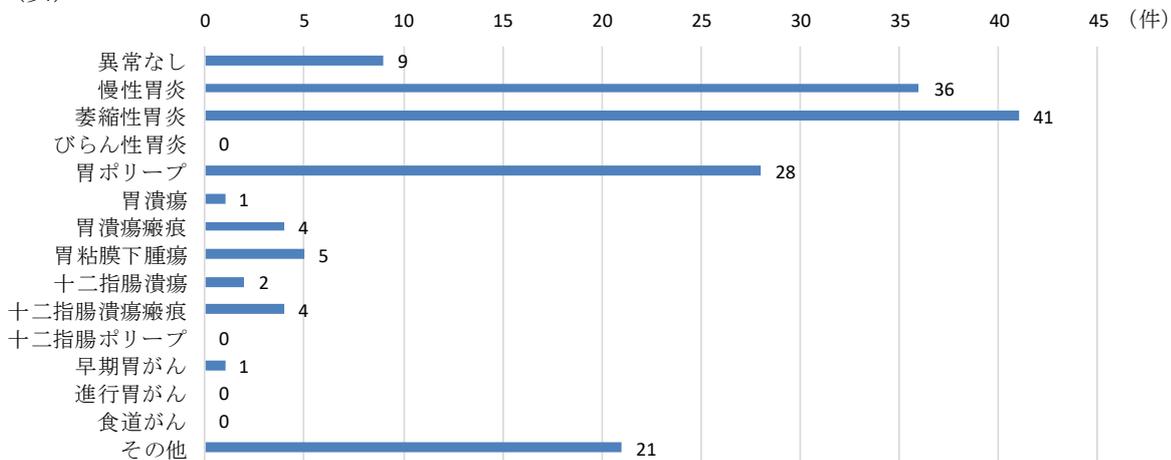
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	0	19	27	32	29	53	39	106	67	27	12	238	174
精検受診者数	0	0	9	17	14	19	33	27	54	45	17	10	127	118
異常なし	0	0	3	1	0	3	4	1	4	0	4	4	15	9
慢性胃炎	0	0	2	4	7	7	9	6	16	17	4	2	38	36
萎縮性胃炎	0	0	4	5	3	3	14	12	13	18	5	3	39	41
びらん性胃炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃ポリープ	0	0	1	4	3	5	7	7	10	9	1	3	22	28
胃潰瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
胃潰瘍癒痕	0	0	0	0	1	1	0	1	5	2	3	0	9	4
胃粘膜下腫瘍	0	0	0	0	0	1	1	2	1	2	2	0	4	5
十二指腸潰瘍	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
十二指腸潰瘍癒痕	0	0	0	0	0	2	1	2	2	0	0	0	3	4
十二指腸ポリープ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
早期胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1
進行胃がん	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
食道がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
その他	0	0	2	3	0	2	5	5	11	9	3	2	21	21

複数回答あり

(男)



(女)



胃部X線

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	451	752	644	596	412
精検受診者数	307	494	425	388	245
精検受診率 (%)	68.07	65.69	65.99	65.10	59.47

[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
異常なし	17 4.28	35 5.56	36 6.63	31 6.26	24 7.77
慢性胃炎	112 28.21	175 27.78	147 27.07	99 20.00	74 23.95
萎縮性胃炎	72 18.14	134 21.27	131 24.13	124 25.05	80 25.89
びらん性胃炎	5 1.26	12 1.90	1 0.18	5 1.01	0 0.00
胃ポリープ	56 14.11	93 14.76	70 12.89	85 17.17	50 16.18
胃潰瘍	3 0.76	5 0.79	2 0.37	5 1.01	1 0.32
胃潰瘍癒痕	21 5.29	20 3.17	17 3.13	19 3.84	13 4.21
胃粘膜下腫瘍	28 7.05	25 3.97	24 4.42	27 5.45	9 2.91
十二指腸潰瘍	1 0.25	3 0.48	0 0.00	3 0.61	3 0.97
十二指腸潰瘍癒痕	14 3.53	25 3.97	23 4.24	20 4.04	7 2.27
十二指腸ポリープ	4 1.01	4 0.63	2 0.37	2 0.40	1 0.32
早期胃がん	6 1.51	7 1.11	5 0.92	0 0.00	2 0.65
進行胃がん	1 0.25	0 0.00	2 0.37	0 0.00	2 0.65
食道がん	0 0.00	4 0.63	2 0.37	1 0.20	1 0.32
その他	57 14.36	88 13.97	81 14.92	74 14.95	42 13.59

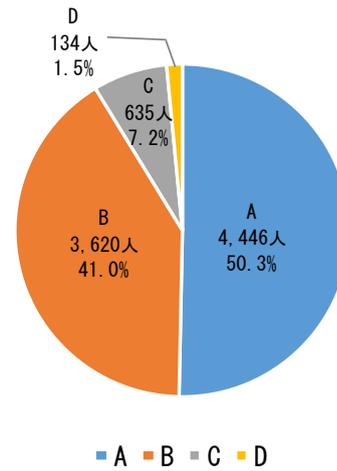
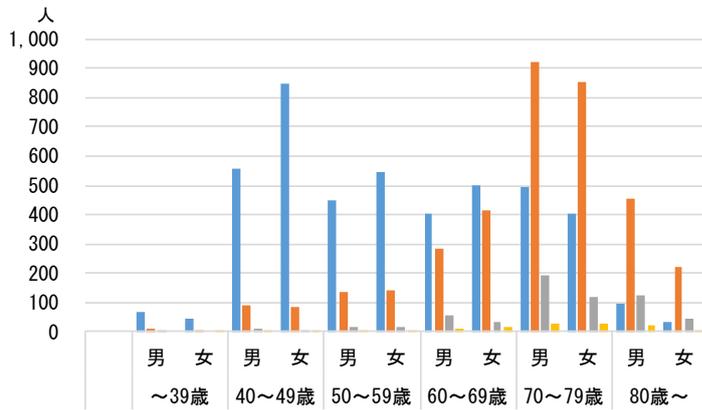
胃部X線検査の受診者数は男性3,253人、女性2,850人で総受診者数は6,103人であり、判別別の男女計数はA（異常なし）は2,097人（34.4%）、B（軽度異常）は1,482人（24.3%）、C（要再検査・生活改善）は、2,112人（34.6%）、D（要精密検査・治療）は412人（6.8%）であった。

D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は245人であり、精検受診率は59.47%であった。また、がん発見率は0.08%、陽性反応的中度は1.21%であった。

胸部X線

【検査結果】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	70	47	555	847	447	548	404	502	494	402	97	33	2,067	2,379
B (軽度異常)	10	7	90	83	137	143	285	414	923	854	453	221	1,898	1,722
C (要再検査・生活改善)	2	0	12	8	16	18	56	35	193	122	125	48	404	231
D (要精密検査・治療)	0	1	4	2	7	5	10	17	31	27	24	6	76	58
合計	82	55	661	940	607	714	755	968	1,641	1,405	699	308	4,445	4,390



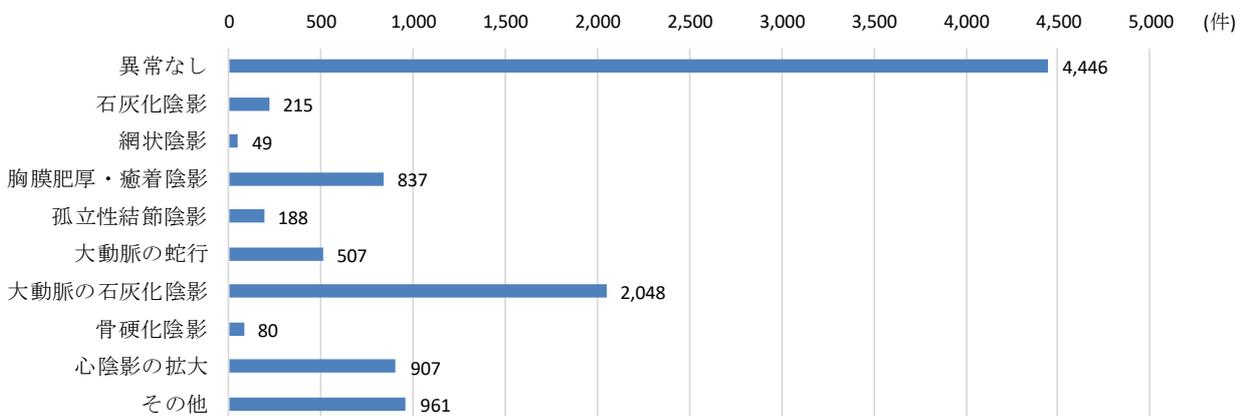
■ A (異常なし) ■ B (軽度異常)
■ C (要再検査・生活改善) ■ D (要精密検査・治療)

■ A ■ B ■ C ■ D

【所見】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	70	47	555	847	447	548	404	502	494	402	97	33	2,067	2,379
石灰化陰影	1	1	1	2	3	5	15	16	55	58	41	17	116	99
網状陰影	0	0	0	0	0	0	2	0	19	5	21	2	42	7
胸膜肥厚・癒着陰影	3	0	29	17	29	51	66	109	190	194	106	43	423	414
孤立性結節陰影	0	0	4	8	8	9	20	19	55	34	22	9	109	79
大動脈の蛇行	0	0	2	0	7	4	32	37	162	131	73	59	276	231
大動脈の石灰化陰影	0	1	2	2	13	14	119	139	627	530	415	186	1,176	872
骨硬化陰影	0	0	2	1	8	3	11	3	26	8	14	4	61	19
心陰影の拡大	1	0	20	14	34	34	44	105	161	281	116	97	376	531
その他	7	10	49	58	75	59	99	130	212	154	72	36	514	447

複数回答あり



胸部X線

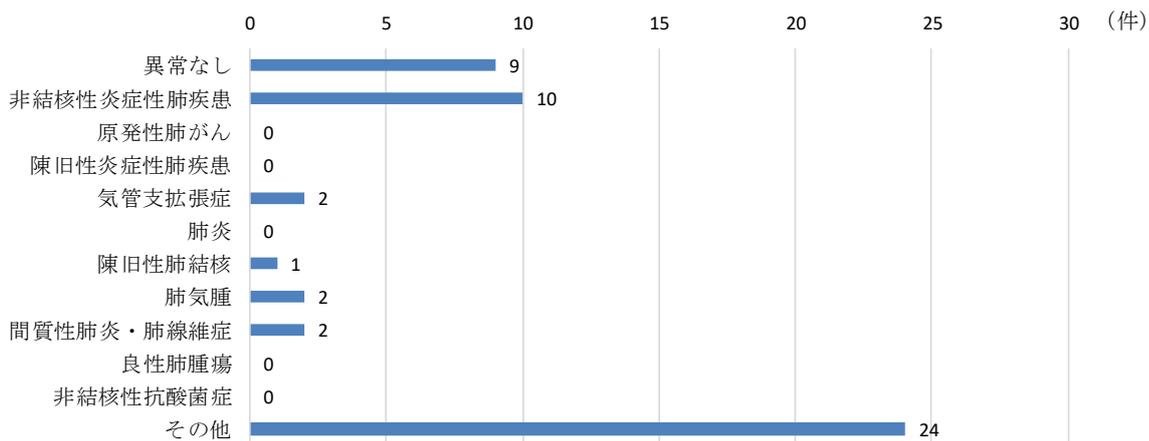
【精密検査結果】

(件)

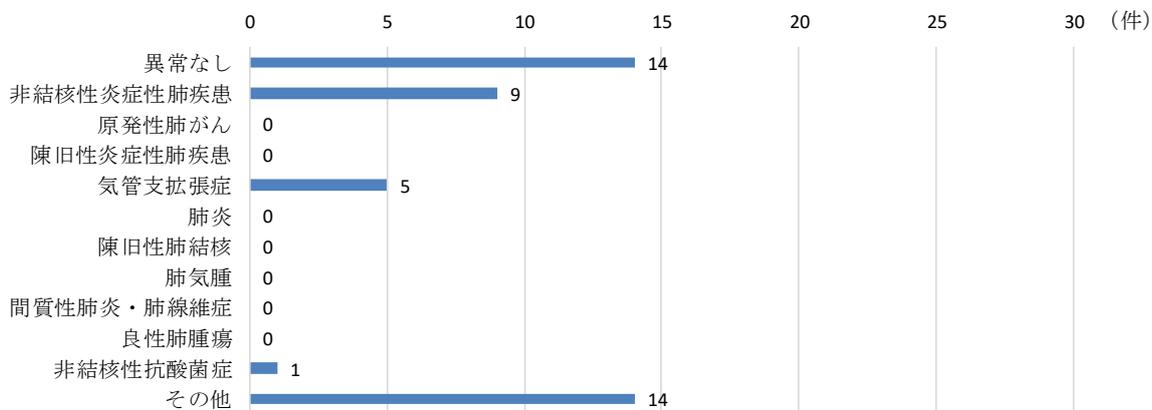
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	1	4	2	7	5	10	17	31	27	24	6	76	58
精検受診者数	0	1	4	1	3	4	6	11	19	21	16	2	48	40
異常なし	0	1	1	0	1	2	2	2	3	7	2	2	9	14
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	0	1	1	2	3	4	5	3	0	10	9
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	1	0	1	2	3	0	0	2	5
肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陳旧性肺結核	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
肺気腫	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
間質性肺炎・肺線維症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0
良性肺腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非結核性抗酸菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	0	0	2	1	1	1	2	5	9	7	10	0	24	14

複数回答あり

(男)



(女)



胸部X線

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	397	244	163	181	134
精検受診者数	302	165	111	121	88
精検受診率 (%)	76.07	67.62	68.10	66.85	65.67

[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
異常なし	83 26.02	39 23.08	28 24.14	22 17.46	23 24.73
非結核性炎症性肺疾患	61 19.12	35 20.71	27 23.28	31 24.60	19 20.43
原発性肺がん	5 1.57	6 3.55	5 4.31	6 4.76	0 0.00
陳旧性炎症性肺疾患	15 4.70	3 1.78	1 0.86	0 0.00	0 0.00
気管支拡張症	8 2.51	4 2.37	4 3.45	4 3.17	7 7.53
肺炎	1 0.31	1 0.59	0 0.00	1 0.79	0 0.00
陳旧性肺結核	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 1.08
肺気腫	8 2.51	5 2.96	2 1.72	3 2.38	2 2.15
間質性肺炎・肺線維症	18 5.64	12 7.10	6 5.17	10 7.94	2 2.15
良性肺腫瘍	5 1.57	1 0.59	2 1.72	0 0.00	0 0.00
非結核性抗酸菌症	0 0.00	1 0.59	0 0.00	1 0.79	1 1.08
その他	115 36.05	62 36.69	41 35.34	48 38.10	38 40.86

胸部X線検査の受診者数は男性4,445人、女性4,390人で総受診者数は8,835人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は4,446人（50.3%）、B（軽度異常）は3,620人（41.0%）、C（要再検査・生活改善）は635人（7.2%）、D（要精密検査・治療）は134人（1.5%）であった。

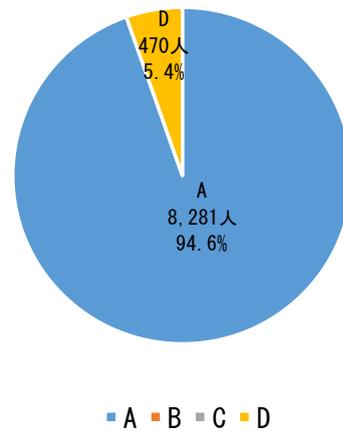
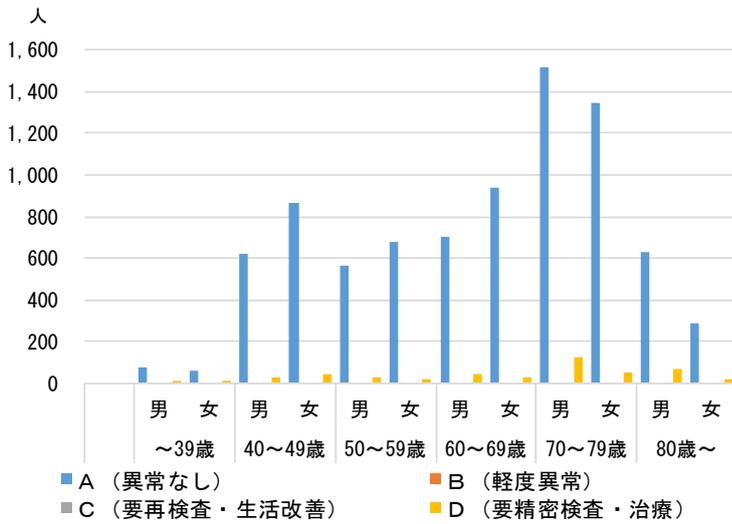
D（要精密検査・治療）のうち、精検受診者数は88人であり、精検受診率は65.67%であった。なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

便潜血

【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	76	57	625	863	568	676	707	936	1,513	1,343	630	287	4,119	4,162
B (軽度異常)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C (要再検査・生活改善)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D (要精密検査・治療)	3	2	26	45	30	22	45	31	124	55	65	22	293	177
合計	79	59	651	908	598	698	752	967	1,637	1,398	695	309	4,412	4,339



便潜血

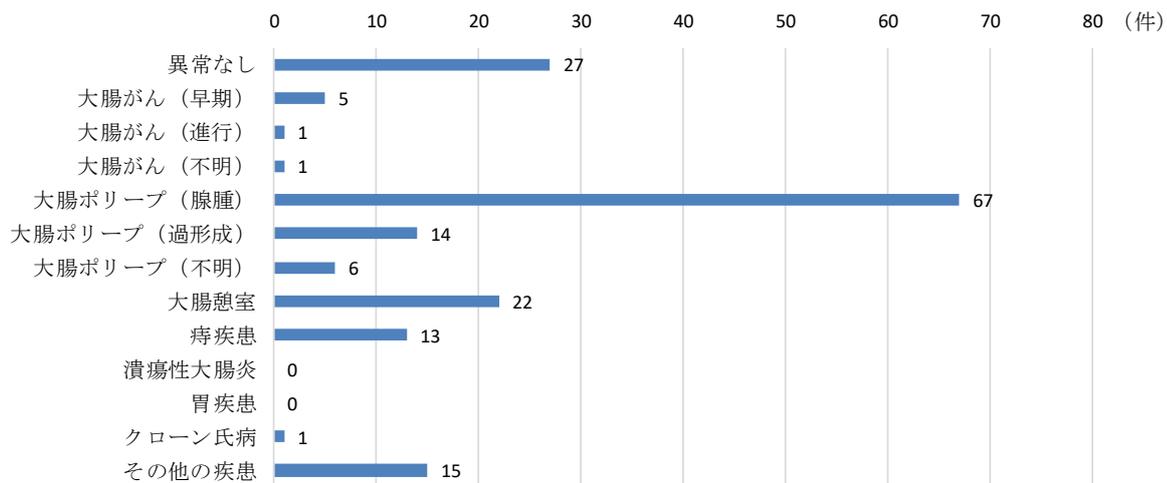
【精密検査結果】

(件)

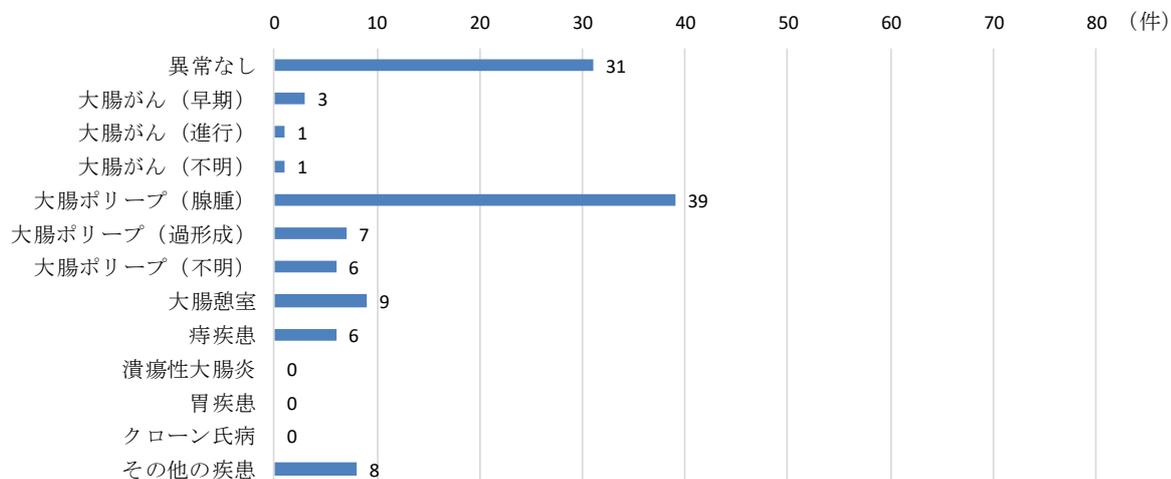
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	3	2	26	45	30	22	45	31	124	55	65	22	293	177
精検受診者数	1	0	14	20	13	13	21	23	68	32	38	13	155	101
異常なし	1	0	6	12	3	6	3	3	8	6	6	4	27	31
大腸がん（早期）	0	0	0	0	0	2	0	1	2	0	3	0	5	3
大腸がん（進行）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
大腸がん（不明）	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
大腸ポリープ（腺腫）	0	0	2	3	6	3	8	11	34	18	17	4	67	39
大腸ポリープ（過形成）	0	0	1	1	1	0	4	2	5	3	3	1	14	7
大腸ポリープ（不明）	0	0	0	0	0	0	1	2	3	4	2	0	6	6
大腸憩室	0	0	1	1	2	0	6	2	10	3	3	3	22	9
痔疾患	0	0	1	1	1	0	1	3	8	2	2	0	13	6
潰瘍性大腸炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローン氏病	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他の疾患	0	0	2	3	3	2	1	1	5	1	4	1	15	8

複数回答あり

(男)



(女)



便潜血

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	648	687	562	611	470
精検受診者数	422	427	356	372	256
精検受診率 (%)	65.12	62.15	63.35	60.88	54.47

[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
異常なし	113 24.73	123 26.57	95 24.23	95 22.62	58 20.49
大腸がん (早期)	11 2.41	6 1.30	9 2.30	7 1.67	8 2.83
大腸がん (進行)	5 1.09	3 0.65	2 0.51	0 0.00	2 0.71
大腸がん (不明)	1 0.22	2 0.43	0 0.00	0 0.00	2 0.71
大腸ポリープ (腺腫)	141 30.85	147 31.75	121 30.87	134 31.90	106 37.46
大腸ポリープ (過形成)	24 5.25	17 3.67	19 4.85	24 5.71	21 7.42
大腸ポリープ (不明)	34 7.44	40 8.64	27 6.89	25 5.95	12 4.24
大腸憩室	51 11.16	54 11.66	51 13.01	54 12.86	31 10.95
痔疾患	33 7.22	24 5.18	28 7.14	46 10.95	19 6.71
潰瘍性大腸炎	6 1.31	3 0.65	4 1.02	6 1.43	0 0.00
胃疾患	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
クローン氏病	1 0.22	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.35
その他の疾患	37 8.10	44 9.50	36 9.18	29 6.90	23 8.13

便潜血検査の受診者数は、男性4,412人、女性4,339人で総受診者数は8,751人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）8,281人（94.6%）、D（要精密検査・治療）は470人（5.4%）であった。

D（要精密検査・治療）のうち、精検受診者数は256人であり、精検受診率は54.47%であった。

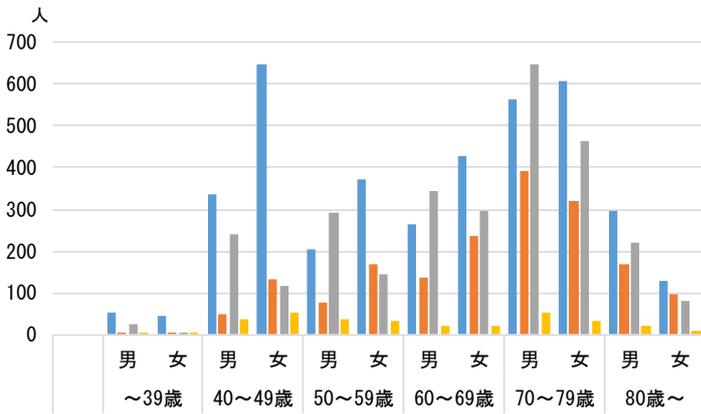
また、がん発見率は0.14%、陽性反応的中度は2.55%であった。

腹部超音波 肝臓

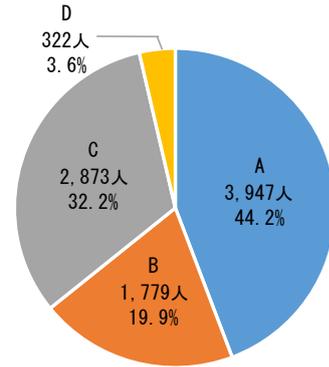
【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	53	47	335	648	205	371	263	427	564	607	297	130	1,717	2,230
B (軽度異常)	4	4	51	131	76	167	136	237	391	319	168	95	826	953
C (要再検査・生活改善)	24	3	240	115	292	145	343	297	648	464	220	82	1,767	1,106
D (要精密検査・治療)	1	5	36	53	38	35	20	20	52	32	21	9	168	154
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



■ A (異常なし) ■ B (軽度異常)
■ C (要再検査・生活改善) ■ D (要精密検査・治療)

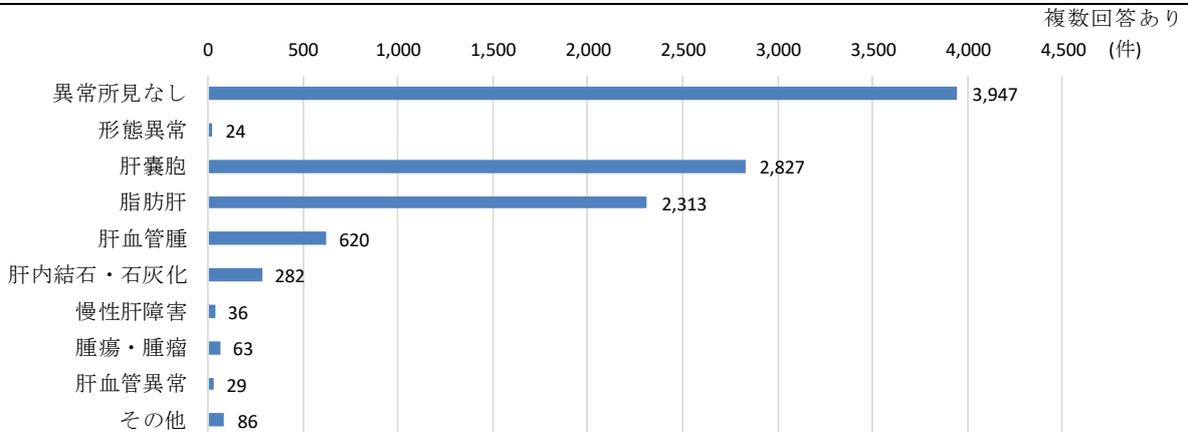


■ A ■ B ■ C ■ D

【所見】

(件)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	53	47	335	648	205	371	263	427	564	607	297	130	1,717	2,230
形態異常	0	0	4	2	8	1	2	1	4	1	0	1	18	6
肝嚢胞	6	4	103	165	162	214	263	340	668	508	267	127	1,469	1,358
脂肪肝	23	2	223	85	272	115	293	223	514	357	146	60	1,471	842
肝血管腫	2	6	51	80	52	57	63	69	112	77	38	13	318	302
肝内結石・石灰化	0	0	5	6	13	8	21	19	84	57	57	12	180	102
慢性肝障害	0	0	2	1	5	0	3	1	13	2	7	2	30	6
腫瘍・腫瘤	0	0	2	8	3	8	7	9	10	10	5	1	27	36
肝血管異常	0	0	0	1	1	2	0	3	6	9	5	2	12	17
その他	0	0	0	1	1	3	4	8	24	20	18	7	47	39



腹部超音波 肝臓

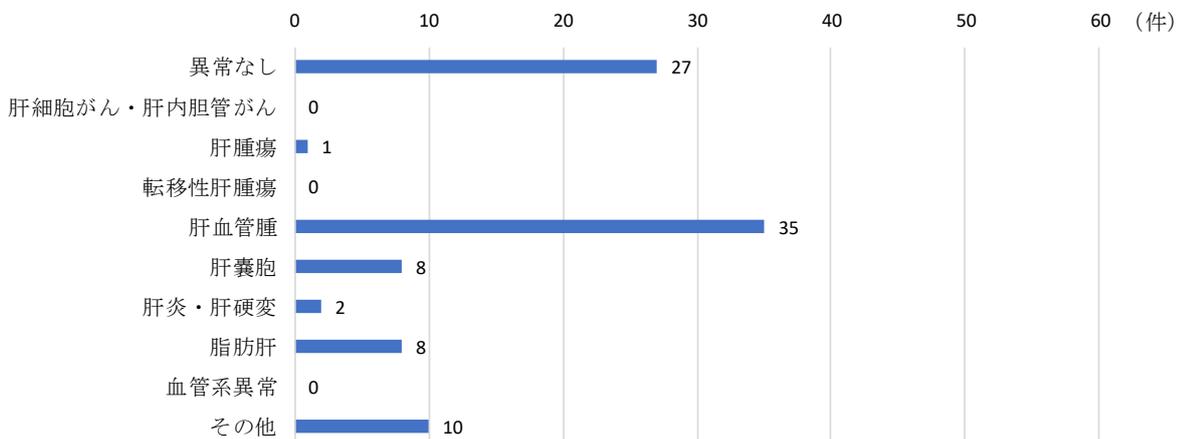
【精密検査結果】

(件)

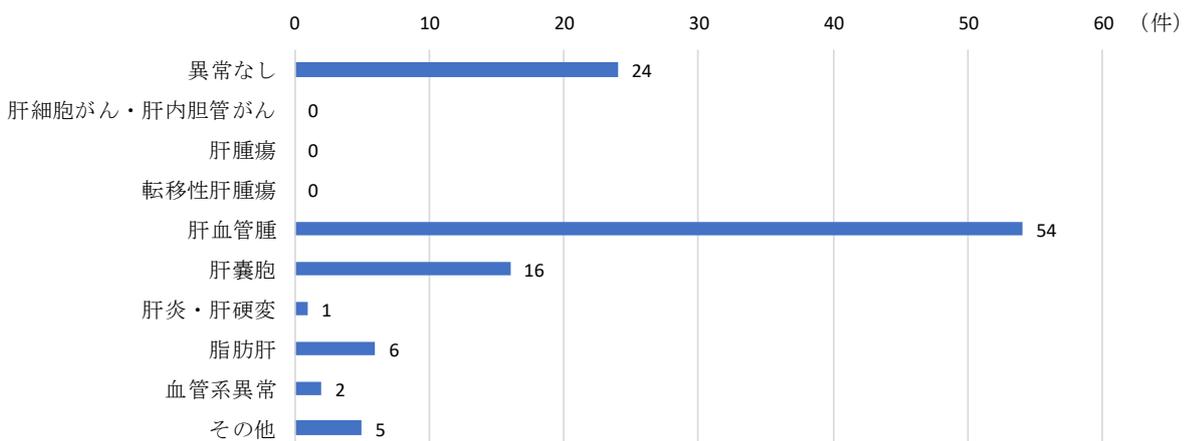
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	5	36	53	38	35	20	20	52	32	21	9	168	154
精検受診者数	1	3	15	35	18	23	10	13	30	22	13	3	87	99
異常なし	0	0	5	5	4	5	2	3	11	10	5	1	27	24
肝細胞がん・肝内胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
転移性肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝血管腫	1	3	8	25	10	13	4	6	9	5	3	2	35	54
肝嚢胞	0	0	0	3	1	5	2	3	3	5	2	0	8	16
肝炎・肝硬変	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1
脂肪肝	0	0	1	2	2	2	1	0	3	2	1	0	8	6
血管系異常	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	0	0	1	2	1	1	1	1	5	1	2	0	10	5

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 肝臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	261	206	174	249	322
精検受診者数	180	116	108	144	186
精検受診率 (%)	68.97	56.31	62.07	57.83	57.76

[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)

異常なし	32 16.49	19 16.24	25 22.73	36 22.36	51 25.63
肝細胞がん・ 肝内胆管がん	3 1.55	1 0.85	3 2.73	1 0.62	0 0.00
肝腫瘍	1 0.52	2 1.71	0 0.00	3 1.86	1 0.50
転移性肝腫瘍	1 0.52	2 1.71	0 0.00	1 0.62	0 0.00
肝血管腫	105 54.12	62 52.99	50 45.45	71 44.10	89 44.72
肝嚢胞	24 12.37	13 11.11	9 8.18	25 15.53	24 12.06
肝炎・肝硬変	2 1.03	1 0.85	3 2.73	3 1.86	3 1.51
脂肪肝	6 3.09	10 8.55	8 7.27	12 7.45	14 7.04
血管系異常	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 1.01
その他	20 10.31	7 5.98	12 10.91	9 5.59	15 7.54

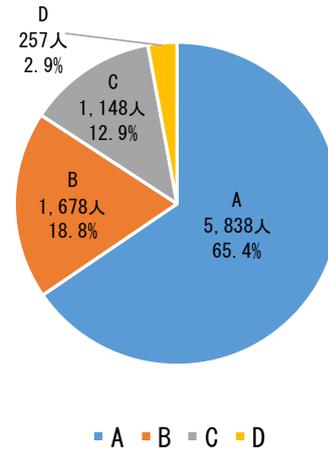
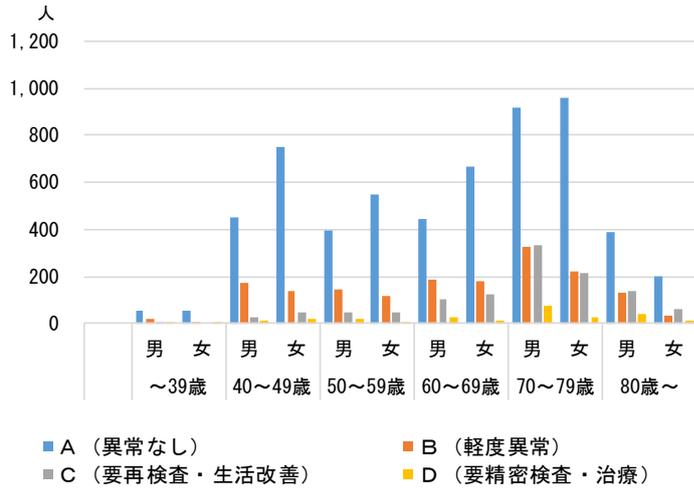
腹部超音波（肝臓）検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は3,947人（44.2%）、B（軽度異常）は1,779人（19.9%）、C（要再検査・生活改善）は2,873人（32.2%）、D（要精密検査・治療）は322人（3.6%）であった。

D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は186人であり、精検受診率は57.76%であった。なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 胆嚢・肝外胆管

【検査結果】

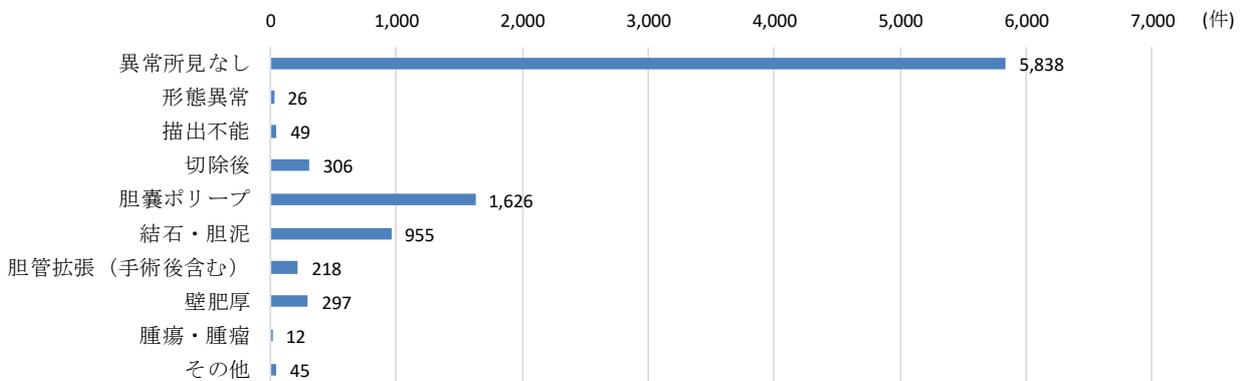
													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	57	52	450	749	395	548	447	666	920	959	391	204	2,660	3,178
B (軽度異常)	23	6	170	135	147	118	187	177	327	220	132	36	986	692
C (要再検査・生活改善)	1	0	29	46	48	47	103	122	336	214	139	63	656	492
D (要精密検査・治療)	1	1	13	17	21	5	25	16	72	29	44	13	176	81
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



【所見】

													(件)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	57	52	450	749	395	548	447	666	920	959	391	204	2,660	3,178
形態異常	0	0	0	0	1	0	1	2	9	5	5	3	16	10
描出不能	1	0	1	0	5	0	8	1	13	1	15	4	43	6
切除後	1	2	5	5	8	8	40	30	85	65	48	9	187	119
胆嚢ポリープ	23	4	179	141	162	114	178	169	328	186	108	34	978	648
結石・胆泥	0	1	29	47	47	37	91	94	281	164	116	48	564	391
胆管拡張 (手術後含む)	0	0	0	1	2	8	13	23	62	54	34	21	111	107
壁肥厚	0	0	18	16	18	10	35	28	97	33	29	13	197	100
腫瘍・腫瘤	0	0	0	1	3	0	1	0	3	3	1	0	8	4
その他	0	0	1	2	5	0	3	6	8	10	9	1	26	19

複数回答あり



腹部超音波 胆嚢・肝外胆管

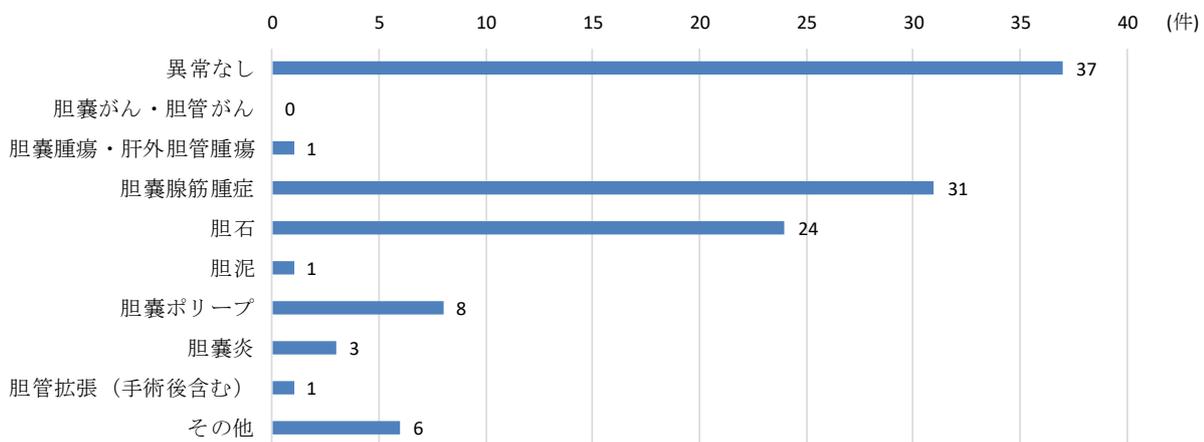
【精密検査結果】

(件)

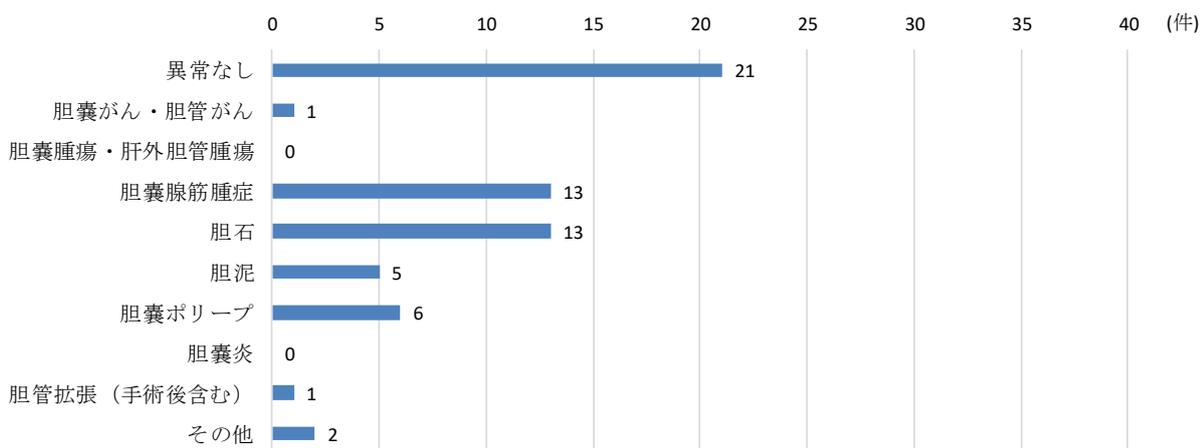
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	1	13	17	21	5	25	16	72	29	44	13	176	81
精検受診者数	0	0	9	10	5	2	12	12	49	21	26	8	101	53
異常なし	0	0	2	5	0	1	6	2	16	9	13	4	37	21
胆嚢がん・胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
胆嚢腫瘍・肝外胆管腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
胆嚢腺筋腫症	0	0	4	1	4	1	2	7	16	4	5	0	31	13
胆石	0	0	4	2	1	0	2	4	11	4	6	3	24	13
胆泥	0	0	0	3	0	1	1	0	0	1	0	0	1	5
胆嚢ポリープ	0	0	0	2	1	0	1	0	3	4	3	0	8	6
胆嚢炎	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3	0
胆管拡張（手術後含む）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
その他	0	0	1	0	0	0	1	1	2	1	2	0	6	2

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 胆嚢・肝外胆管

	【精密検査結果5年比較】					(人)
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	
要精検者数	317	256	217	285	257	
精検受診者数	199	164	115	177	154	
精検受診率 (%)	62.78	64.06	53.00	62.11	59.92	

	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)		
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
異常なし	35	36	32	41	58
	15.22	19.89	25.60	20.50	33.33
胆嚢がん・胆管がん	0	0	0	0	1
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.57
胆嚢腫瘍・肝外胆管腫瘍	0	0	0	0	1
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.57
胆嚢腺筋腫症	54	36	21	29	44
	23.48	19.89	16.80	14.50	25.29
胆石	95	74	40	74	37
	41.30	40.88	32.00	37.00	21.26
胆泥	9	3	5	9	6
	3.91	1.66	4.00	4.50	3.45
胆嚢ポリープ	15	18	16	23	14
	6.52	9.94	12.80	11.50	8.05
胆嚢炎	3	1	1	1	3
	1.30	0.55	0.80	0.50	1.72
胆管拡張(手術後含む)	4	5	2	2	2
	1.74	2.76	1.60	1.00	1.15
その他	15	8	8	21	8
	6.52	4.42	6.40	10.50	4.60

腹部超音波(胆嚢・肝外胆管)検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は5,838人(65.4%)、B(軽度異常)は1,678人(18.8%)、C(要再検査・生活改善)は1,148人(12.9%)、D(要精密検査・治療)は257人(2.9%)であった。

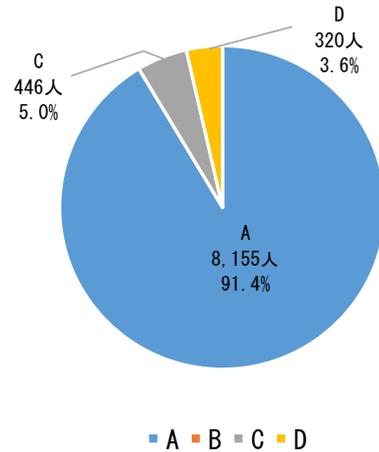
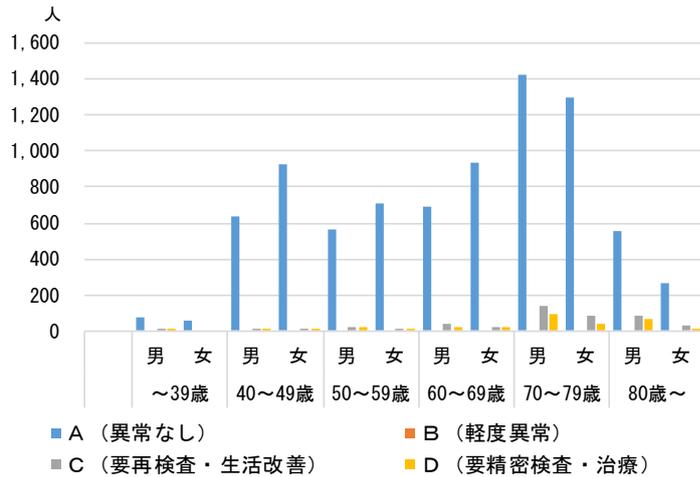
D(要精密検査・治療)のうち精検受診者数は154人であり、精検受診率は59.92%であった。また、がん発見率は0.01%、陽性反応的中度は0.39%であった。

腹部超音波 膵臓

【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	79	59	639	928	567	706	695	935	1,425	1,296	556	270	3,961	4,194
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C (要再検査・生活改善)	2	0	10	10	19	6	40	24	138	84	83	30	292	154
D (要精密検査・治療)	1	0	13	9	25	6	27	22	92	42	67	16	225	95
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443

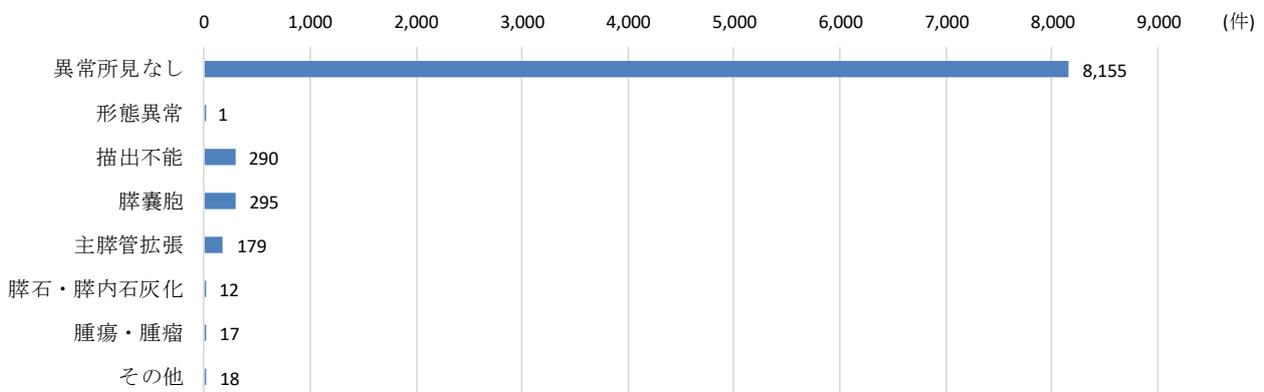


【所見】

(件)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	79	59	639	928	567	706	695	935	1,425	1,296	556	270	3,961	4,194
形態異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
描出不能	3	0	20	5	34	4	38	4	99	8	71	4	265	25
膵嚢胞	0	0	1	10	6	7	12	35	68	91	35	30	122	173
主膵管拡張	0	0	1	1	4	0	16	7	61	34	42	13	124	55
膵石・膵内石灰化	0	0	2	0	0	0	1	0	4	1	4	0	11	1
腫瘍・腫瘤	0	0	0	3	0	0	0	0	6	3	4	1	10	7
その他	0	0	0	0	0	1	2	0	9	3	3	0	14	4

複数回答あり



腹部超音波 膵臓

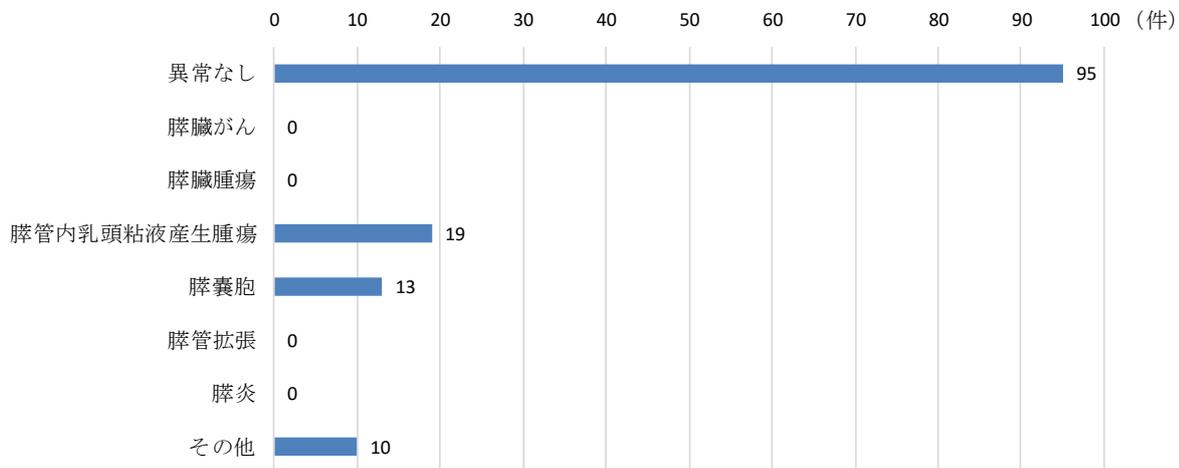
【精密検査結果】

(件)

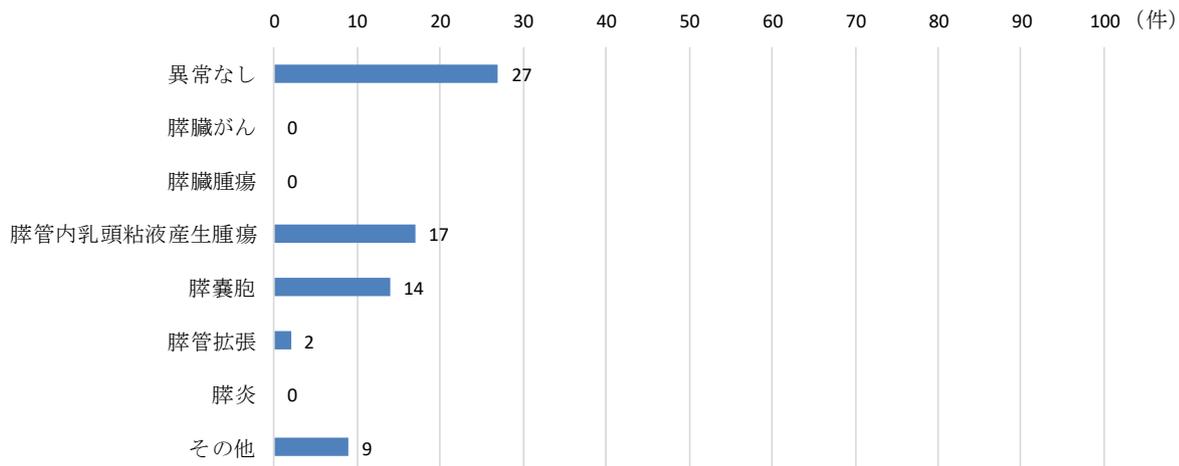
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	0	13	9	25	6	27	22	92	42	67	16	225	95
精検受診者数	0	0	3	4	13	3	19	19	59	31	43	12	137	69
異常なし	0	0	3	2	10	1	15	6	38	11	29	7	95	27
膵臓がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膵臓腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	1	1	6	11	7	7	3	19	17
膵嚢胞	0	0	0	2	1	1	2	5	6	6	4	0	13	14
膵管拡張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	2	0	1	2	4	6	3	1	10	9

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 膵臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	177	183	232	308	320
精検受診者数	130	131	161	213	206
精検受診率 (%)	73.45	71.58	69.40	69.16	64.38

[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
異常なし	55 41.04	75 58.14	97 59.51	123 57.48	122 59.22
膵臓がん	3 2.24	2 1.55	1 0.61	3 1.40	0 0.00
膵臓腫瘍	1 0.75	1 0.78	1 0.61	2 0.93	0 0.00
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	21 15.67	19 14.73	27 16.56	29 13.55	36 17.48
膵嚢胞	41 30.60	24 18.60	22 13.50	30 14.02	27 13.11
膵管拡張	6 4.48	2 1.55	5 3.07	3 1.40	2 0.97
膵炎	1 0.75	2 1.55	1 0.61	2 0.93	0 0.00
その他	6 4.48	4 3.10	9 5.52	22 10.28	19 9.22

腹部超音波（膵臓）検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は8,155人（91.4%）、B（軽度異常）は0人（0.0%）、C（要再検査・生活改善）は446人（5.0%）、D（要精密検査・治療）は320人（3.6%）であった。

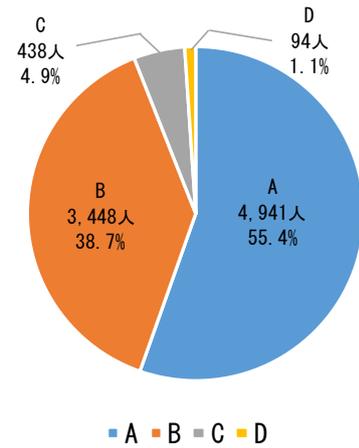
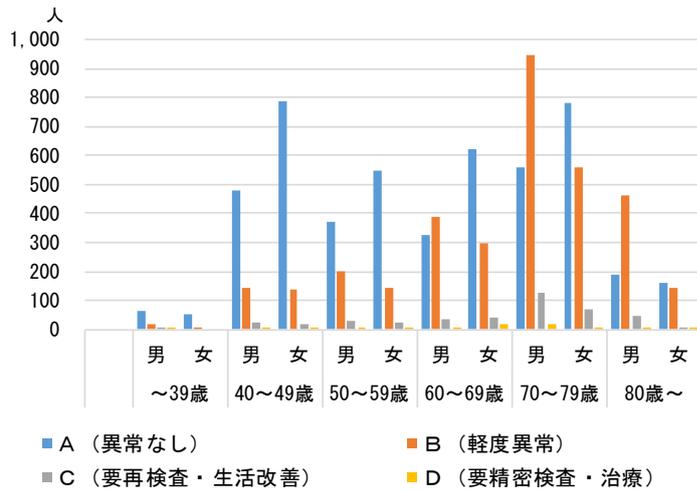
D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は206人であり、精検受診率は64.38%であった。なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 腎臓

【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	64	54	482	785	370	547	326	624	557	782	189	161	1,988	2,953
B (軽度異常)	16	5	146	138	201	143	390	297	948	561	461	142	2,162	1,286
C (要再検査・生活改善)	1	0	27	19	32	23	37	40	129	72	48	10	274	164
D (要精密検査・治療)	1	0	7	5	8	5	9	20	21	7	8	3	54	40
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443

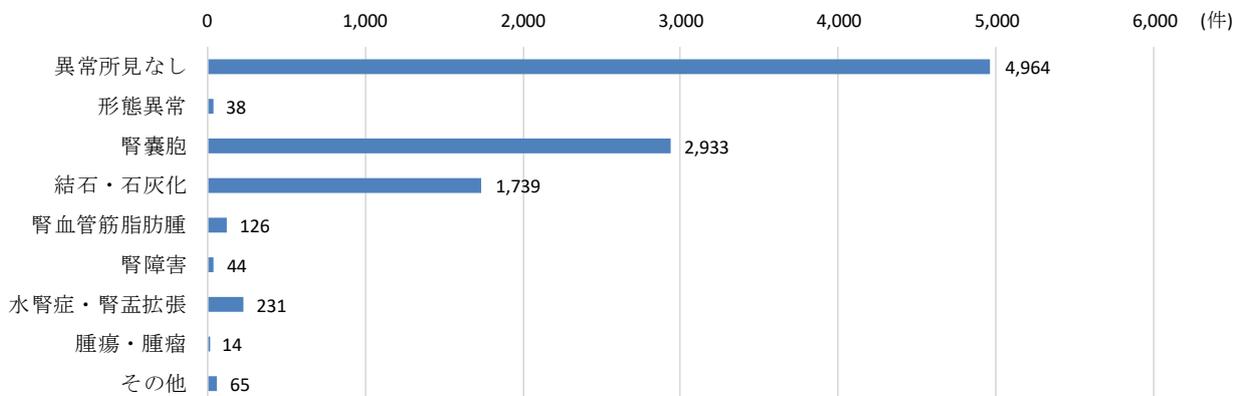


【所見】

(件)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	64	54	482	785	371	548	329	626	564	785	193	163	2,003	2,961
形態異常	0	0	2	4	3	4	2	8	8	6	1	0	16	22
腎嚢胞	8	1	103	66	151	98	345	206	922	471	454	108	1,983	950
結石・石灰化	10	4	104	90	149	78	210	156	468	230	183	57	1,124	615
腎血管筋脂肪腫	1	0	4	11	6	12	5	27	21	29	7	3	44	82
腎障害	1	0	1	0	1	1	2	2	20	5	9	2	34	10
水腎症・腎盂拡張	2	0	7	18	4	13	10	32	45	60	19	21	87	144
腫瘍・腫瘤	0	0	2	0	1	0	3	0	2	3	2	1	10	4
その他	0	0	2	3	1	4	4	6	15	15	12	3	34	31

複数回答あり



所見の「異常所見なし」には、片腎切除、術後変形、形成不全などにより、検査結果がB (軽度異常) と判定される場合を含みます。

腹部超音波 腎臓

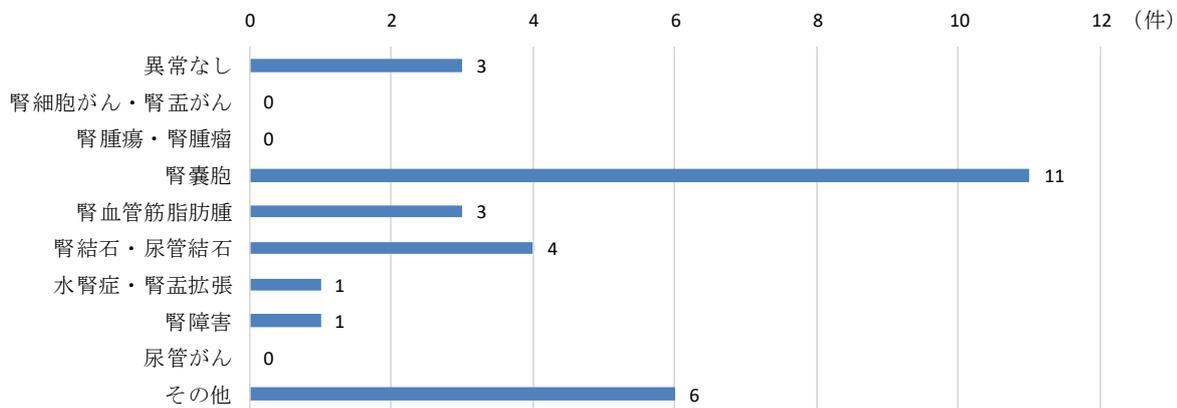
【精密検査結果】

(件)

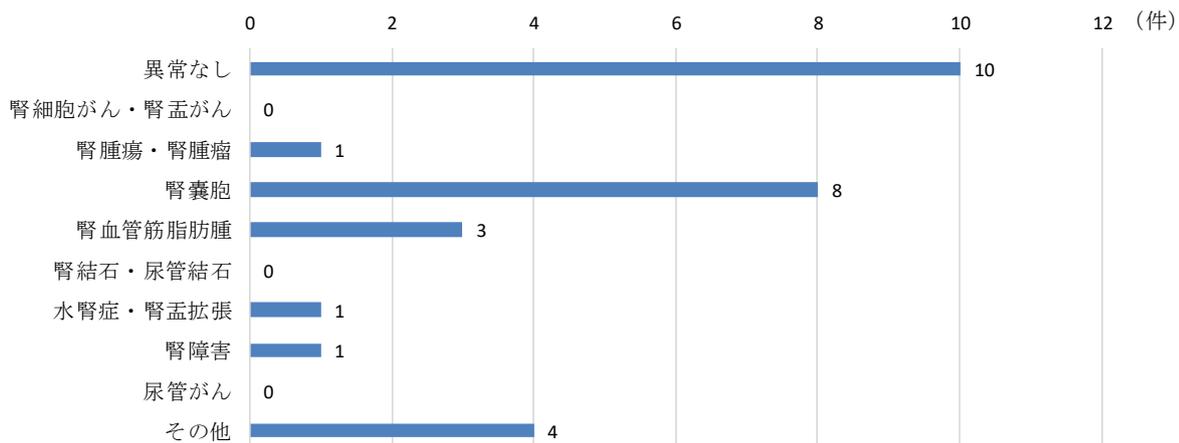
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	0	7	5	8	5	9	20	21	7	8	3	54	40
精検受診者数	0	0	4	2	5	3	3	15	10	4	5	3	27	27
異常なし	0	0	0	1	1	1	1	4	1	3	0	1	3	10
腎細胞がん・腎盂がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍・腎腫瘤	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
腎嚢胞	0	0	2	0	3	0	1	7	2	0	3	1	11	8
腎血管筋脂肪腫	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	3	3
腎結石・尿管結石	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	4	0
水腎症・腎盂拡張	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
腎障害	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1
尿管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	1	0	2	2	1	3	0	6	4

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 腎臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	71	61	44	68	94
精検受診者数	42	38	26	37	54
精検受診率 (%)	59.15	62.30	59.09	54.41	57.45

	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)		
異常なし	10	13	12	11	13
	21.74	34.21	41.38	28.95	22.81
腎細胞がん・腎盂がん	2	0	0	3	0
	4.35	0.00	0.00	7.89	0.00
腎腫瘍・腎腫瘤	2	1	1	0	1
	4.35	2.63	3.45	0.00	1.75
腎嚢胞	5	6	3	8	19
	10.87	15.79	10.34	21.05	33.33
腎血管筋脂肪腫	10	6	5	9	6
	21.74	15.79	17.24	23.68	10.53
腎結石・尿管結石	5	2	4	3	4
	10.87	5.26	13.79	7.89	7.02
水腎症・腎盂拡張	1	0	0	0	2
	2.17	0.00	0.00	0.00	3.51
腎障害	2	2	0	0	2
	4.35	5.26	0.00	0.00	3.51
尿管がん	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	7	6	3	3	10
	15.22	15.79	10.34	7.89	17.54
副腎腫瘍	2	2	1	1	-
	4.35	5.26	3.45	2.63	-

腹部超音波（腎臓）検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は4,941人（55.4%）、B（軽度異常）は3,448人（38.7%）、C（要再検査・生活改善）は438人（4.9%）、D（要精密検査・治療）は94人（1.1%）であった。

D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は54人であり、精検受診率は57.45%であった。なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

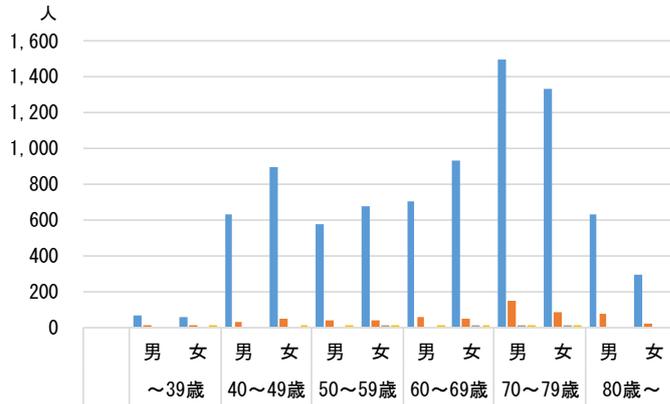
※副腎腫瘍は令和4年度から超音波検査（その他）に含まれています。

腹部超音波 脾臓

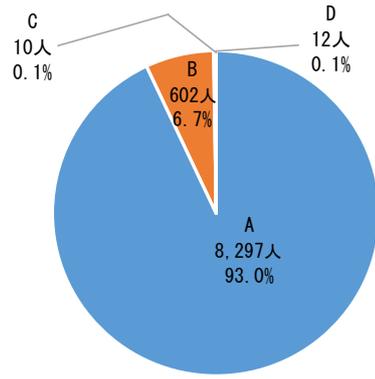
【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	70	54	631	897	575	676	706	935	1,500	1,330	628	295	4,110	4,187
B (軽度異常)	12	4	31	49	35	40	54	43	147	88	78	21	357	245
C (要再検査・生活改善)	0	0	0	0	0	1	0	2	4	3	0	0	4	6
D (要精密検査・治療)	0	1	0	1	1	1	2	1	4	1	0	0	7	5
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



■ A (異常なし) ■ B (軽度異常)
 ■ C (要再検査・生活改善) ■ D (要精密検査・治療)



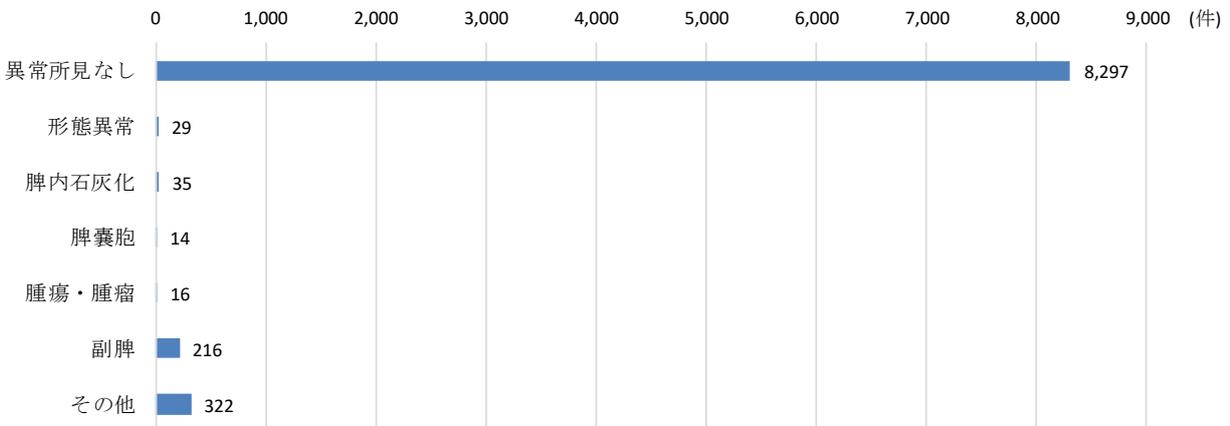
■ A ■ B ■ C ■ D

【所見】

(件)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	70	54	631	897	575	676	706	935	1,500	1,330	628	295	4,110	4,187
形態異常	0	0	6	1	3	2	3	1	11	1	1	0	24	5
脾内石灰化	0	0	0	0	2	2	4	3	6	7	6	5	18	17
脾嚢胞	0	1	1	1	2	1	0	4	1	0	2	1	6	8
腫瘍・腫瘤	0	1	0	1	1	2	2	1	6	2	0	0	9	7
副脾	10	5	19	45	12	30	16	18	25	25	11	0	93	123
その他	2	0	5	2	17	5	31	19	110	58	58	15	223	99

複数回答あり



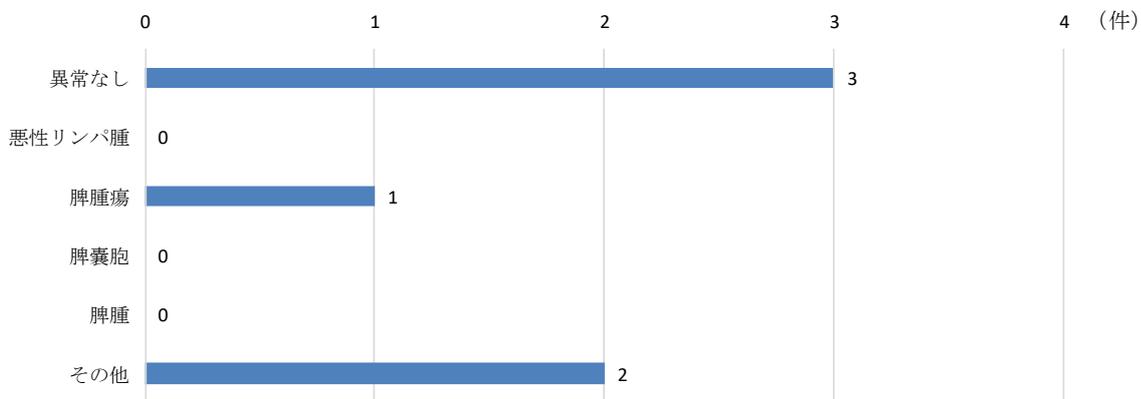
腹部超音波 脾臓

【精密検査結果】 (件)

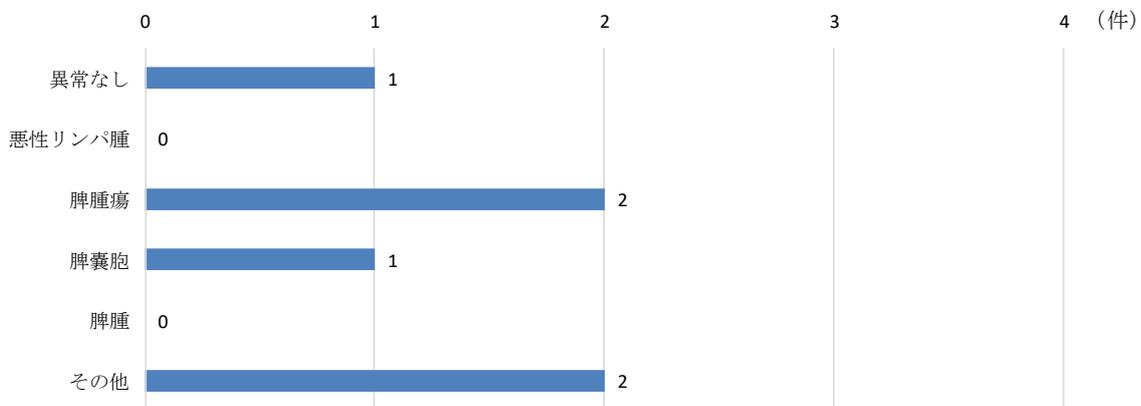
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	1	0	1	1	1	2	1	4	1	0	0	7	5
精検受診者数	0	1	0	1	1	1	2	1	3	1	0	0	6	5
異常なし	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	3	1
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2
脾嚢胞	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
脾腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 脾臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	11	8	7	8	12
精検受診者数	10	4	5	4	11
精検受診率 (%)	90.91	50.00	71.43	50.00	91.67

	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)		
異常なし	3	0	3	2	4
	30.00	0.00	60.00	50.00	33.33
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
脾腫瘍	1	0	0	2	3
	10.00	0.00	0.00	50.00	25.00
脾嚢胞	0	0	1	0	1
	0.00	0.00	20.00	0.00	8.33
脾腫	2	0	0	0	0
	20.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他	4	4	1	0	4
	40.00	100.00	20.00	0.00	33.33

腹部超音波（脾臓）検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は8,297人（93.0%）、B（軽度異常）は602人（6.7%）、C（要再検査・生活改善）は10人（0.1%）、D（要精密検査・治療）は12人（0.1%）であった。また、A（異常なし）における大半は描出範囲内異常なしであった。

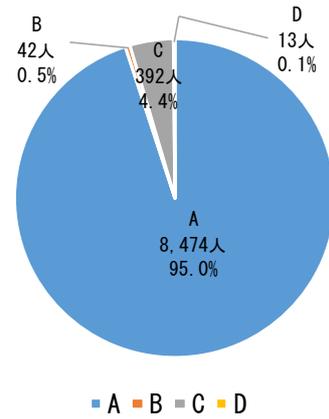
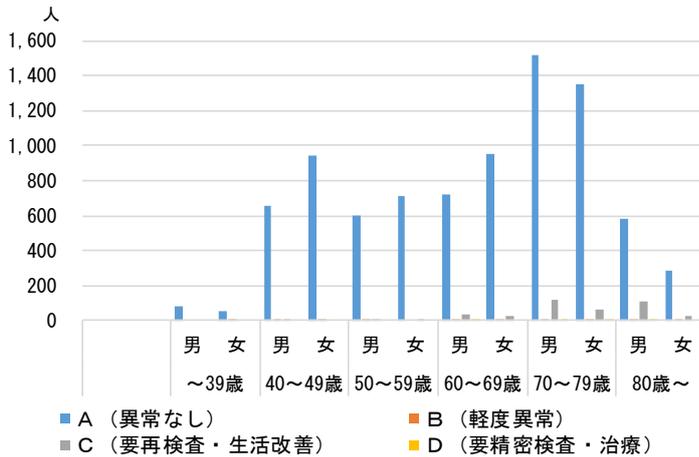
D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は11人であり、精検受診率は91.67%であった。なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

腹部超音波 腹部大動脈

【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	82	58	656	945	603	715	722	953	1,518	1,352	587	283	4,168	4,306
B (軽度異常)	0	1	4	2	6	0	5	1	11	2	7	3	33	9
C (要再検査・生活改善)	0	0	2	0	2	3	34	27	121	65	108	30	267	125
D (要精密検査・治療)	0	0	0	0	0	0	1	0	5	3	4	0	10	3
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443

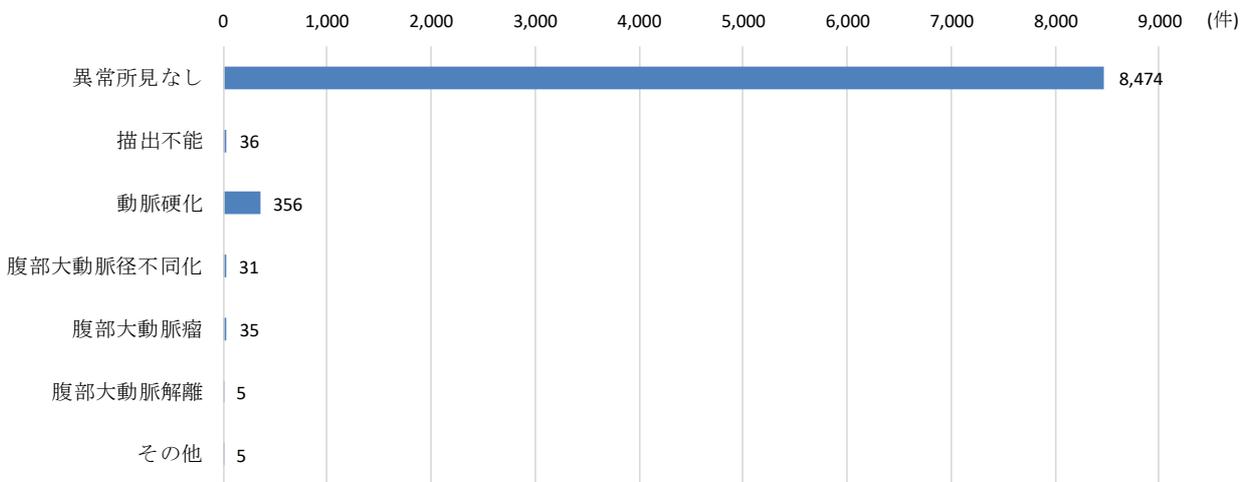


【所見】

(件)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	82	58	656	945	603	715	722	953	1,518	1,352	587	283	4,168	4,306
描出不能	0	1	4	2	5	0	4	0	10	1	6	3	29	7
動脈硬化	0	0	2	0	2	3	30	25	106	65	95	28	235	121
腹部大動脈径不同化	0	0	0	0	0	0	3	2	12	2	10	2	25	6
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	4	0	14	4	13	0	31	4
腹部大動脈解離	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	5	0
その他	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	2	0	4	1

複数回答あり



腹部超音波 腹部大動脈

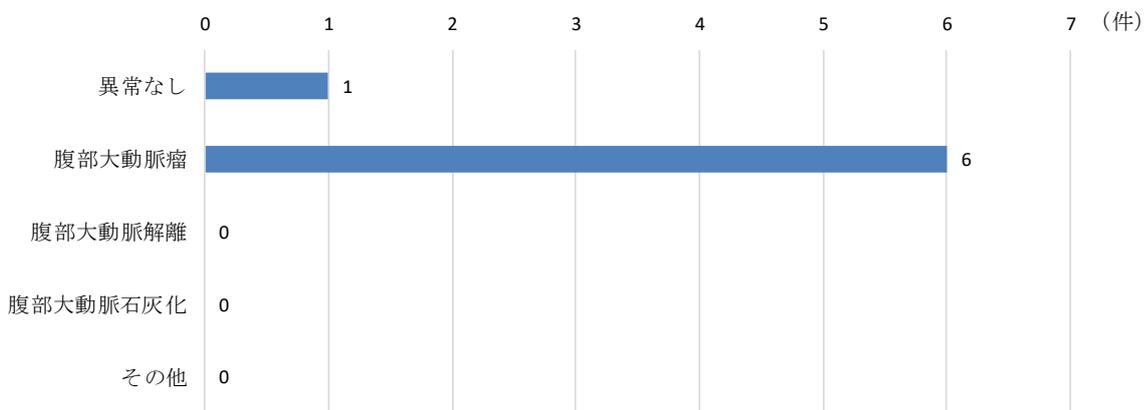
【精密検査結果】

(件)

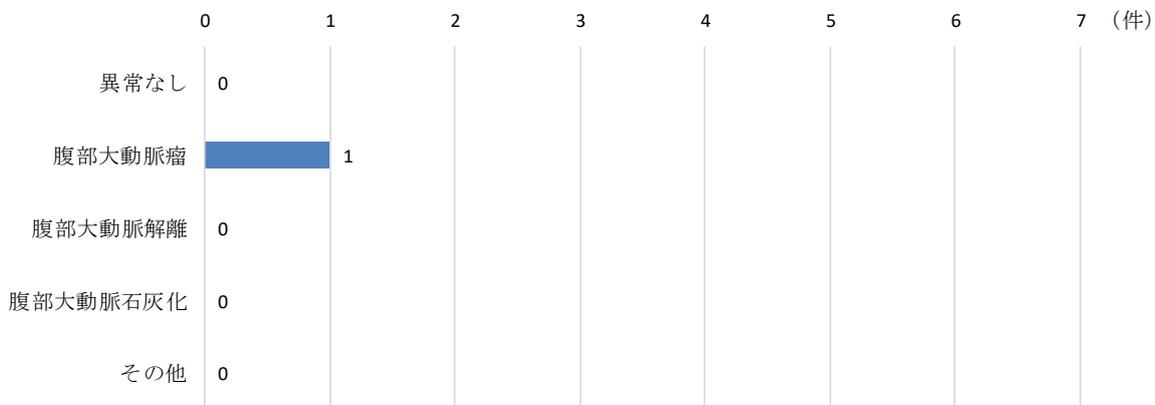
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	0	0	0	1	0	5	3	4	0	10	3
精検受診者数	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	2	0	7	1
異常なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	1	0	6	1
腹部大動脈解離	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹部大動脈石灰化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 腹部大動脈

	【精密検査結果5年比較】				(人)
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	-	-	-	-	13
精検受診者数	-	-	-	-	8
精検受診率 (%)	-	-	-	-	61.54
	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)		
異常なし	-	-	-	-	1
	-	-	-	-	12.50
腹部大動脈瘤	-	-	-	-	7
	-	-	-	-	87.50
腹部大動脈解離	-	-	-	-	0
	-	-	-	-	0.00
腹部大動脈石灰化	-	-	-	-	0
	-	-	-	-	0.00
その他の血管疾患	-	-	-	-	0
	-	-	-	-	0.00

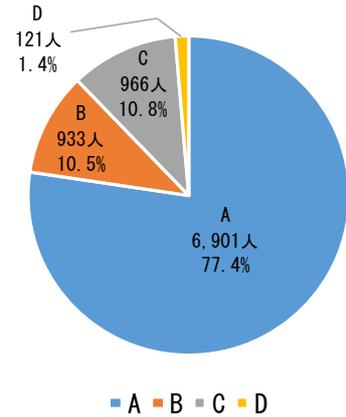
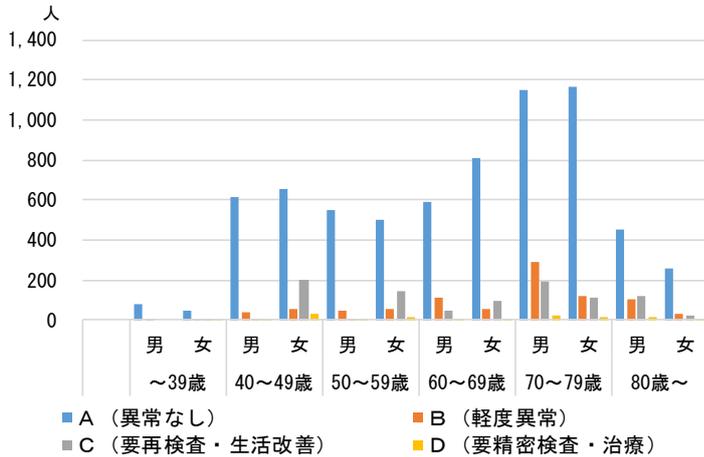
腹部超音波（腹部大動脈）検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は8,474人（95.0%）、B（軽度異常）は42人（0.5%）、C（要再検査・生活改善）は392人（4.4%）、D（要精密検査・治療）は13人（0.1%）であった。

D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は8人であり、精検受診率は61.54%であった。
 ※腹部大動脈は、令和3年度までは腹部超音波（その他）の項目に含まれていたが、腹部超音波検診判定マニュアルの改訂に伴い、令和4年度より新しく追加となった。

腹部超音波 その他

【検査結果】

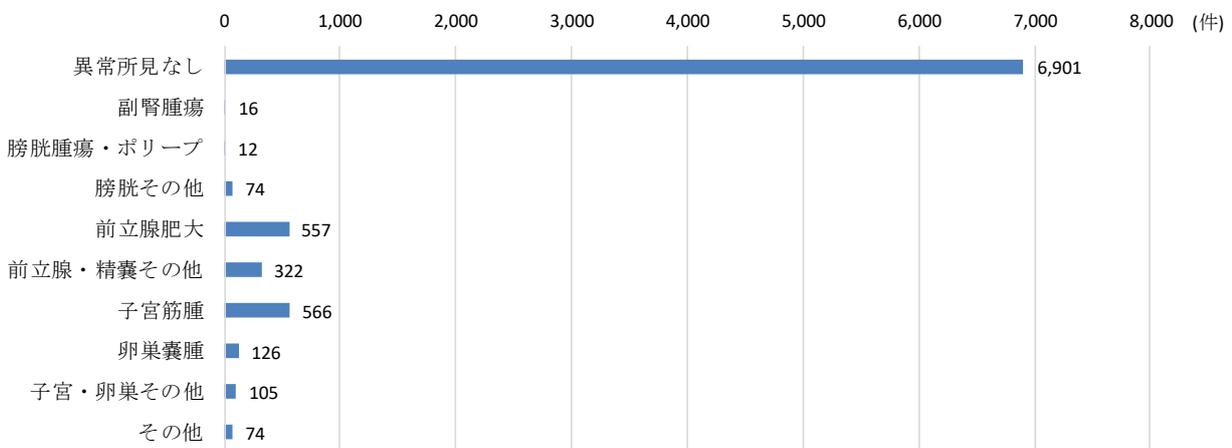
	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	79	51	616	657	554	501	594	812	1,151	1,168	456	262	3,450	3,451
B (軽度異常)	3	2	42	57	46	53	115	60	293	124	107	31	606	327
C (要再検査・生活改善)	0	3	3	204	10	148	48	99	191	113	125	22	377	589
D (要精密検査・治療)	0	3	1	29	1	16	5	10	20	17	18	1	45	76
合計	82	59	662	947	611	718	762	981	1,655	1,422	706	316	4,478	4,443



【所見】

	(件)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常所見なし	79	51	616	657	554	501	594	812	1,151	1,168	456	262	3,450	3,451
副腎腫瘍	0	0	1	0	0	0	0	0	7	3	3	2	11	5
膀胱腫瘍・ポリープ	0	0	0	0	0	1	0	0	5	2	4	0	9	3
膀胱その他	0	0	0	0	4	1	7	1	26	9	24	2	61	13
前立腺肥大	0	-	1	-	8	-	84	-	310	-	154	-	557	-
前立腺・精囊その他	1	-	26	-	25	-	60	-	143	-	67	-	322	-
子宮筋腫	-	4	-	197	-	151	-	100	-	104	-	10	-	566
卵巣囊腫	-	1	-	50	-	19	-	19	-	23	-	14	-	126
子宮・卵巣その他	-	2	-	41	-	24	-	11	-	22	-	5	-	105
その他	0	2	2	7	2	4	5	8	8	20	15	1	32	42

複数回答あり



腹部超音波 その他

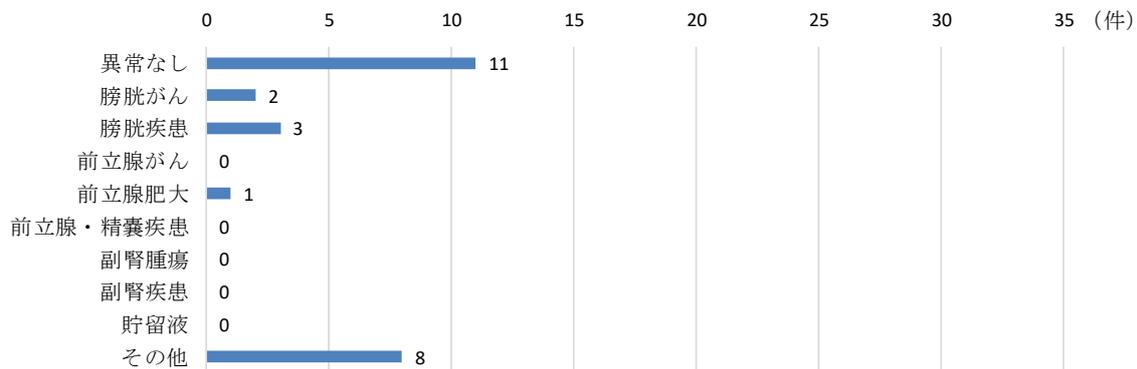
【精密検査結果】

(件)

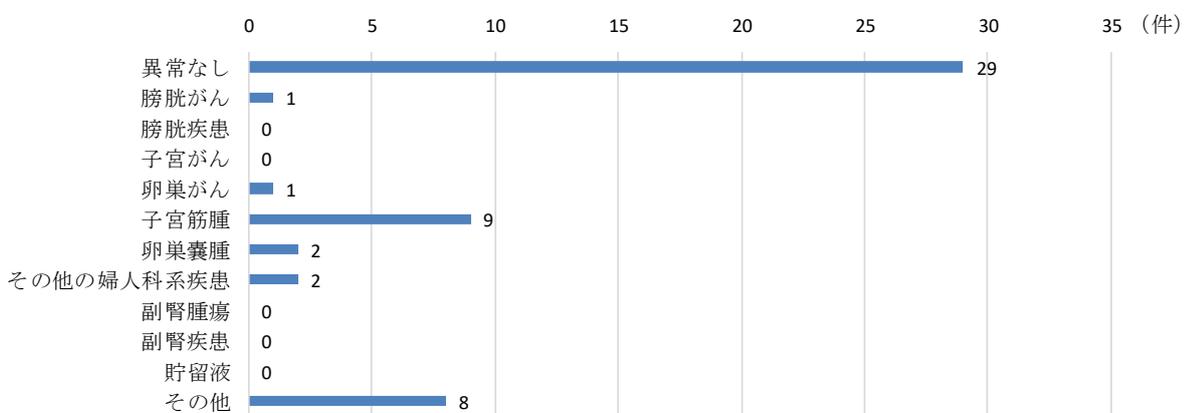
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	3	1	29	1	16	5	10	20	17	18	1	45	76
精検受診者数	0	2	1	18	1	11	3	8	11	11	9	0	25	50
異常なし	0	2	0	11	0	7	1	4	6	5	4	0	11	29
膀胱がん	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	1
膀胱疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3	0
前立腺がん	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
前立腺肥大	0	-	0	-	1	-	0	-	0	-	0	-	1	-
前立腺・精囊疾患	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
子宮がん	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0
卵巣がん	-	0	-	0	-	0	-	0	-	1	-	0	-	1
子宮筋腫	-	0	-	5	-	2	-	1	-	1	-	0	-	9
卵巣嚢腫	-	0	-	1	-	1	-	0	-	0	-	0	-	2
その他の婦人科系疾患	-	0	-	1	-	0	-	1	-	0	-	0	-	2
副腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貯留液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	1	0	0	2	2	2	4	3	0	8	8

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 その他

	【精密検査結果5年比較】					(人)
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	
要精検者数	172	146	126	180	121	
精検受診者数	110	84	73	113	75	
精検受診率 (%)	63.95	57.53	57.94	62.78	61.98	
	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)			
異常なし	47	28	26	41	40	
	39.50	32.18	38.24	34.45	51.95	
膀胱がん	0	1	1	2	3	
	0.00	1.15	1.47	1.68	3.90	
膀胱疾患	3	1	0	2	3	
	2.52	1.15	0.00	1.68	3.90	
前立腺がん	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
前立腺肥大	11	2	6	8	1	
	9.24	2.30	8.82	6.72	1.30	
前立腺・精嚢疾患	1	0	1	0	0	
	0.84	0.00	1.47	0.00	0.00	
子宮がん	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
卵巣がん	0	0	0	0	1	
	0.00	0.00	0.00	0.00	1.30	
子宮筋腫	17	27	11	19	9	
	14.29	31.03	16.18	15.97	11.69	
卵巣嚢腫	8	3	2	6	2	
	6.72	3.45	2.94	5.04	2.60	
その他の婦人科系疾患	10	9	4	9	2	
	8.40	10.34	5.88	7.56	2.60	
副腎腫瘍	-	-	-	-	0	
	-	-	-	-	0.00	
副腎疾患	-	-	-	-	0	
	-	-	-	-	0.00	
貯留液	1	5	4	3	0	
	0.84	5.75	5.88	2.52	0.00	
その他	16	7	8	22	16	
	13.45	8.05	11.76	18.49	20.78	
腹部大動脈瘤	3	2	3	4	-	
	2.52	2.30	4.41	3.36	-	
その他の血管疾患	2	2	2	3	-	
	1.68	2.30	2.94	2.52	-	

腹部超音波（その他）検査の受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は6,901人（77.4%）、B（軽度異常）は933人（10.5%）、C（要再検査・生活改善）は966人（10.8%）、D（要精密検査・治療）は121人（1.4%）であった。D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は75人であり精検受診率は61.98%であった。また、がん発見率は0.04%、陽性反応的中度は3.31%であった。

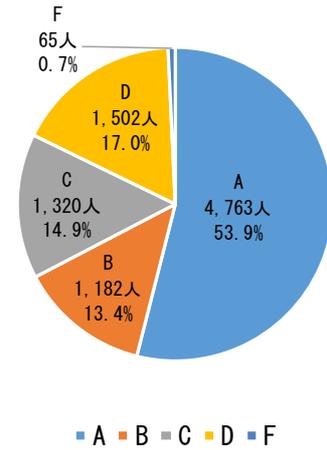
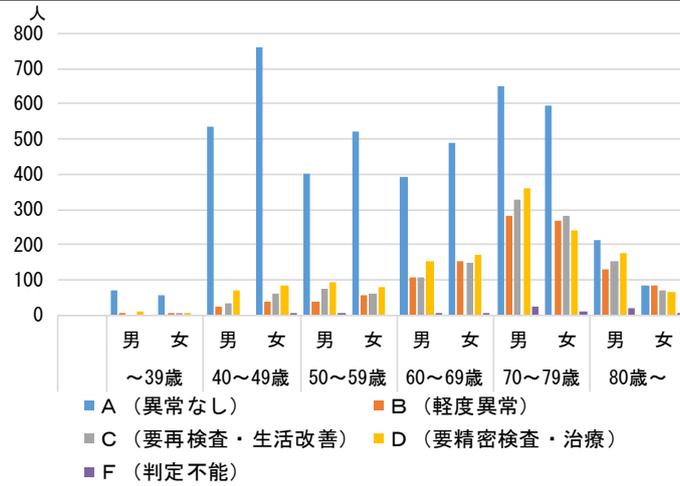
※副腎は令和3年度まで超音波検査（腎臓）に含まれています。腹部大動脈瘤、その他の血管疾患は令和4年度から超音波検査（腹部大動脈）に含まれています。

眼底・眼圧

【検査結果】

(人)

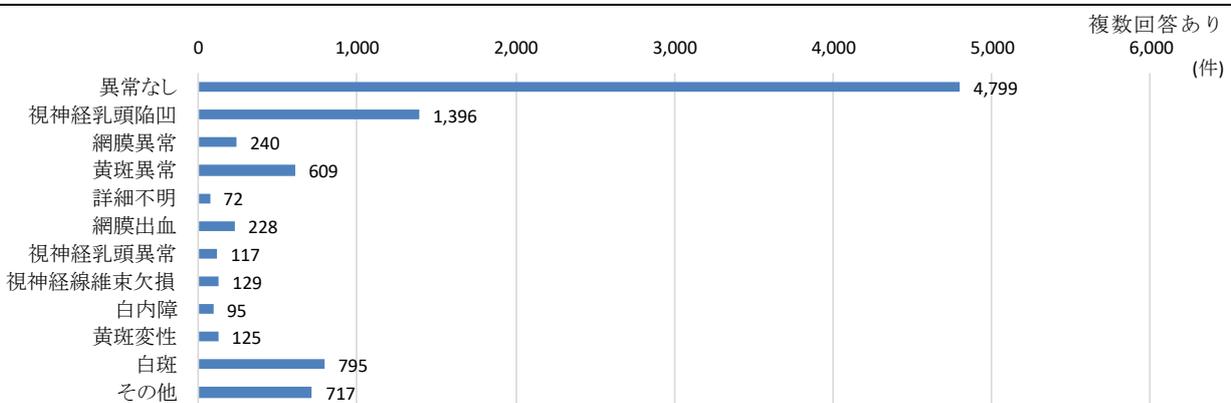
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	72	55	536	760	400	521	392	490	650	593	212	82	2,262	2,501
B (軽度異常)	1	1	23	39	39	54	105	153	281	270	130	86	579	603
C (要再検査・生活改善)	0	1	34	59	76	60	106	150	328	282	154	70	698	622
D (要精密検査・治療)	9	2	68	85	94	79	151	173	360	241	174	66	856	646
F (判定不能)	0	0	0	2	2	0	2	2	23	8	20	6	47	18
合計	82	59	661	945	611	714	756	968	1,642	1,394	690	310	4,442	4,390



【所見】

(件)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	72	55	536	762	403	523	394	496	661	599	215	83	2,281	2,518
視神経乳頭陥凹	8	1	73	97	97	91	138	151	310	218	162	50	788	608
網膜異常	1	1	5	11	11	5	23	30	75	40	26	12	141	99
黄斑異常	0	0	11	14	35	18	66	80	160	132	64	29	336	273
詳細不明	0	0	0	2	2	0	2	3	23	10	24	6	51	21
網膜出血	0	0	3	3	8	9	23	22	63	58	31	8	128	100
視神経乳頭異常	0	2	8	7	6	7	10	18	22	24	9	4	55	62
視神経線維束欠損	0	0	6	9	12	17	9	18	26	17	9	6	62	67
白内障	0	0	0	1	1	2	2	14	29	31	9	6	41	54
黄斑変性	0	0	0	5	6	2	15	5	42	25	15	10	78	47
白斑	0	0	6	4	19	19	65	96	200	213	90	83	380	415
その他	0	0	18	26	30	33	52	80	192	133	109	44	401	316



所見の「異常なし」には、軽微なため所見では「異常なし」としたが、血管性変化により検査結果ではB (軽度異常) になる場合を含みます。また、片側の所見が「詳細不明」の場合、もう片側が「異常なし」であっても検査結果はF (判定不能) となります。

眼底・眼圧

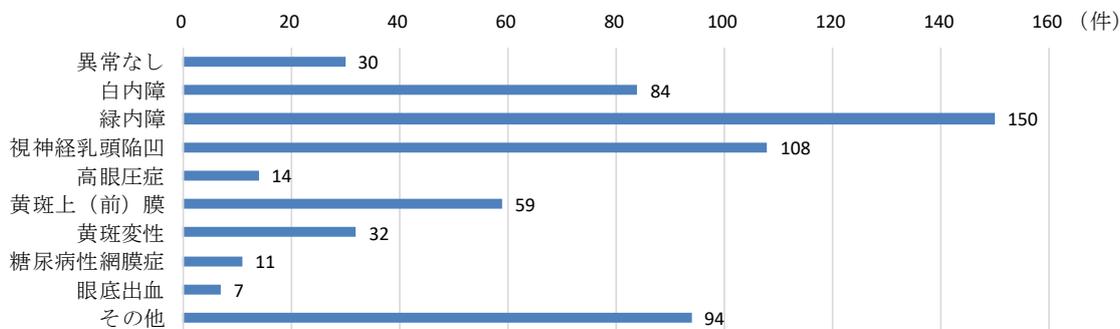
【精密検査結果】

(件)

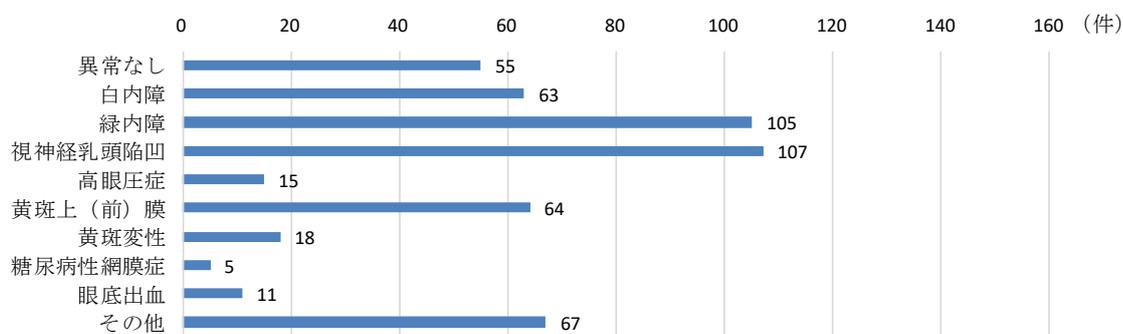
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	9	2	68	85	94	79	151	173	360	241	174	66	856	646
精検受診者数	2	2	32	50	37	45	67	127	221	166	102	42	461	432
異常なし	0	0	6	16	4	7	2	11	16	14	2	7	30	55
白内障	0	0	1	0	1	1	8	16	50	39	24	7	84	63
緑内障	0	0	5	8	9	9	20	31	75	42	41	15	150	105
視神経乳頭陥凹	2	1	14	15	12	21	17	35	44	31	19	4	108	107
高眼圧症	0	0	3	5	2	3	3	1	2	6	4	0	14	15
黄斑上(前)膜	0	0	1	2	4	2	11	29	29	23	14	8	59	64
黄斑変性	0	1	1	1	3	1	10	5	13	10	5	0	32	18
糖尿病性網膜症	0	0	0	0	0	0	1	1	9	3	1	1	11	5
眼底出血	0	0	0	1	1	1	1	1	3	7	2	1	7	11
その他	0	0	6	3	4	8	11	17	48	31	25	8	94	67

複数回答あり

(男)



(女)



眼底・眼圧

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	1,888	1,708	1,280	1,537	1,502
精検受診者数	1,278	1,127	858	987	893
精検受診率 (%)	67.69	65.98	67.03	64.22	59.45

	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)		
異常なし	158	130	85	99	85
	9.83	9.29	8.24	8.20	7.73
白内障	226	187	149	151	147
	14.06	13.36	14.44	12.50	13.38
緑内障	313	324	255	300	255
	19.48	23.14	24.71	24.83	23.20
視神経乳頭陥凹	354	295	202	245	215
	22.03	21.07	19.57	20.28	19.56
高眼圧症	31	28	35	25	29
	1.93	2.00	3.39	2.07	2.64
黄斑上(前)膜	163	137	106	117	123
	10.14	9.79	10.27	9.69	11.19
黄斑変性	70	49	39	48	50
	4.36	3.50	3.78	3.97	4.55
糖尿病性網膜症	30	21	20	28	16
	1.87	1.50	1.94	2.32	1.46
眼底出血	30	34	20	34	18
	1.87	2.43	1.94	2.81	1.64
その他	232	195	121	161	161
	14.44	13.93	11.72	13.33	14.65

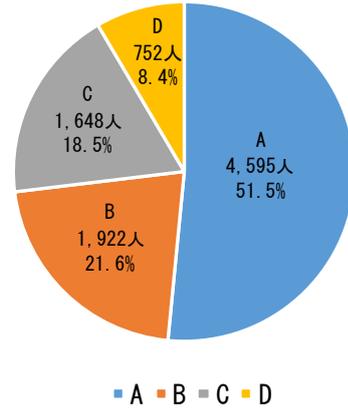
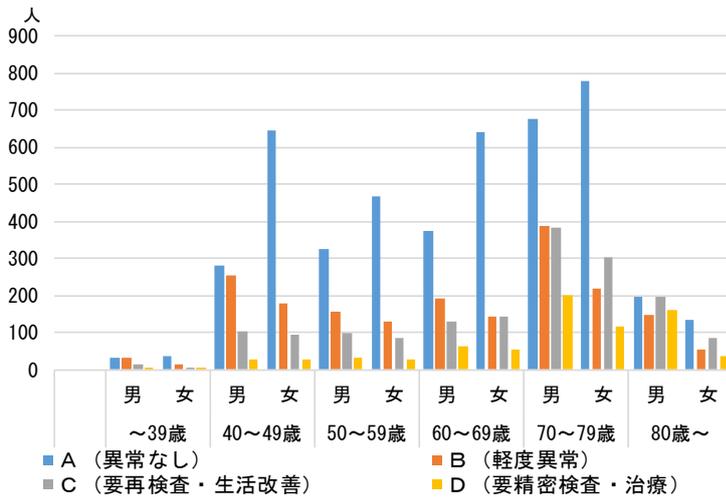
眼底検査、眼圧検査の受診者数は男性4,442人、女性4,390人で総受診者数は8,832人であり、判定別の男女計数はA(異常なし)は4,763人(53.9%)、B(軽度異常)は1,182人(13.4%)、C(要再検査・生活改善)は1,320人(14.9%)、D(要精密検査・治療)は1,502人(17.0%)、F(判定不能)は65人(0.7%)であった。

D(要精密検査・治療)のうち、精検受診者数は893人であり、精検受診率は59.45%であった。

安静心電図

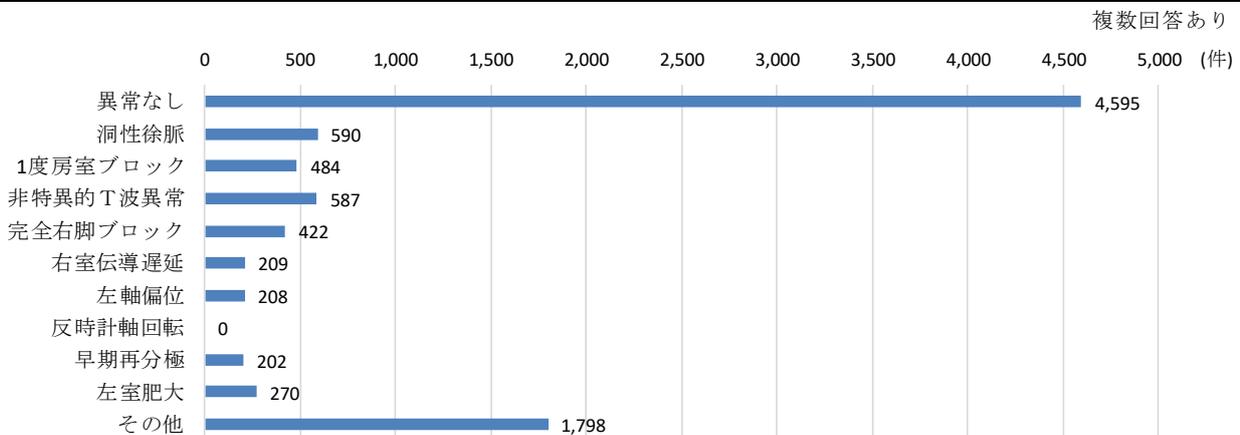
【検査結果】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	32	39	280	644	324	469	375	641	679	778	197	137	1,887	2,708
B (軽度異常)	33	16	254	178	156	132	194	143	390	219	150	57	1,177	745
C (要再検査・生活改善)	15	2	102	97	100	86	131	143	384	305	198	85	930	718
D (要精密検査・治療)	2	2	26	28	31	30	62	53	202	119	160	37	483	269
合計	82	59	662	947	611	717	762	980	1,655	1,421	705	316	4,477	4,440



【所見】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	32	39	280	644	324	469	375	641	679	778	197	137	1,887	2,708
洞性徐脈	9	2	56	36	47	42	75	46	151	58	60	8	398	192
1度房室ブロック	3	0	10	11	12	10	42	18	176	48	126	28	369	115
非特異的T波異常	2	2	15	72	31	51	36	83	80	136	55	24	219	368
完全右脚ブロック	0	0	10	3	20	9	40	18	148	56	92	26	310	112
右室伝導遅延	6	0	24	7	19	11	19	14	41	43	18	7	127	82
左軸偏位	1	0	7	6	15	5	17	19	68	29	34	7	142	66
反時計軸回転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期再分極	11	0	79	1	40	3	28	1	29	6	3	1	190	12
左室肥大	4	0	12	0	22	3	23	11	88	45	44	18	193	77
その他	20	16	193	173	105	122	152	152	340	268	182	75	992	806



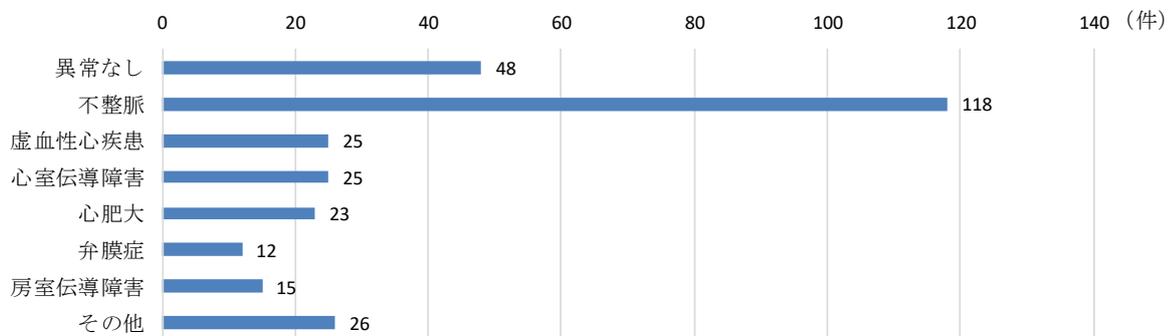
安静心電図

【精密検査結果】

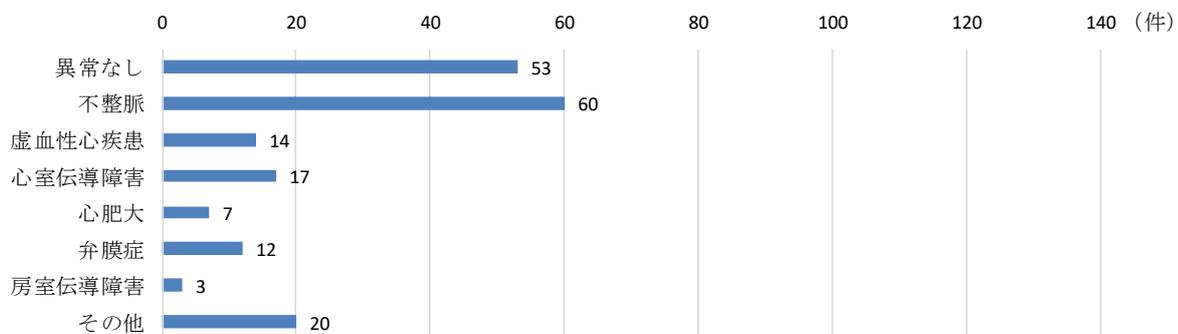
	(件)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	2	2	26	28	31	30	62	53	202	119	160	37	483	269
精検受診者数	1	2	17	10	17	13	25	38	124	85	89	26	273	174
異常なし	0	0	5	2	3	5	7	15	24	24	9	7	48	53
不整脈	0	0	3	2	6	5	7	10	66	35	36	8	118	60
虚血性心疾患	0	0	2	1	3	1	3	3	10	8	7	1	25	14
心室伝導障害	0	0	1	2	1	0	1	4	6	7	16	4	25	17
心肥大	0	0	0	0	1	1	1	1	8	4	13	1	23	7
弁膜症	0	0	0	1	1	1	2	1	2	7	7	2	12	12
房室伝導障害	0	0	4	0	0	0	1	0	4	0	6	3	15	3
その他	1	2	2	2	3	0	3	4	12	10	5	2	26	20

複数回答あり

(男)



(女)



安静心電図

【精密検査結果5年比較】					(人)
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	817	862	656	856	752
精検受診者数	555	534	410	513	447
精検受診率 (%)	67.93	61.95	62.50	59.93	59.44
[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)					
異常なし	145 23.97	136 22.97	91 20.87	142 25.91	101 21.13
不整脈	237 39.17	208 35.14	176 40.37	206 37.59	178 37.24
虚血性心疾患	51 8.43	50 8.45	35 8.03	30 5.47	39 8.16
心室伝導障害	33 5.45	34 5.74	25 5.73	47 8.58	42 8.79
心肥大	48 7.93	42 7.09	34 7.80	31 5.66	30 6.28
弁膜症	30 4.96	31 5.24	24 5.50	29 5.29	24 5.02
房室伝導障害	20 3.31	12 2.03	7 1.61	12 2.19	18 3.77
その他	41 6.78	79 13.34	44 10.09	51 9.31	46 9.62

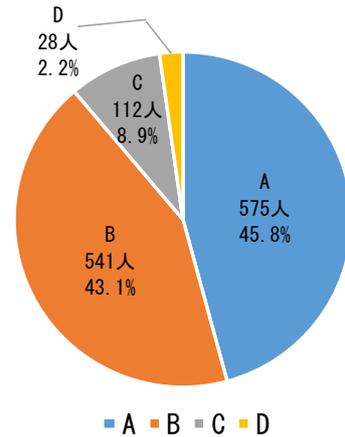
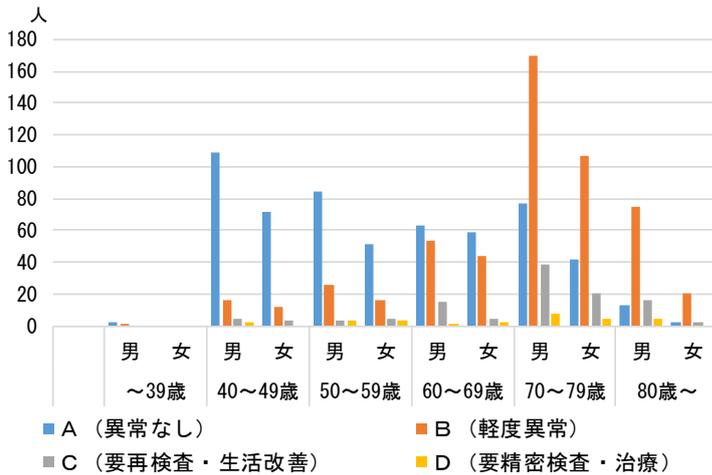
安静心電図検査の受診者数は男性4,477人、女性4,440人で総受診者数は8,917人であり、判定別の男女計数はA（異常なし）は4,595人（51.5%）、B（軽度異常）は1,922人（21.6%）、C（要再検査・生活改善）は1,648人（18.5%）、D（要精密検査・治療）は752人（8.4%）であった。

D（要精密検査・治療）のうち精検受診者数は447人であり、精検受診率は59.44%であった。

胸部断層X線

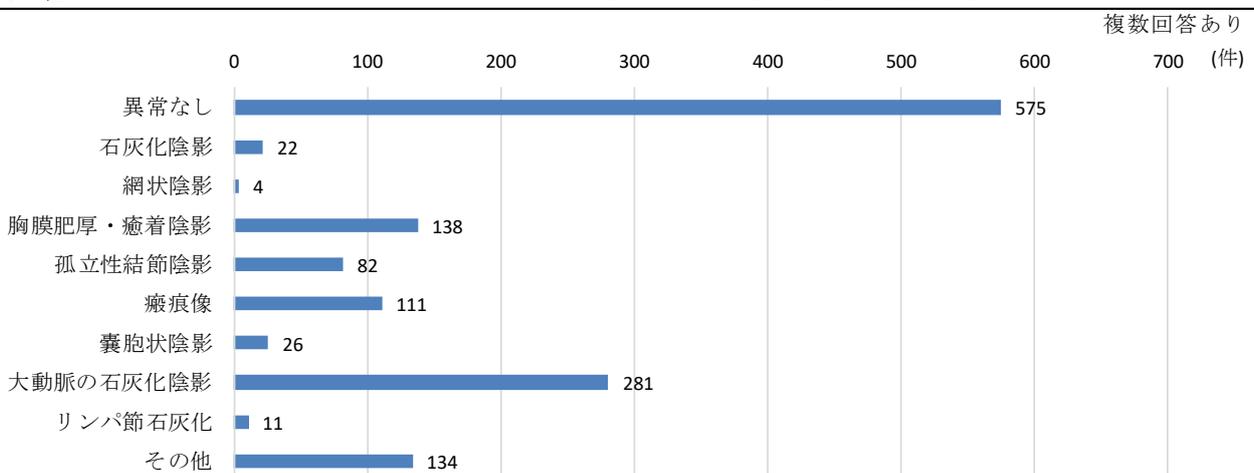
【検査結果】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	0	109	72	85	51	63	59	77	42	13	2	349	226
B (軽度異常)	1	0	16	12	26	16	54	44	170	107	75	20	342	199
C (要再検査・生活改善)	0	0	4	3	3	4	15	5	39	21	16	2	77	35
D (要精密検査・治療)	0	0	2	0	3	3	1	2	8	4	5	0	19	9
合計	3	0	131	87	117	74	133	110	294	174	109	24	787	469



【所見】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	2	0	109	72	85	51	63	59	77	42	13	2	349	226
石灰化陰影	0	0	1	0	0	0	1	2	9	6	2	1	13	9
網状陰影	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	4	0
胸膜肥厚・癒着陰影	0	0	9	4	3	9	15	11	39	27	17	4	83	55
孤立性結節陰影	0	0	4	3	5	4	8	5	27	17	7	2	51	31
癒着像	1	0	2	0	5	2	11	6	49	16	15	4	83	28
嚢胞状陰影	0	0	2	1	1	0	7	1	7	3	4	0	21	5
大動脈の石灰化陰影	0	0	0	0	2	1	20	11	106	63	67	11	195	86
リンパ節石灰化	0	0	0	0	1	0	2	1	4	3	0	0	7	4
その他	0	0	5	8	17	7	15	17	31	23	8	3	76	58



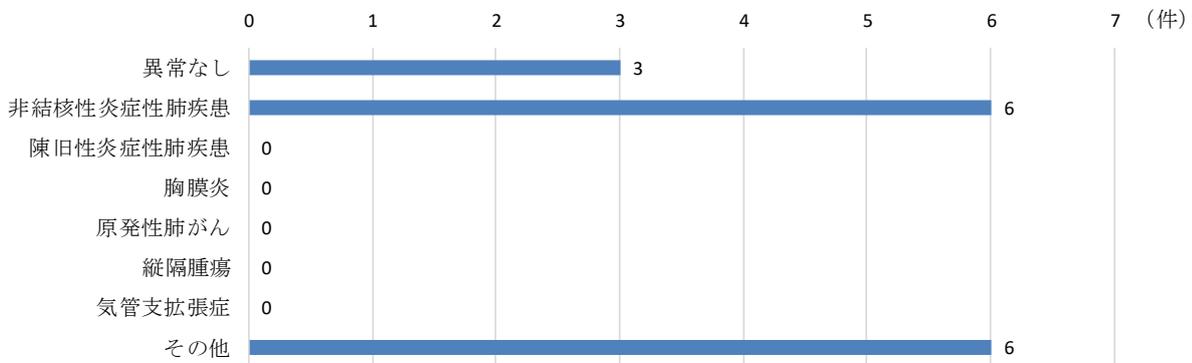
胸部断層X線

【精密検査結果】

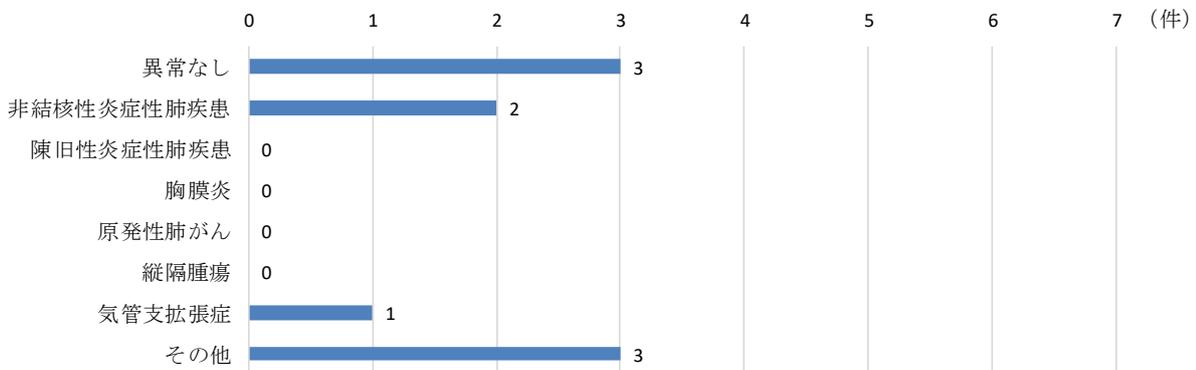
	(件)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	2	0	3	3	1	2	8	4	5	0	19	9
精検受診者数	0	0	2	0	2	3	1	2	7	3	3	0	15	8
異常なし	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	3	3
非結核性炎症性肺疾患	0	0	0	0	1	1	0	0	4	1	1	0	6	2
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
縦隔腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	1	0	1	1	1	1	2	1	1	0	6	3

複数回答あり

(男)

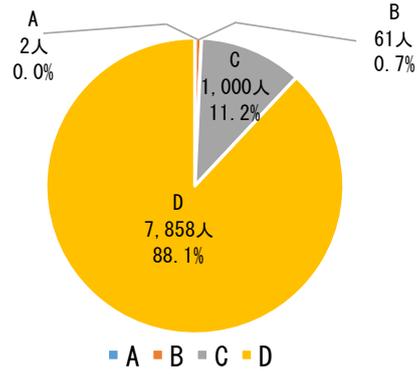


(女)



総合判定

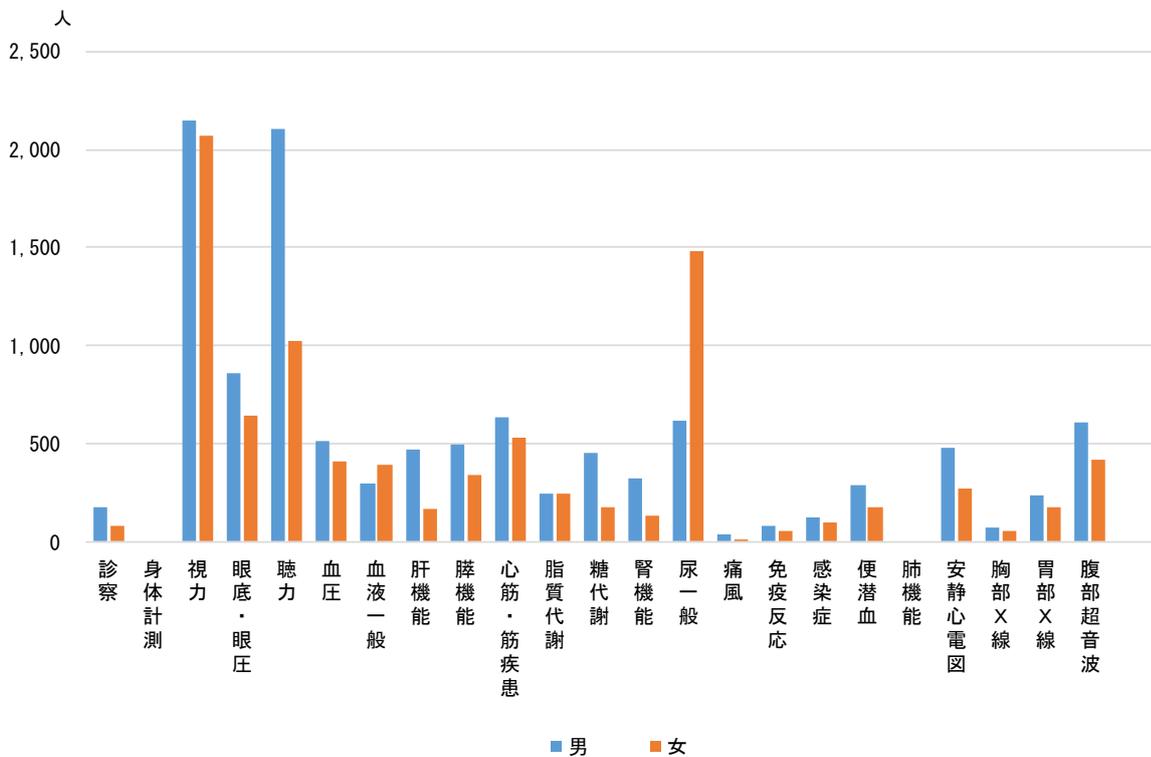
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	0	2	2
B (軽度異常)	21	40	61
C (要再検査・生活改善)	425	575	1,000
D (要精密検査・治療)	4,032	3,826	7,858
合計	4,478	4,443	8,921



【D判定人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	179	81	260
身体計測	—	—	—
視力	2,146	2,066	4,212
眼底・眼圧	856	646	1,502
聴力	2,104	1,027	3,131
血圧	516	410	926
血液一般	298	392	690
肝機能	467	171	638
膵機能	495	340	835
心筋・筋疾患	638	534	1,172
脂質代謝	249	246	495
糖代謝	454	177	631

検査項目	(人)		
	男	女	合計
腎機能	327	132	459
尿一般	614	1,481	2,095
痛風	36	6	42
免疫反応	79	54	133
感染症	128	97	225
便潜血	293	177	470
肺機能	0	0	0
安静心電図	483	269	752
胸部X線	76	58	134
胃部X線	238	174	412
腹部超音波	613	420	1,033



【BMI・腹囲による判定（痩せ・肥満）】

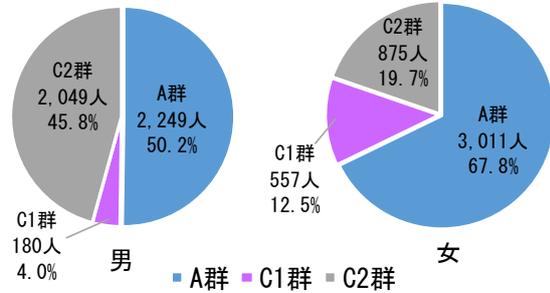
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要再検査・生活改善）：BMI 18.4以下

C2群（要再検査・生活改善）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

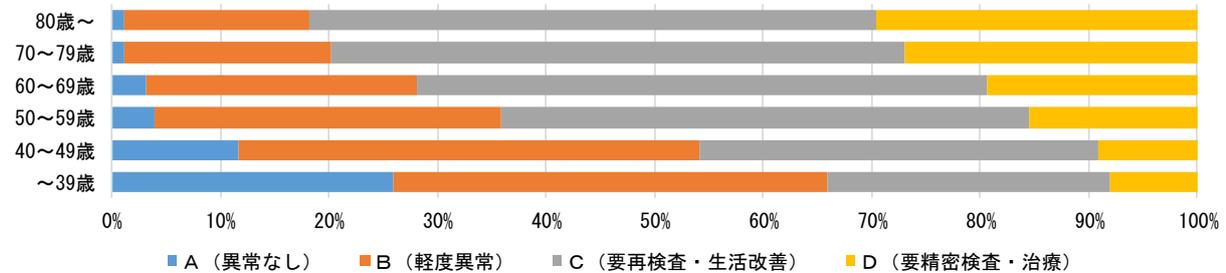
	(人)		
	男	女	合計
A群（異常なし）	2,249	3,011	5,260
C1群（要再検査・生活改善）	180	557	737
C2群（要再検査・生活改善）	2,049	875	2,924
合計	4,478	4,443	8,921



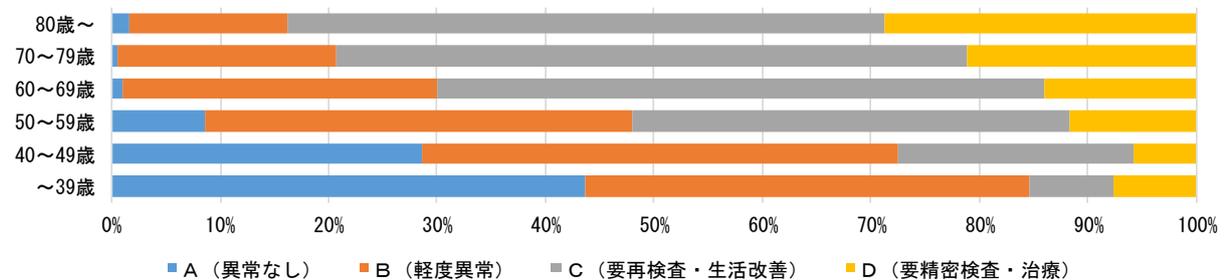
【A群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風）】

	(人)												合計	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	13	17	41	188	10	42	12	7	9	5	4	3	89	262
B（軽度異常）	20	16	150	288	80	191	97	192	161	197	63	28	571	912
C（要再検査・生活改善）	13	3	130	143	122	196	203	371	444	567	192	105	1,104	1,385
D（要精密検査・治療）	4	3	32	38	39	57	75	93	226	206	109	55	485	452
合計	50	39	353	657	251	486	387	663	840	975	368	191	2,249	3,011

(男)



(女)

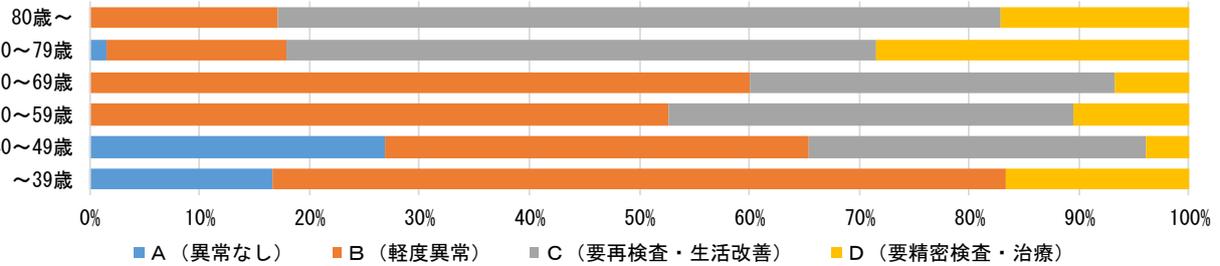


【C1群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風）】

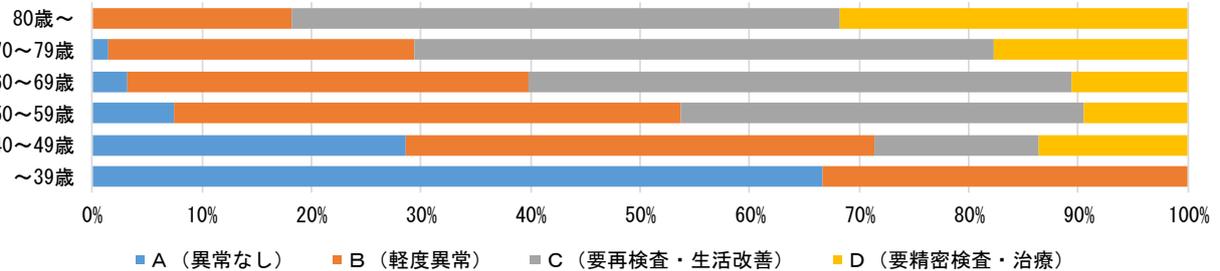
(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	1	8	7	42	0	7	0	4	1	2	0	0	9	63
B (軽度異常)	4	4	10	63	10	44	9	45	11	38	8	8	52	202
C (要再検査・生活改善)	0	0	8	22	7	35	5	61	36	72	31	22	87	212
D (要精密検査・治療)	1	0	1	20	2	9	1	13	19	24	8	14	32	80
合計	6	12	26	147	19	95	15	123	67	136	47	44	180	557

(男)



(女)

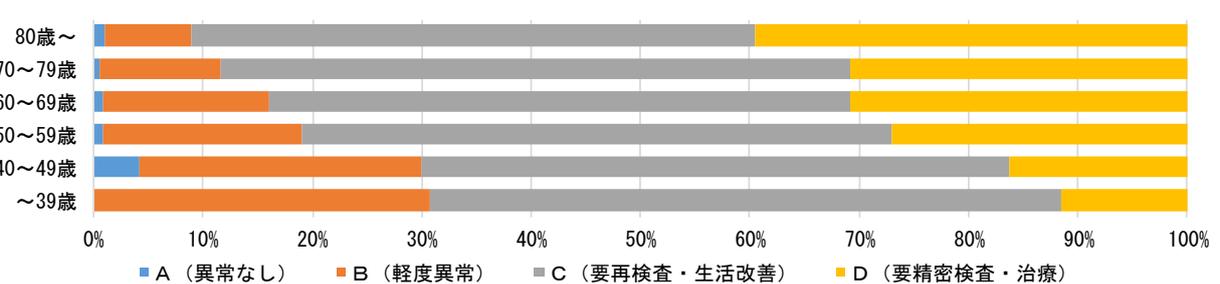


【C2群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風）】

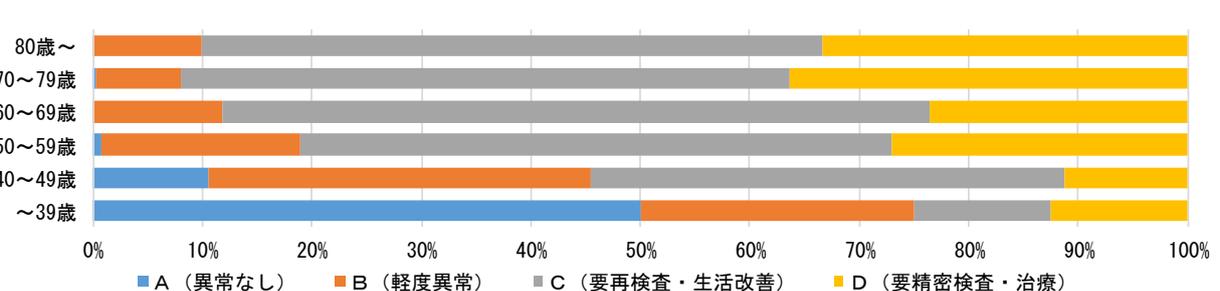
(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	4	12	15	3	1	3	0	4	1	3	0	25	21
B (軽度異常)	8	2	73	50	62	25	55	23	83	24	23	8	304	132
C (要再検査・生活改善)	15	1	152	62	184	74	191	126	430	173	150	46	1,122	482
D (要精密検査・治療)	3	1	46	16	92	37	111	46	231	113	115	27	598	240
合計	26	8	283	143	341	137	360	195	748	311	291	81	2,049	875

(男)



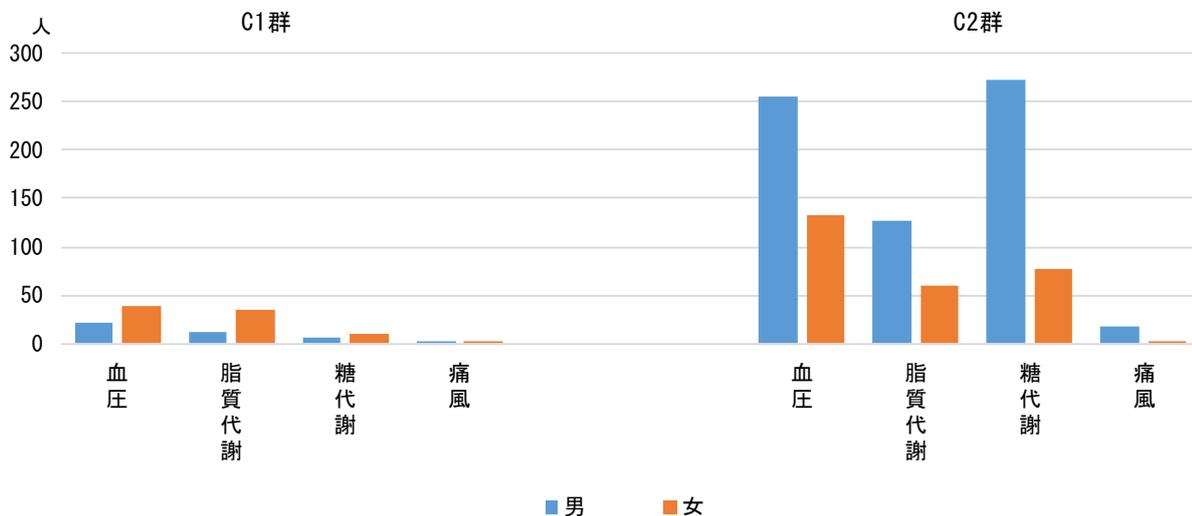
(女)



【生活習慣病判定（D判定）におけるC1群とC2群の比較】

C1群	（人）		
	男	女	合計
血圧	21	38	59
脂質代謝	11	35	46
糖代謝	7	10	17
痛風	1	1	2

C2群	（人）		
	男	女	合計
血圧	256	133	389
脂質代謝	127	60	187
糖代謝	272	77	349
痛風	18	1	19



人間ドックの受診者数は男性4,478人、女性4,443人で総受診者数は8,921人であり、総合判定別ではA（異常なし）が2人（0.0%）、B（軽度異常）が61人（0.7%）、C（要再検査・生活改善）が1,000人（11.2%）、D（要精密検査・治療）が7,858人（88.1%）であった。視力・聴力・尿一般の3項目でD（要精密検査・治療）が多く、視力が4,212人、聴力が3,131人、尿一般が2,095人であった。

BMIと腹囲による判定（痩せ・肥満）

A群（異常なし）は5,260人（59.0%）、C1群（要再検査・生活改善）は737人（8.3%）、C2群（要再検査・生活改善）は2,924人（32.8%）であった。

各群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風）

A群（異常なし）において、C（要再検査・生活改善）は男性1,104人、女性1,385人で合計2,489人（47.3%）、D（要精密検査・治療）は男性485人、女性452人で合計937人（17.8%）であった。C1群（要再検査・生活改善）において、C（要再検査・生活改善）は男性87人、女性212人で合計299人（40.6%）、D（要精密検査・治療）は男性32人、女性80人で合計112人（15.2%）であった。C2群（要再検査・生活改善）においては、C（要再検査・生活改善）は男性1,122人、女性482人で合計1,604人（54.9%）、D（要精密検査・治療）は男性598人、女性240人で合計838人（28.7%）であった。

生活習慣病判定D（要精密検査・治療）におけるC1群とC2群の比較

C1群（要再検査・生活改善）とC2群（要再検査・生活改善）においてD（要精密検査・治療）と判定されたのは、C1群（要再検査・生活改善）では女性の血圧と脂質代謝が多く、C2群（要再検査・生活改善）では男性の血圧と糖代謝が多かった。

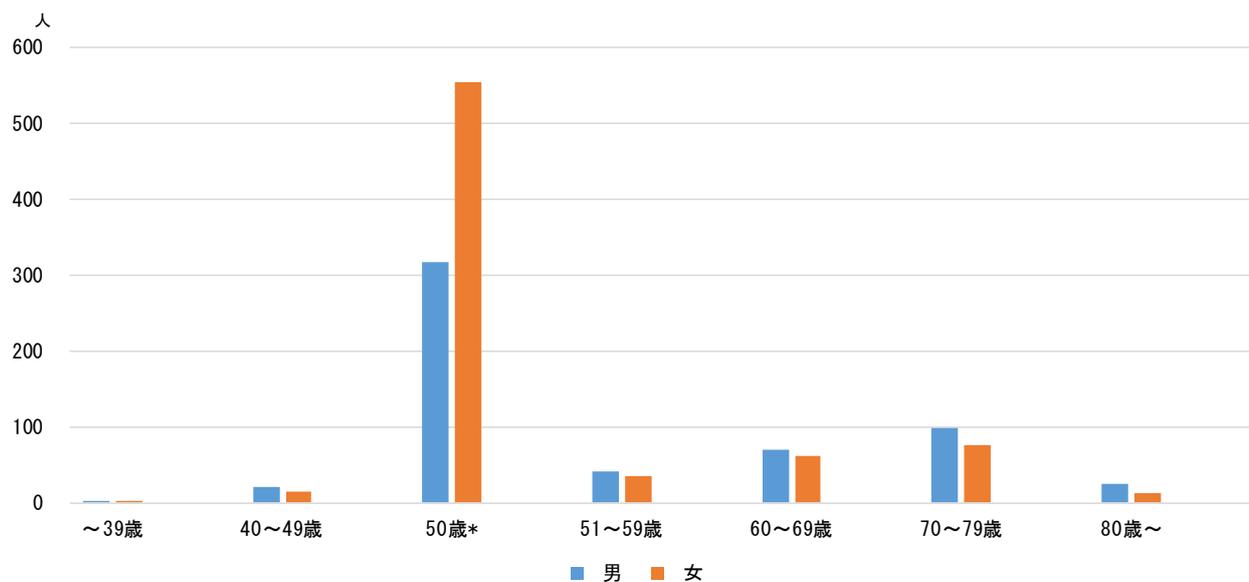
3-1-2 脳ドック ■

【年代別受診者数】

(人)

	～39歳	40～49歳	50歳*	51～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	2	20	317	42	69	99	26	575
女	3	14	555	36	62	77	13	760
合計	5	34	872	78	131	176	39	1,335
構成比(%)	0.37	2.55	65.32	5.84	9.81	13.18	2.92	100.00

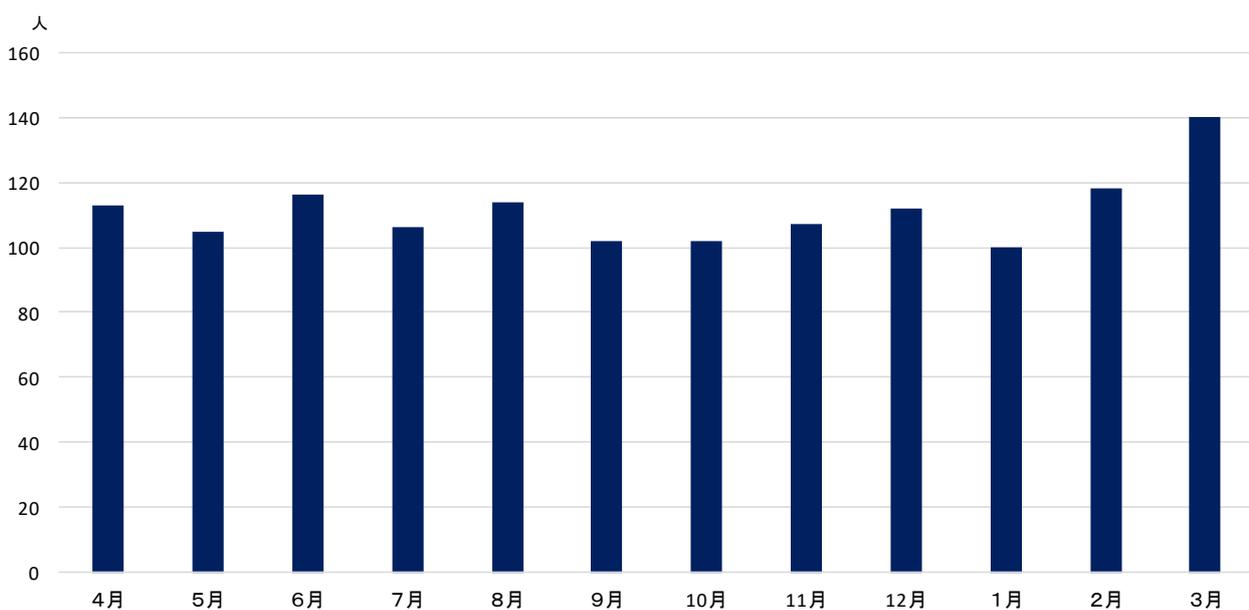
*啓発受診年齢（受診料金の補助あり）



【月別受診者数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	113	105	116	106	114	102	102	107	112	100	118	140	1,335

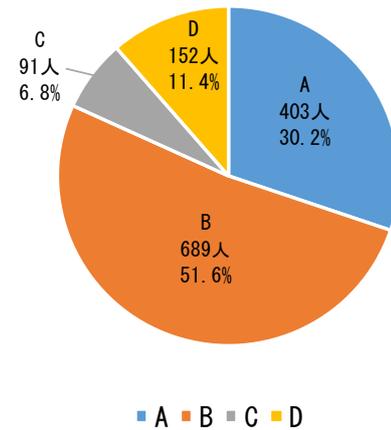
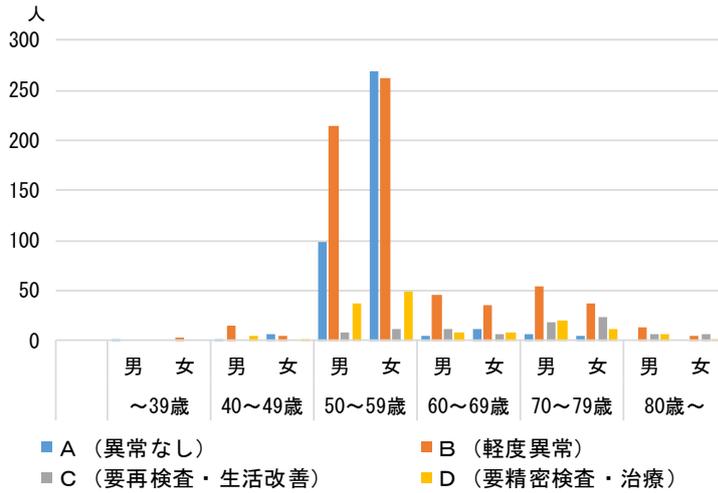


MR I

【検査結果】

(人)

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	0	1	7	98	269	4	12	6	4	0	0	111	292
B (軽度異常)	0	3	15	5	214	262	45	35	55	37	13	5	342	347
C (要再検査・生活改善)	0	0	0	0	9	11	11	6	18	24	6	6	44	47
D (要精密検査・治療)	0	0	4	2	38	49	9	9	20	12	7	2	78	74
合計	2	3	20	14	359	591	69	62	99	77	26	13	575	760

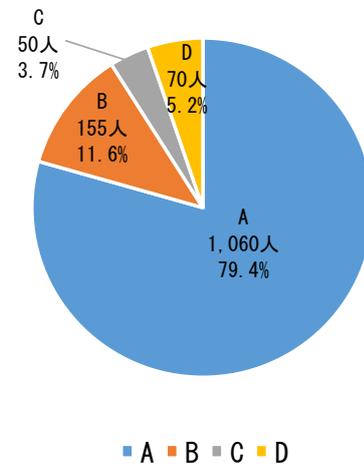
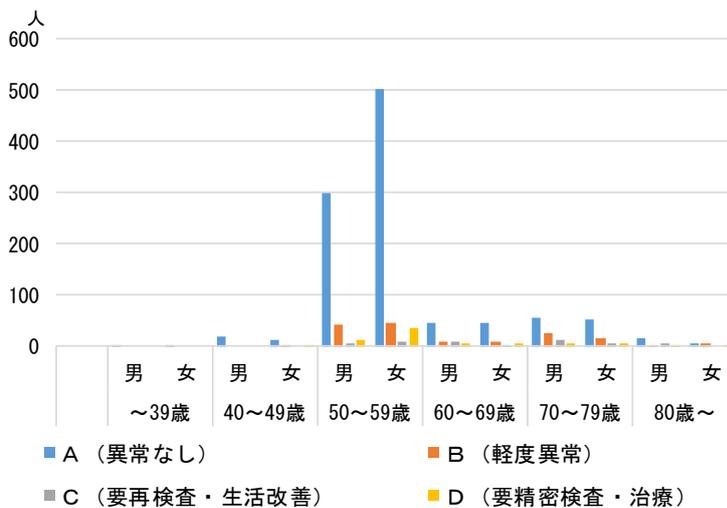


MR A

【検査結果】

(人)

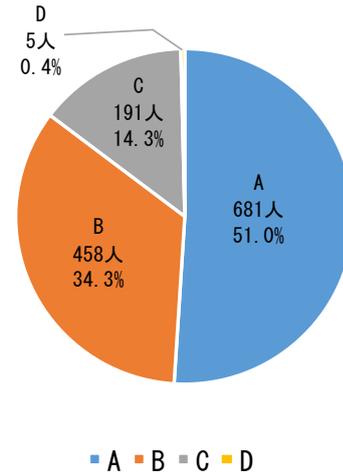
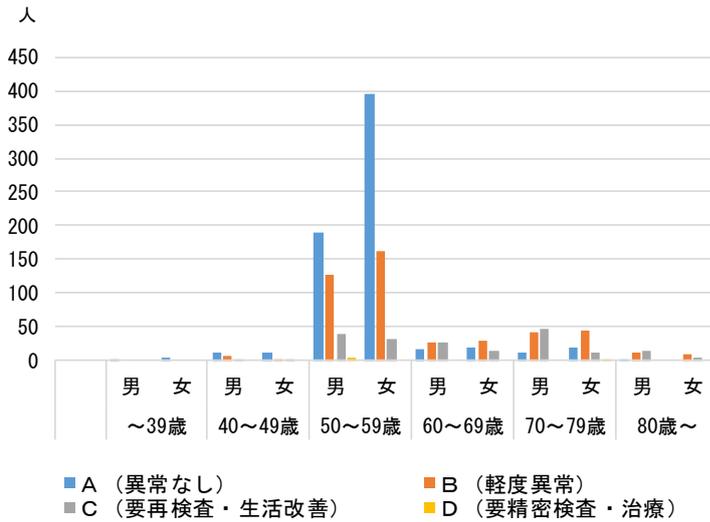
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	3	20	12	300	504	47	45	55	51	15	6	439	621
B (軽度異常)	0	0	0	1	41	45	9	10	26	15	3	5	79	76
C (要再検査・生活改善)	0	0	0	0	7	8	8	2	12	7	6	0	33	17
D (要精密検査・治療)	0	0	0	1	11	34	5	5	6	4	2	2	24	46
合計	2	3	20	14	359	591	69	62	99	77	26	13	575	760



頸動脈超音波

【検査結果】

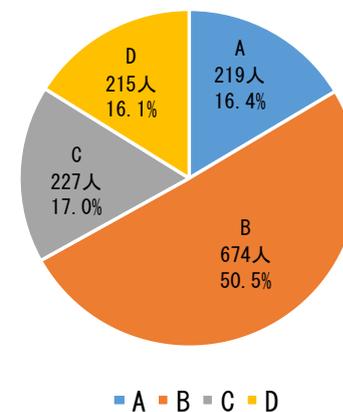
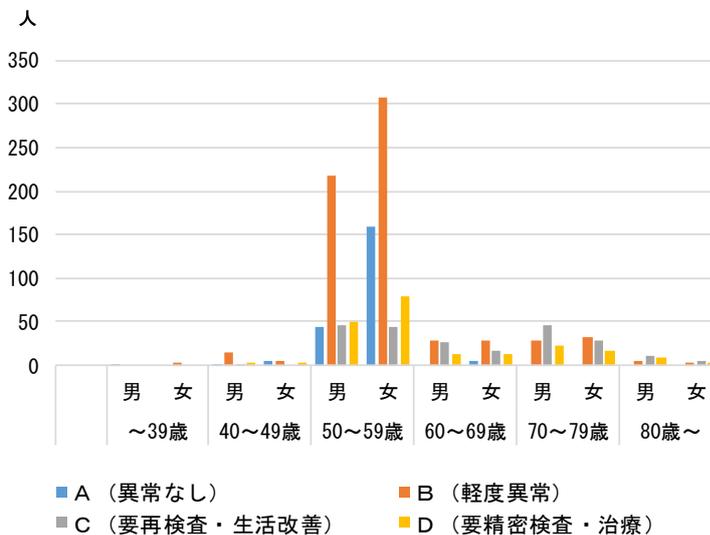
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	3	11	11	191	396	17	19	12	18	1	0	234	447
B (軽度異常)	0	0	7	2	126	163	26	28	41	45	11	9	211	247
C (要再検査・生活改善)	0	0	2	1	39	32	26	15	46	12	14	4	127	64
D (要精密検査・治療)	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	0	3	2
合計	2	3	20	14	359	591	69	62	99	77	26	13	575	760



脳ドック総合判定

【検査結果】

	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	0	1	6	45	160	0	5	0	0	0	0	48	171
B (軽度異常)	0	3	14	5	217	307	29	28	29	32	6	4	295	379
C (要再検査・生活改善)	0	0	1	0	47	44	27	16	47	28	11	6	133	94
D (要精密検査・治療)	0	0	4	3	50	80	13	13	23	17	9	3	99	116
合計	2	3	20	14	359	591	69	62	99	77	26	13	575	760



脳ドック

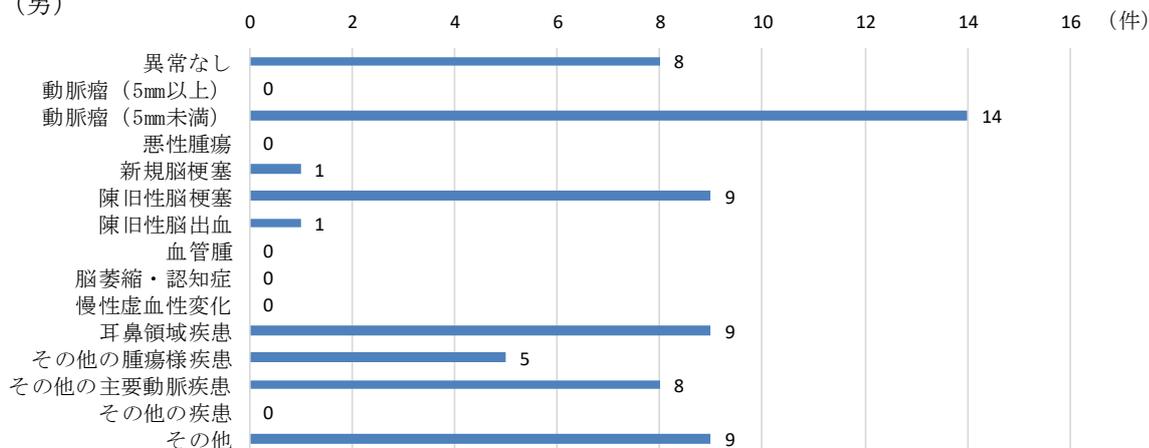
【精密検査結果】

(件)

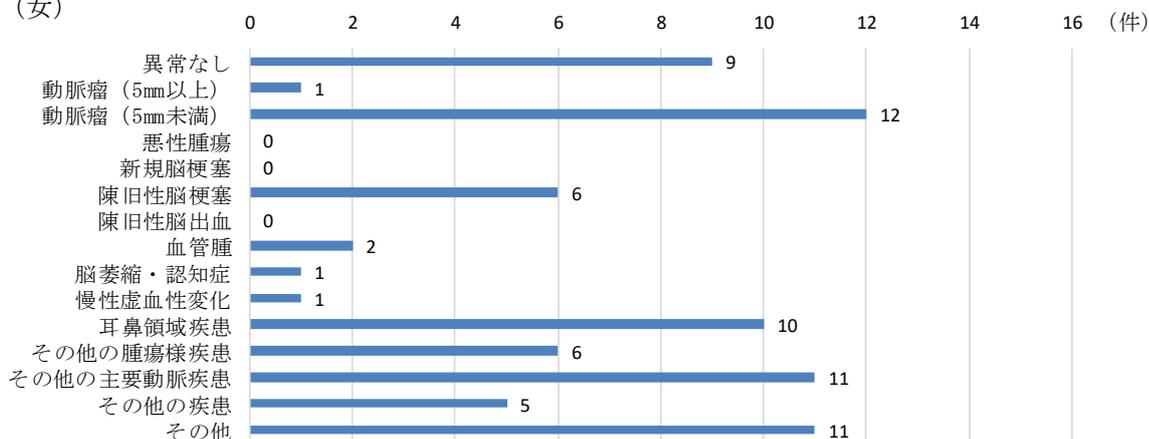
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	4	3	50	80	13	13	23	17	9	3	99	116
精検受診者数	0	0	2	2	30	45	9	8	14	12	8	3	63	70
異常なし	0	0	0	1	4	6	1	0	2	2	1	0	8	9
動脈瘤（5mm以上）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
動脈瘤（5mm未満）	0	0	0	1	6	8	2	2	5	1	1	0	14	12
悪性腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規脳梗塞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
陳旧性脳梗塞	0	0	2	0	1	3	1	1	2	2	3	0	9	6
陳旧性脳出血	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
血管腫	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
脳萎縮・認知症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
慢性虚血性変化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
耳鼻領域疾患	0	0	0	0	4	6	2	1	1	2	2	1	9	10
その他の腫瘍様疾患	0	0	0	0	3	6	0	0	2	0	0	0	5	6
その他の主要動脈疾患	0	0	0	0	4	4	2	4	1	1	1	2	8	11
その他の疾患	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	5
その他	0	0	0	0	7	9	1	1	1	1	0	0	9	11

複数回答あり

(男)



(女)



脳ドック

	【精密検査結果5年比較】					(人)
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	
要精検者数	205	163	163	216	215	
精検受診者数	166	124	95	142	133	
精検受診率 (%)	80.98	76.07	58.28	65.74	61.86	
	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)			
異常なし	24	8	11	12	17	
	12.63	6.02	10.68	7.74	12.23	
動脈瘤 (5mm以上)	1	0	1	0	1	
	0.53	0.00	0.97	0.00	0.72	
動脈瘤 (5mm未満)	17	17	17	29	26	
	8.95	12.78	16.50	18.71	18.71	
悪性腫瘍	0	0	0	0	0	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
新規脳梗塞	0	0	0	0	1	
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.72	
陳旧性脳梗塞	61	32	12	20	15	
	32.11	24.06	11.65	12.90	10.79	
陳旧性脳出血	8	8	2	2	1	
	4.21	6.02	1.94	1.29	0.72	
血管腫	5	2	2	4	2	
	2.63	1.50	1.94	2.58	1.44	
脳萎縮・認知症	9	1	1	0	1	
	4.74	0.75	0.97	0.00	0.72	
慢性虚血性変化	8	7	5	4	1	
	4.21	5.26	4.85	2.58	0.72	
耳鼻領域疾患	10	19	8	17	19	
	5.26	14.29	7.77	10.97	13.67	
その他の腫瘍様疾患	12	8	11	23	11	
	6.32	6.02	10.68	14.84	7.91	
その他の主要動脈疾患	27	12	16	11	19	
	14.21	9.02	15.53	7.10	13.67	
その他の疾患	6	9	7	8	5	
	3.16	6.77	6.80	5.16	3.60	
その他	2	10	10	25	20	
	1.05	7.52	9.71	16.13	14.39	

脳ドックの総受診者数は1,335人で、MRI検査ではA（異常なし）は403人（30.2%）、B（軽度異常）は689人（51.6%）、C（要再検査・生活改善）は91人（6.8%）、D（要精密検査・治療）は152人（11.4%）であった。MRA検査ではA（異常なし）は1,060人（79.4%）、B（軽度異常）は155人（11.6%）、C（要再検査・生活改善）は50人（3.7%）、D（要精密検査・治療）は70人（5.2%）であった。頸動脈超音波検査ではA（異常なし）は681人（51.0%）、B（軽度異常）は458人（34.3%）、C（要再検査・生活改善）は191人（14.3%）、D（要精密検査・治療）は5人（0.4%）であった。悪性腫瘍と診断された者はいなかった。

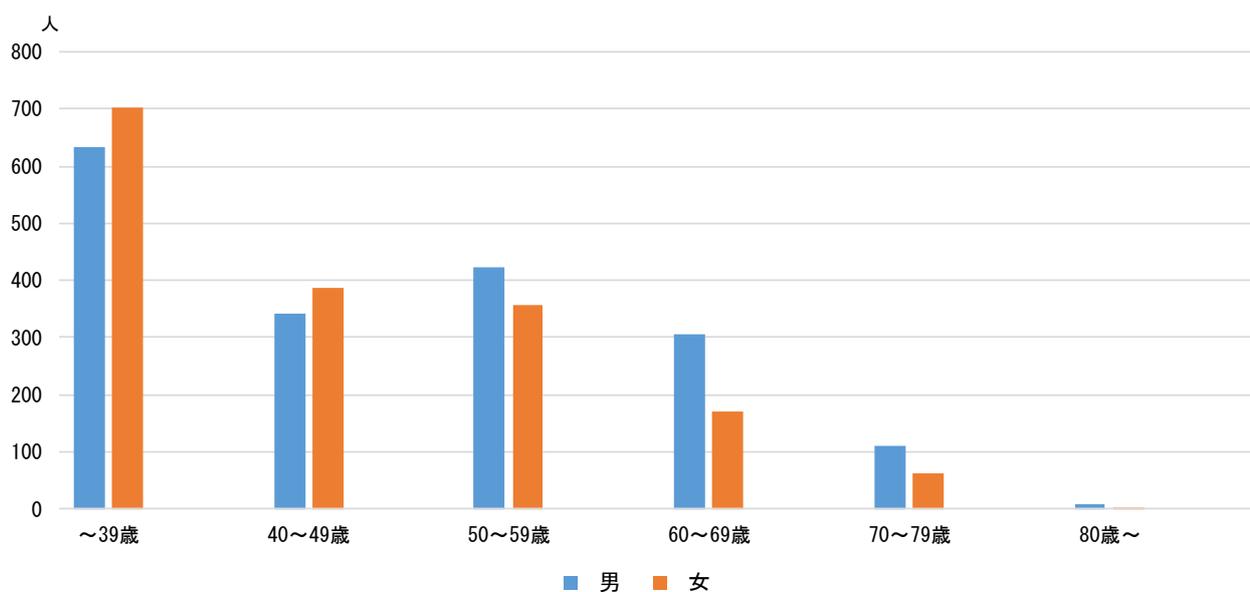
D（要精密検査・治療）の215人のうち精検受診者数は133人であり、精検受診率は61.86%であった。

3-1-3 基本健診■

【年代別受診者数】

(人)

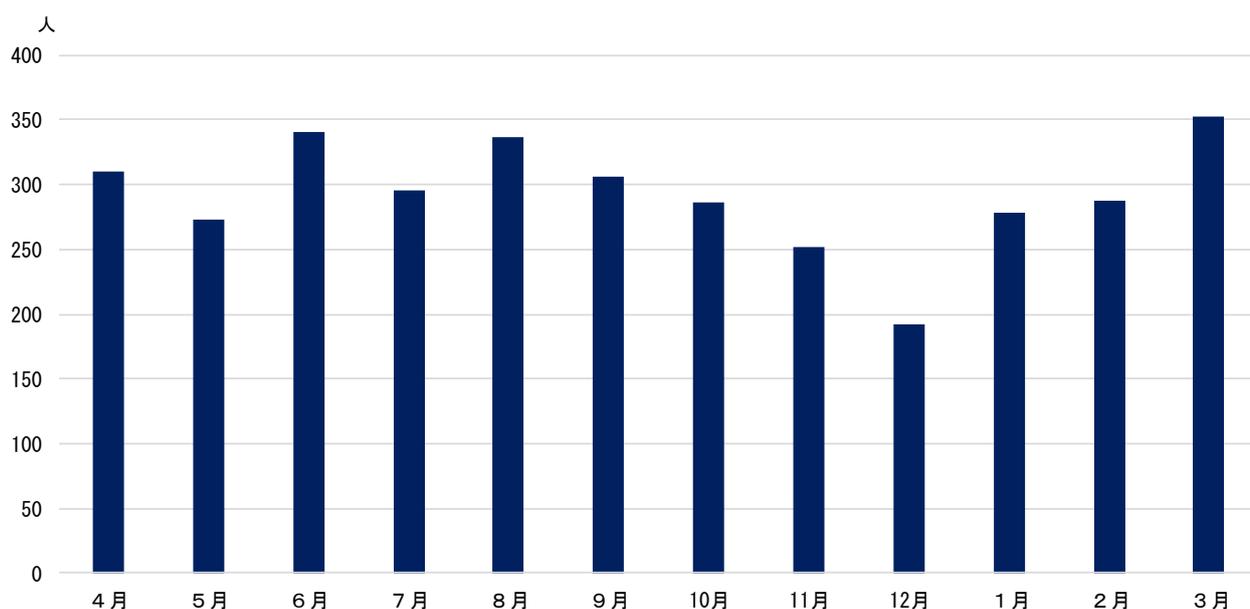
	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	635	342	424	307	111	9	1,828
女	703	386	357	170	63	3	1,682
合計	1,338	728	781	477	174	12	3,510
構成比(%)	38.12	20.74	22.25	13.59	4.96	0.34	100.00



【月別受診者数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	310	273	341	296	337	306	286	252	192	278	287	352	3,510

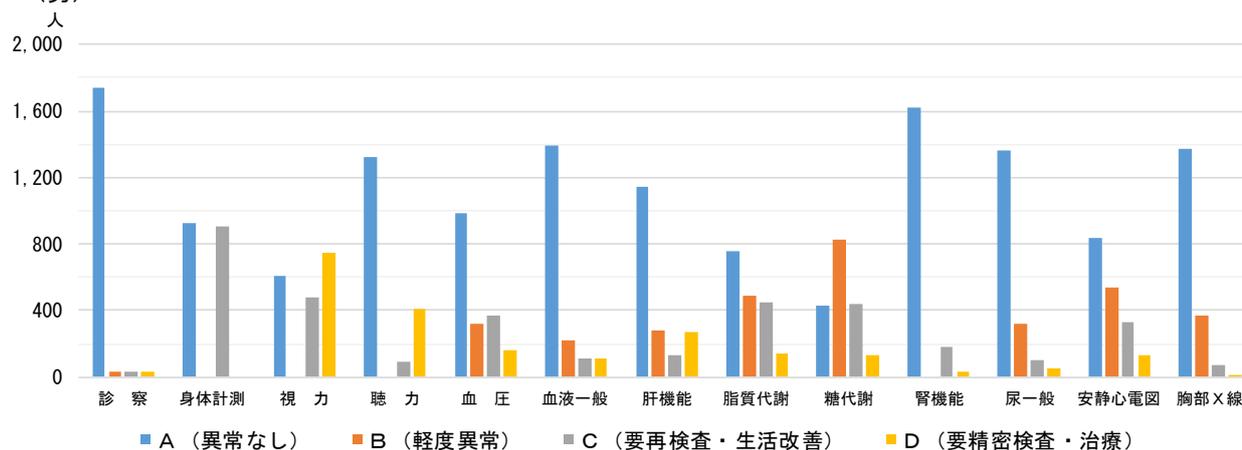


【検査結果】

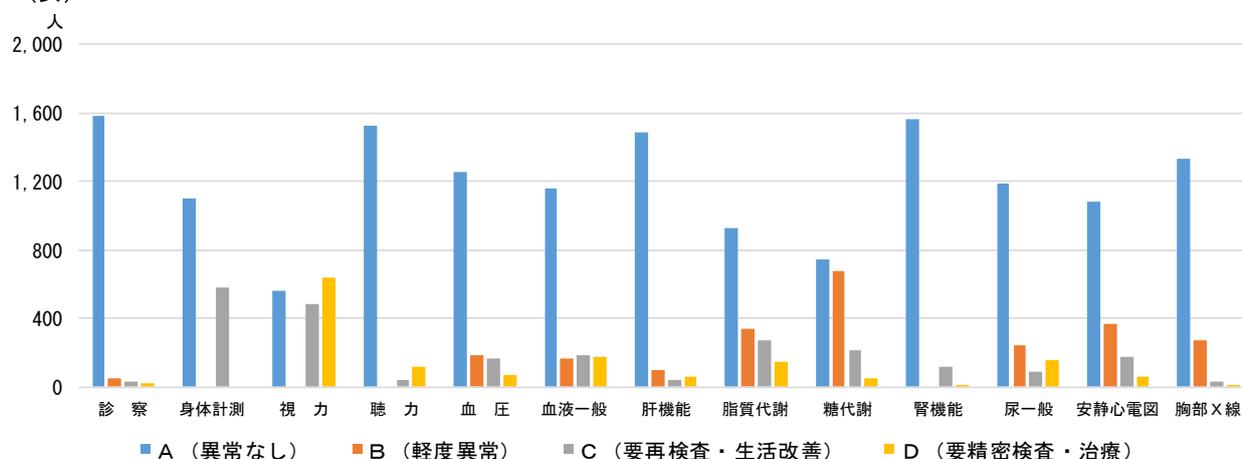
(人)

	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要再検査・生活改善)		D (要精密検査・治療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	1,737	1,578	27	50	30	30	34	24	1,828	1,682
身体計測	921	1,100	-	-	907	582	-	-	1,828	1,682
視 力	609	561	-	-	476	484	743	637	1,828	1,682
聴 力	1,327	1,527	-	-	93	39	407	115	1,827	1,681
血 圧	987	1,258	320	185	365	169	156	70	1,828	1,682
血液一般	1,389	1,154	217	167	115	184	107	177	1,828	1,682
肝機能	1,145	1,487	282	101	128	37	273	57	1,828	1,682
脂質代謝	756	926	484	340	448	273	140	143	1,828	1,682
糖代謝	433	747	823	673	438	217	134	45	1,828	1,682
腎機能	1,621	1,560	-	-	178	116	29	6	1,828	1,682
尿一般	1,357	1,192	322	238	99	93	49	158	1,827	1,681
安静心電図	834	1,082	537	372	327	172	130	56	1,828	1,682
胸部X線	1,372	1,336	373	268	68	33	14	9	1,827	1,646

(男)

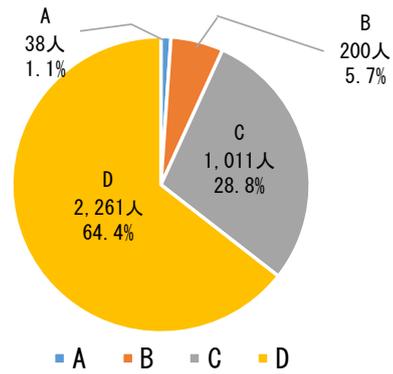


(女)



総合判定

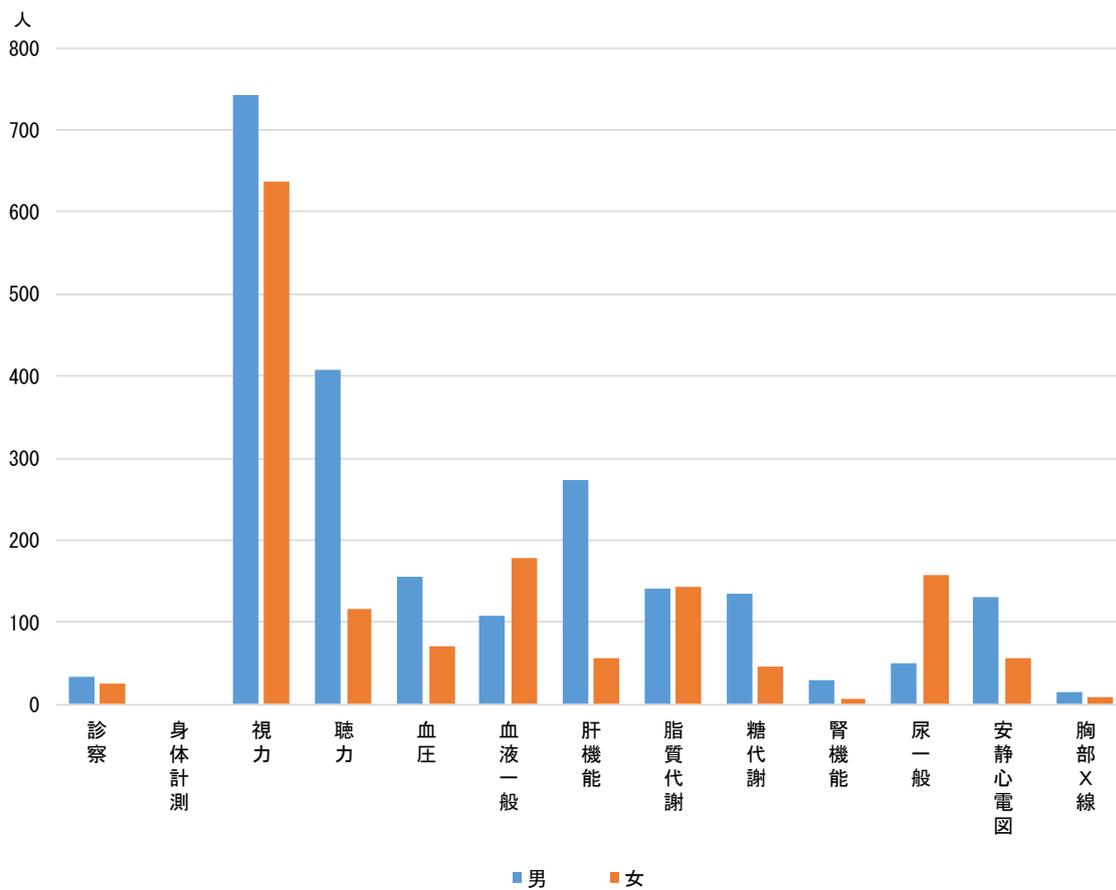
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	10	28	38
B (軽度異常)	102	98	200
C (要再検査・生活改善)	485	526	1,011
D (要精密検査・治療)	1,231	1,030	2,261
合計	1,828	1,682	3,510



【D判定人数】 (人)

検査項目	男	女	合計
診察	34	24	58
身体計測	-	-	-
視力	743	637	1,380
聴力	407	115	522
血圧	156	70	226
血液一般	107	177	284
肝機能	273	57	330

検査項目	男	女	合計
脂質代謝	140	143	283
糖代謝	134	45	179
腎機能	29	6	35
尿一般	49	158	207
安静心電図	130	56	186
胸部X線	14	9	23



【BMI・腹囲による判定（痩せ・肥満）】

判定基準

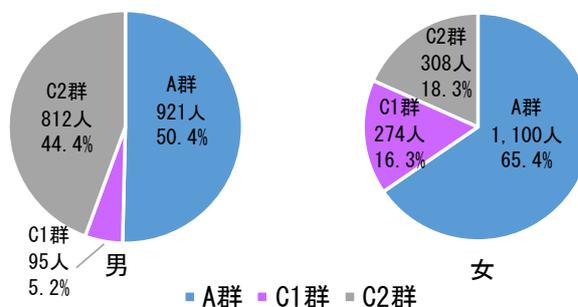
A群（異常なし）

C1群（要再検査・生活改善）：BMI 18.4以下

C2群（要再検査・生活改善）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

(人)

	男	女	合計
A群（異常なし）	921	1,100	2,021
C1群（要再検査・生活改善）	95	274	369
C2群（要再検査・生活改善）	812	308	1,120
合計	1,828	1,682	3,510

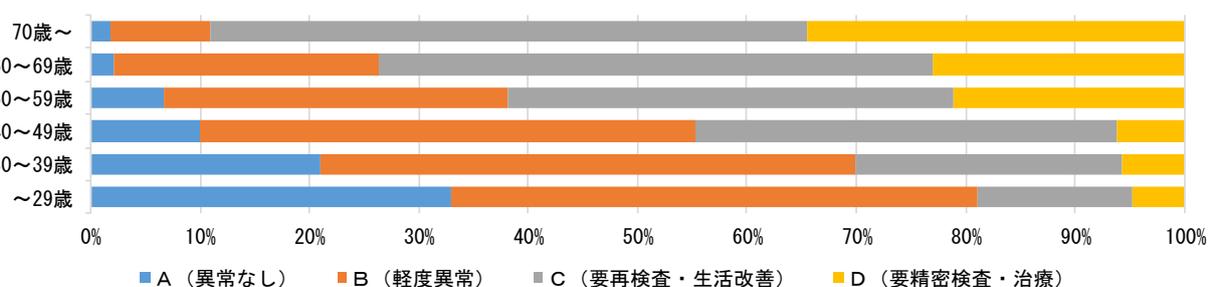


【A群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】

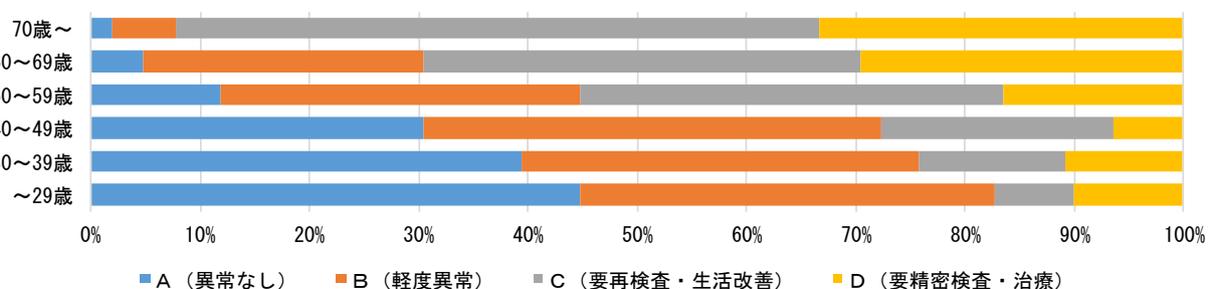
(人)

	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	63	122	37	80	16	76	13	26	3	5	1	1	133	310
B（軽度異常）	92	103	86	74	73	105	61	72	35	27	5	3	352	384
C（要再検査・生活改善）	27	20	43	27	62	53	79	85	73	42	30	30	314	257
D（要精密検査・治療）	9	27	10	22	10	16	41	36	33	31	19	17	122	149
合計	191	272	176	203	161	250	194	219	144	105	55	51	921	1,100

(男)



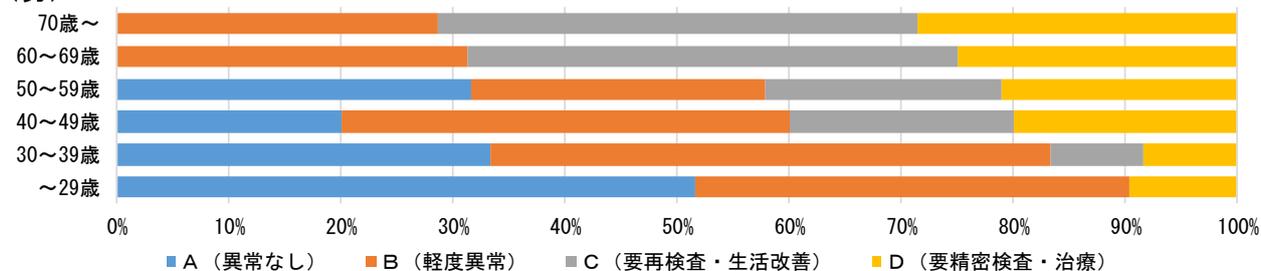
(女)



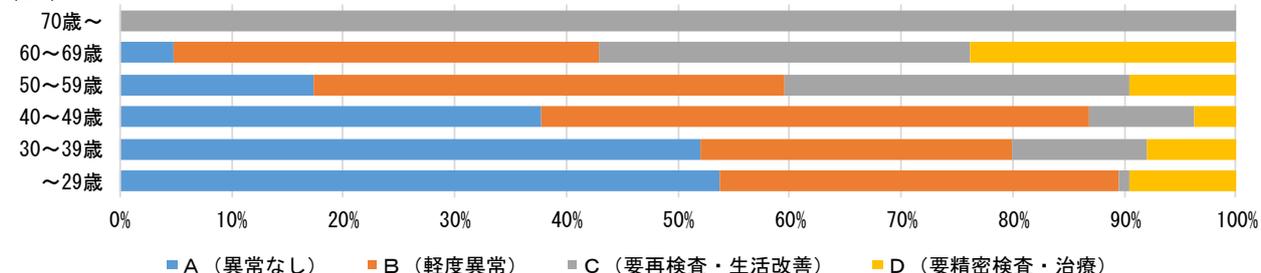
【C1群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】 (人)

	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	16	51	4	26	2	20	6	9	0	1	0	0	28	107
B (軽度異常)	12	34	6	14	4	26	5	22	5	8	2	0	34	104
C (要再検査・生活改善)	0	1	1	6	2	5	4	16	7	7	3	3	17	38
D (要精密検査・治療)	3	9	1	4	2	2	4	5	4	5	2	0	16	25
合計	31	95	12	50	10	53	19	52	16	21	7	3	95	274

(男)



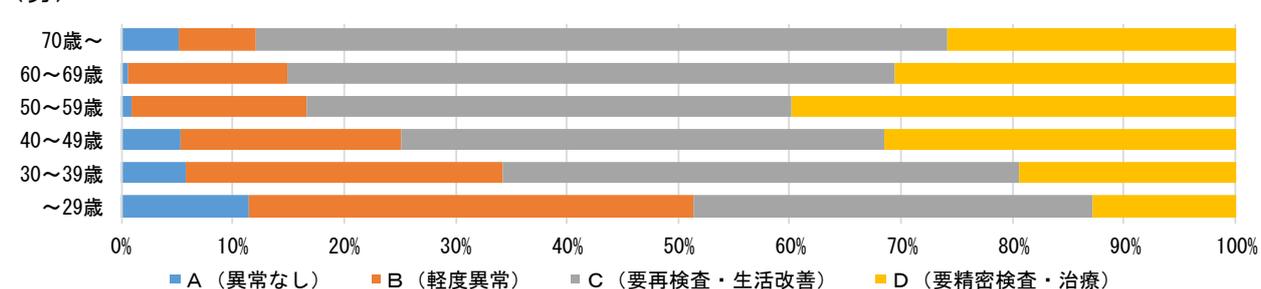
(女)



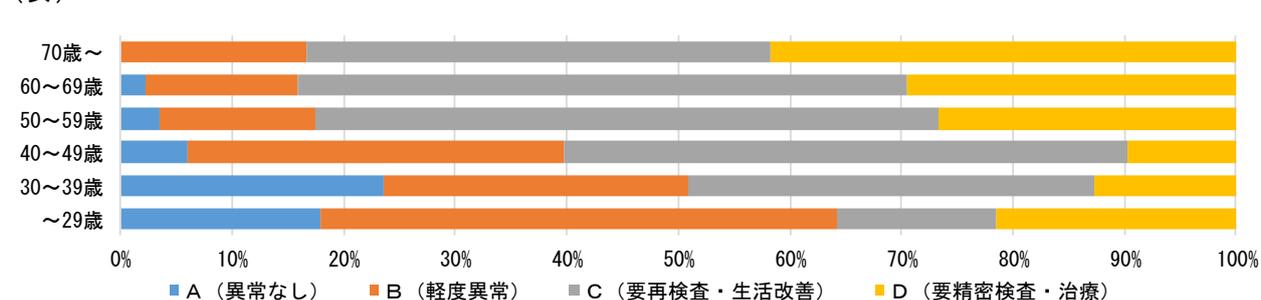
【C2群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】 (人)

	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	8	5	9	13	9	5	2	3	1	1	3	0	32	27
B (軽度異常)	28	13	44	15	34	28	33	12	21	6	4	2	164	76
C (要再検査・生活改善)	25	4	72	20	74	42	92	48	80	24	36	5	379	143
D (要精密検査・治療)	9	6	30	7	54	8	84	23	45	13	15	5	237	62
合計	70	28	155	55	171	83	211	86	147	44	58	12	812	308

(男)



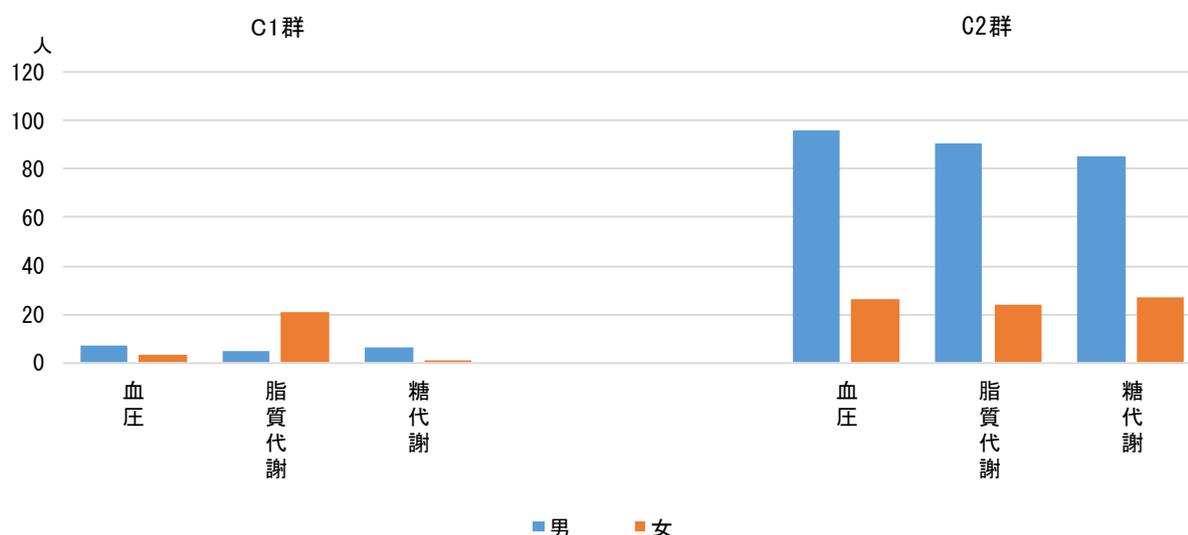
(女)



【生活習慣病判定（D判定）におけるC1群とC2群の比較】

C1群	（人）		
	男	女	合計
血圧	7	3	10
脂質代謝	5	21	26
糖代謝	6	1	7

C2群	（人）		
	男	女	合計
血圧	96	26	122
脂質代謝	91	24	115
糖代謝	85	27	112



基本健診の受診者数は男性1,828人、女性1,682人で総受診者数は3,510人であった。総合判定別ではA（異常なし）が38人（1.1%）、B（軽度異常）が200人（5.7%）、C（要再検査・生活改善）が1,011人（28.8%）、D（要精密検査・治療）が2,261人（64.4%）であった。視力・聴力・肝機能の3項目でD（要精密検査・治療）が多く、視力が1,380人、聴力が522人、肝機能が330人であった。

BMIと腹囲による判定（痩せ・肥満）

A群（異常なし）は2,021人（57.6%）、C1群（要再検査・生活改善）は369人（10.5%）、C2群（要再検査・生活改善）は1,120人（31.9%）であった。

各群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）

A群（異常なし）において、C（要再検査・生活改善）は男性314人、女性257人で合計571人（28.3%）、D（要精密検査・治療）は男性122人、女性149人で合計271人（13.4%）であった。C1群（要再検査・生活改善）において、C（要再検査・生活改善）は男性17人、女性38人で合計55人（14.9%）、D（要精密検査・治療）は男性16人、女性25人で合計41人（11.1%）であった。C2群（要再検査・生活改善）においては、C（要再検査・生活改善）は男性379人、女性143人で合計522人（46.6%）、D（要精密検査・治療）は男性237人、女性62人で合計299人（26.7%）であった。

生活習慣病判定D（要精密検査・治療）におけるC1群とC2群の比較

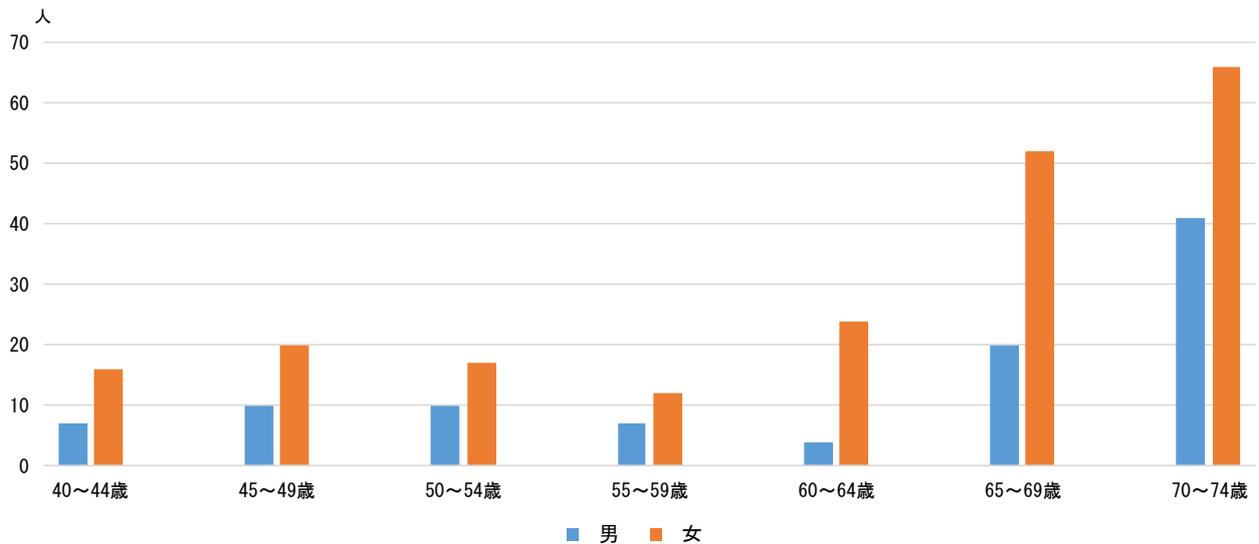
C1群（要再検査・生活改善）とC2群（要再検査・生活改善）において、D（要精密検査・治療）と判定されたのは、C1群（要再検査・生活改善）では女性の脂質代謝が多く、C2群（要再検査・生活改善）では男性の血圧、脂質代謝、糖代謝すべての項目において多かった。

3-1-4 特定健診■

【年代別受診者数（総合保健医療センター実施分）】

(人)

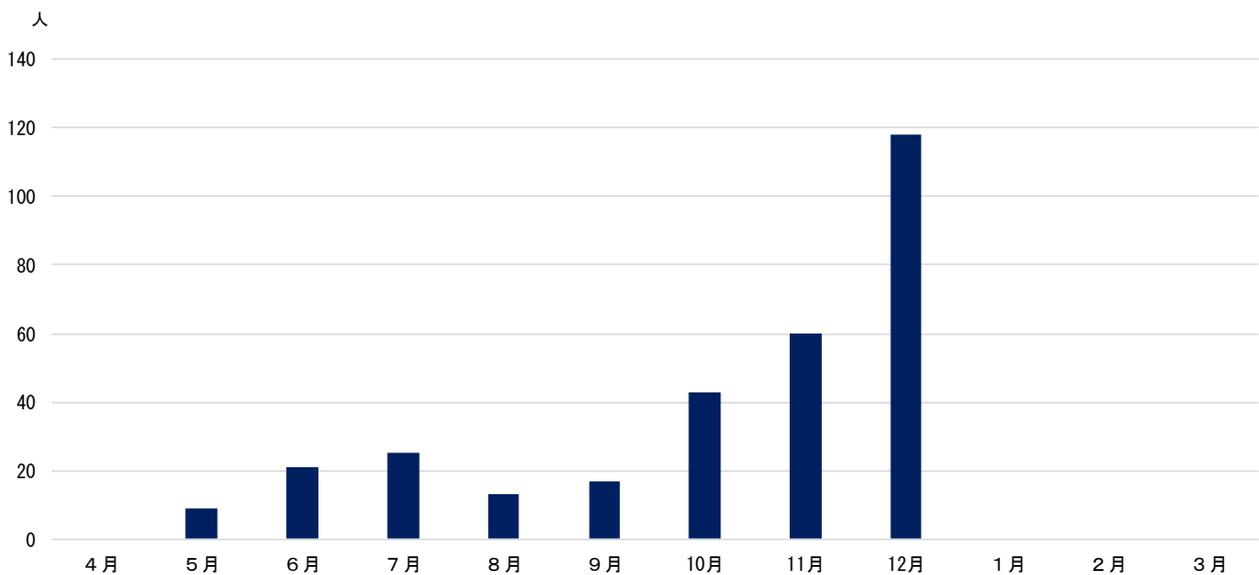
	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	合計
男	7	10	10	7	4	20	41	99
女	16	20	17	12	24	52	66	207
合計	23	30	27	19	28	72	107	306
構成比(%)	7.52	9.80	8.82	6.21	9.15	23.53	34.97	100.00



【月別受診者数（総合保健医療センター実施分）】

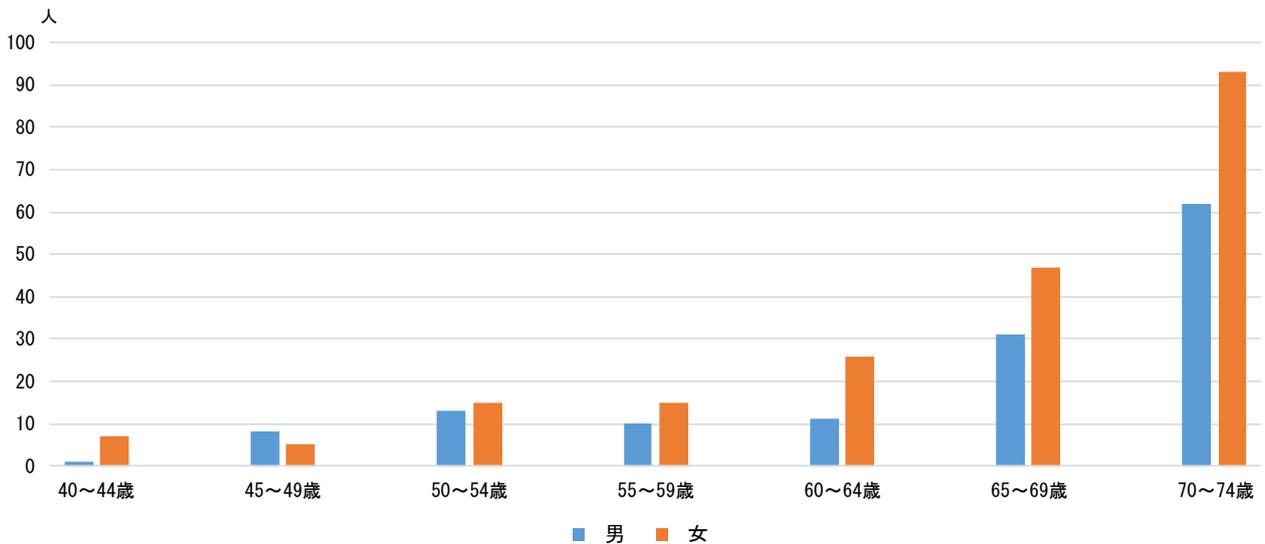
(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
人数		0	9	21	25	13	17	43	60	118	0	0	0	306



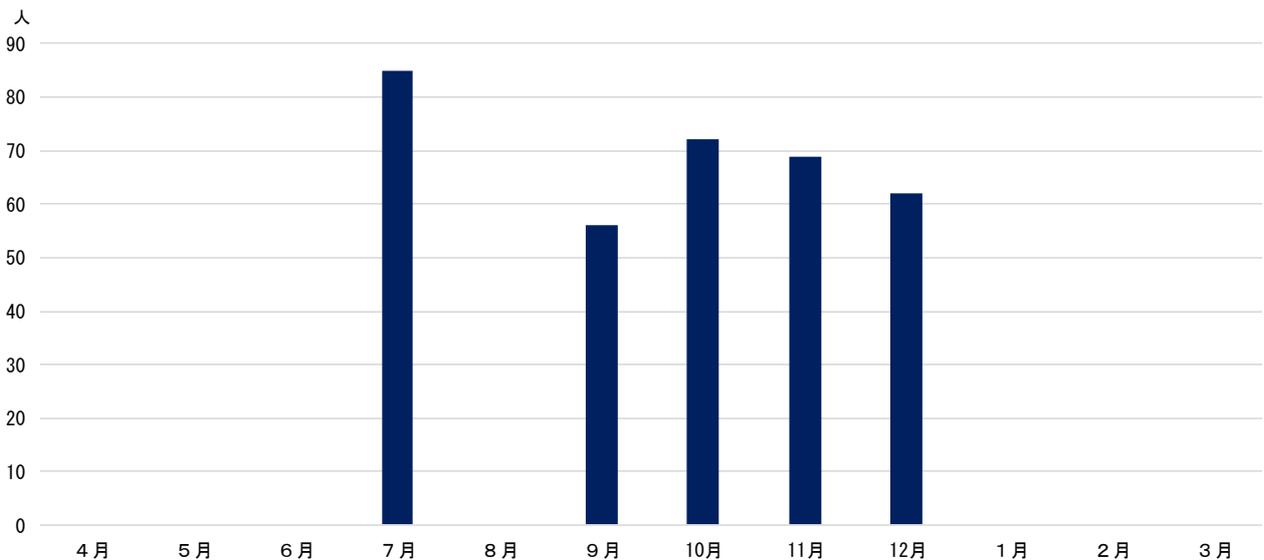
【年代別受診者数（保健センター実施分）】

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	合計
男	1	8	13	10	11	31	62	136
女	7	5	15	15	26	47	93	208
合計	8	13	28	25	37	78	155	344
構成比(%)	2.33	3.78	8.14	7.27	10.76	22.67	45.06	100.00



【月別受診者数（保健センター実施分）】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
人数		0	0	0	85	0	56	72	69	62	0	0	0	344



* 年5回実施

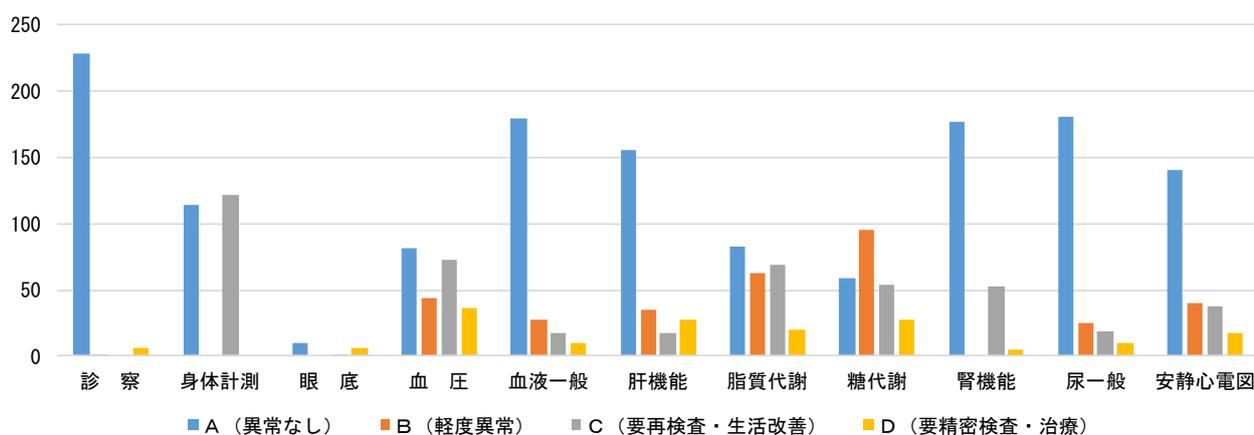
【検査結果(両センター実施分)】

(人)

	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要再検査・生活改善)		D (要精密検査・治療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	228	392	1	9	0	3	6	11	235	415
身体計測	114	269	-	-	121	146	-	-	235	415
眼 底	10	10	0	0	1	0	6	3	17	13
血 圧	82	191	44	78	73	95	36	51	235	415
血液一般	179	302	28	51	18	33	10	29	235	415
肝機能	155	364	35	26	18	10	27	15	235	415
脂質代謝	83	122	63	125	69	134	20	34	235	415
糖代謝	59	127	95	185	54	87	27	16	235	415
腎機能	177	317	-	-	53	93	5	5	235	415
尿一般	181	297	25	59	19	33	10	25	235	414
安静心電図	141	287	40	51	37	61	17	16	235	415

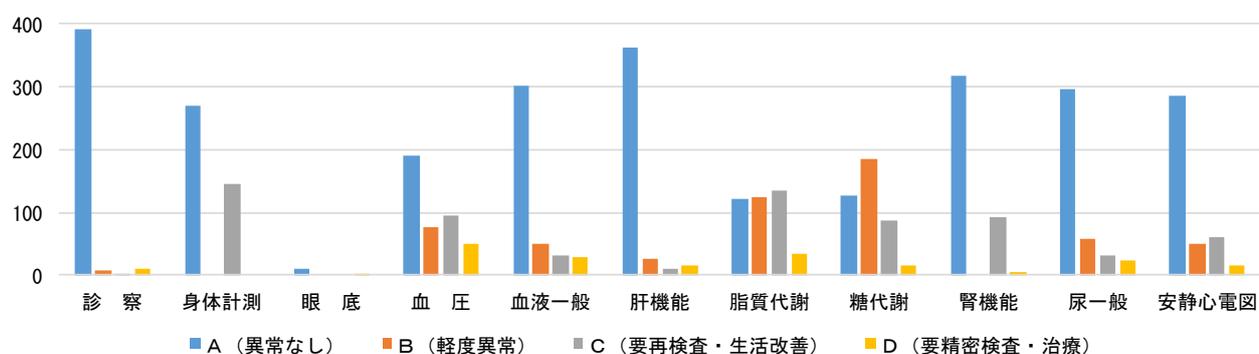
(男)

人



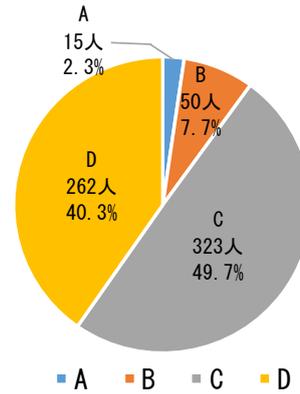
(女)

人



総合判定

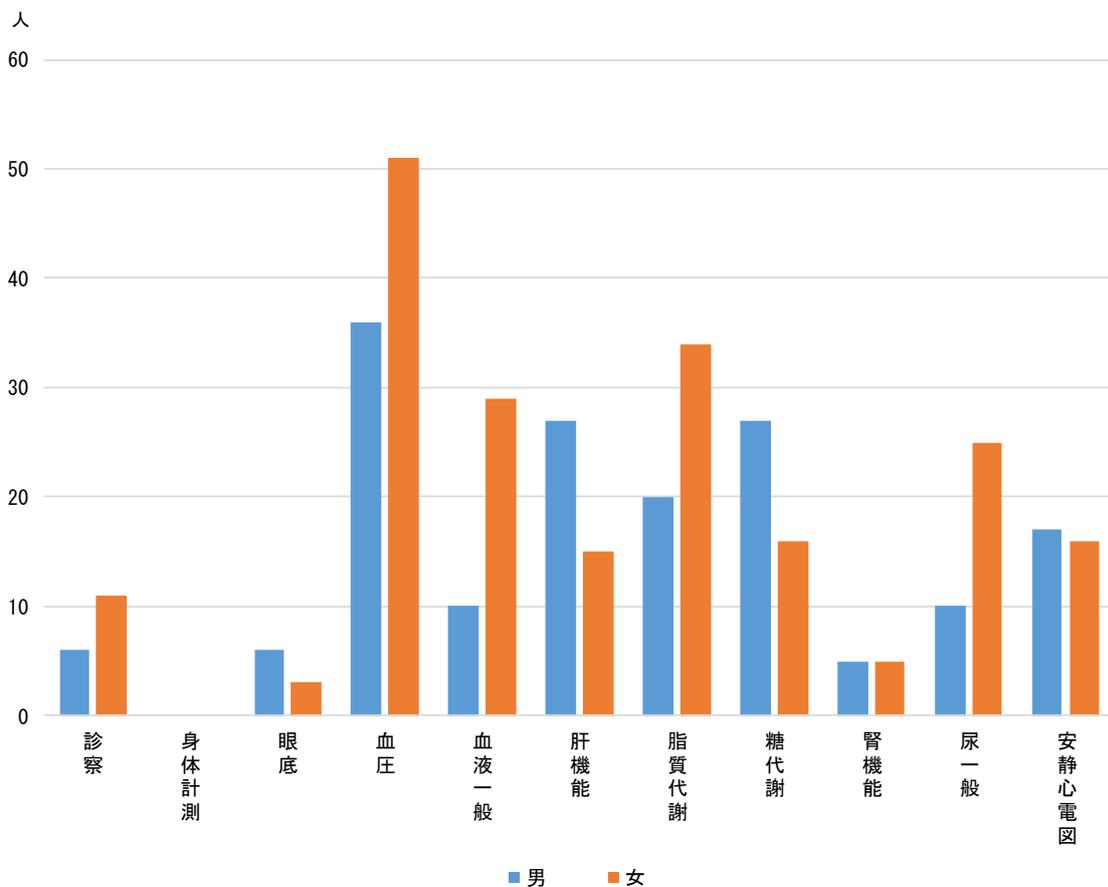
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	4	11	15
B (軽度異常)	12	38	50
C (要再検査・生活改善)	115	208	323
D (要精密検査・治療)	104	158	262
合計	235	415	650



【D判定人数】 (人)

検査項目	男	女	合計
診察	6	11	17
身体計測	—	—	—
眼底	6	3	9
血圧	36	51	87
血液一般	10	29	39
肝機能	27	15	42

検査項目	男	女	合計
脂質代謝	20	34	54
糖代謝	27	16	43
腎機能	5	5	10
尿一般	10	25	35
安静心電図	17	16	33



【BMI・腹囲による判定（痩せ・肥満）】

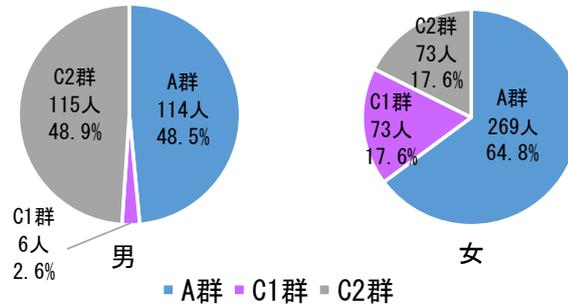
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要再検査・生活改善）：BMI 18.4以下

C2群（要再検査・生活改善）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

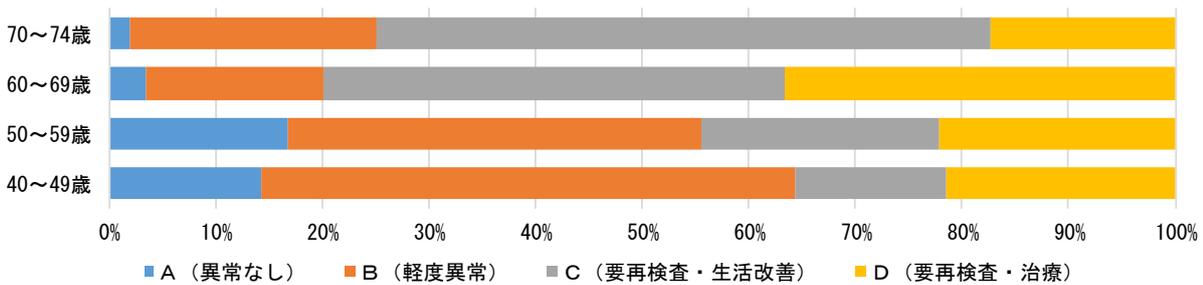
	(人)		
	男	女	合計
A群（異常なし）	114	269	383
C1群（要再検査・生活改善）	6	73	79
C2群（要再検査・生活改善）	115	73	188
合計	235	415	650



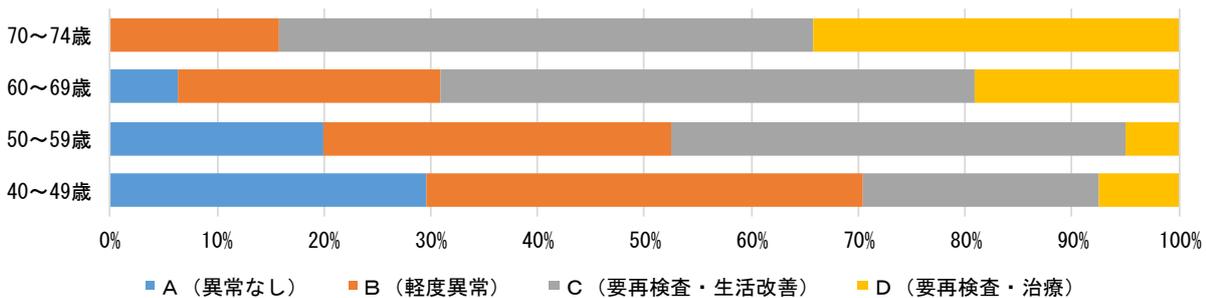
【A群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】

	(人)									
	40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～74歳		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	2	8	3	8	1	6	1	0	7	22
B（軽度異常）	7	11	7	13	5	23	12	17	31	64
C（要再検査・生活改善）	2	6	4	17	13	47	30	54	49	124
D（要精密検査・治療）	3	2	4	2	11	18	9	37	27	59
合計	14	27	18	40	30	94	52	108	114	269

(男)



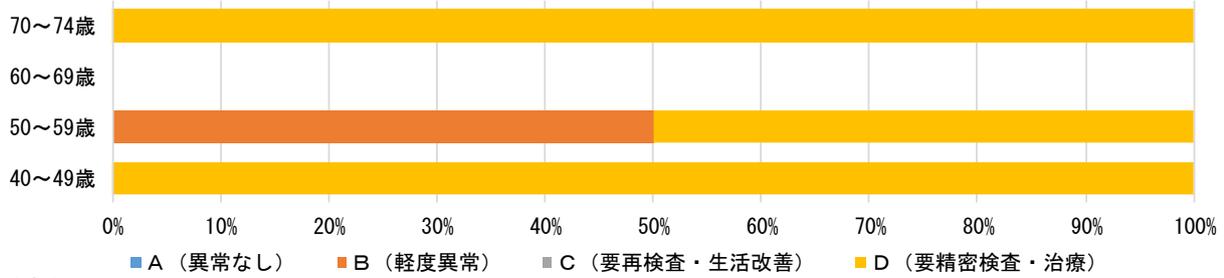
(女)



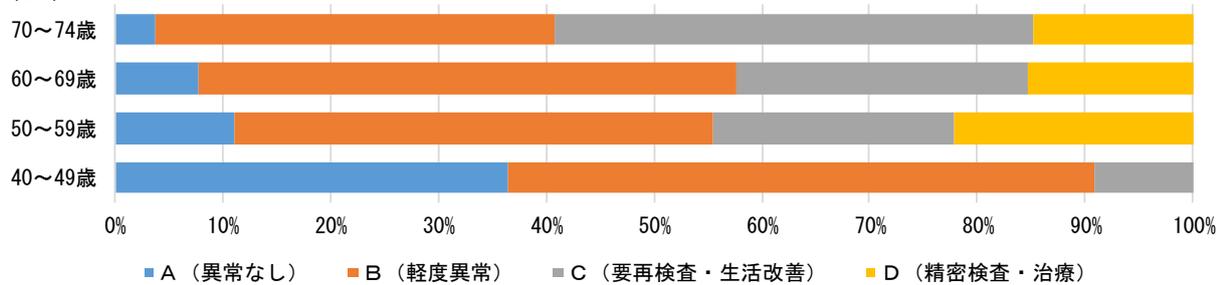
【C1群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】 (人)

	40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～74歳		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	4	0	1	0	2	0	1	0	8
B (軽度異常)	0	6	1	4	0	13	0	10	1	33
C (要再検査・生活改善)	0	1	0	2	0	7	0	12	0	22
D (要精密検査・治療)	1	0	1	2	0	4	3	4	5	10
合計	1	11	2	9	0	26	3	27	6	73

(男)



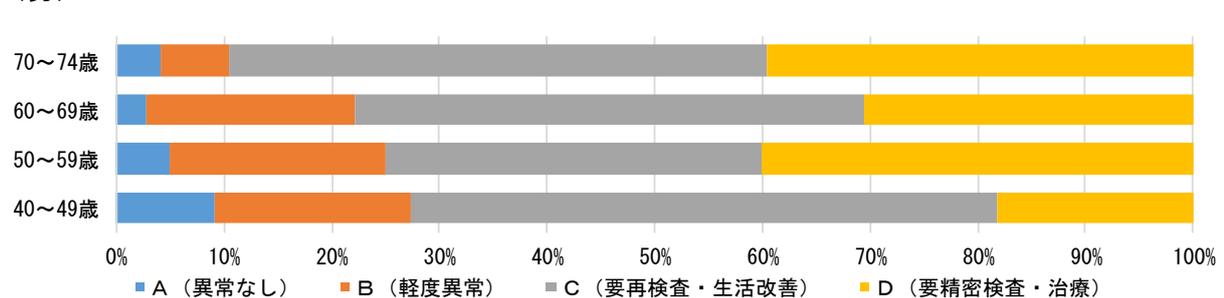
(女)



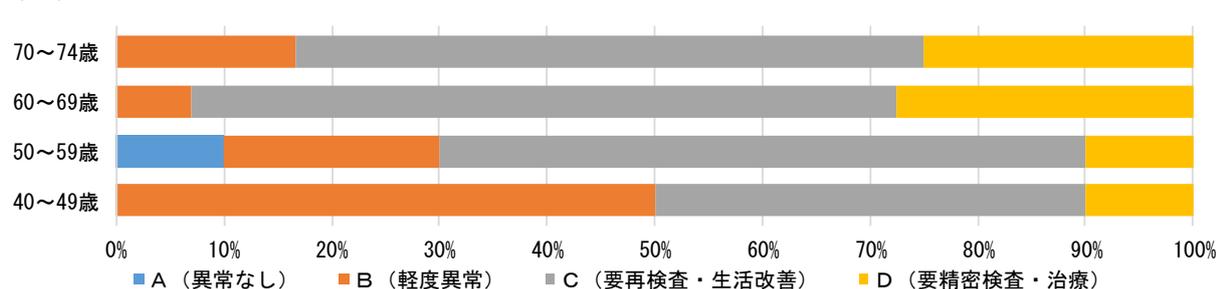
【C2群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】 (人)

	40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～74歳		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	1	0	1	1	1	0	2	0	5	1
B (軽度異常)	2	5	4	2	7	2	3	4	16	13
C (要再検査・生活改善)	6	4	7	6	17	19	24	14	54	43
D (要精密検査・治療)	2	1	8	1	11	8	19	6	40	16
合計	11	10	20	10	36	29	48	24	115	73

(男)



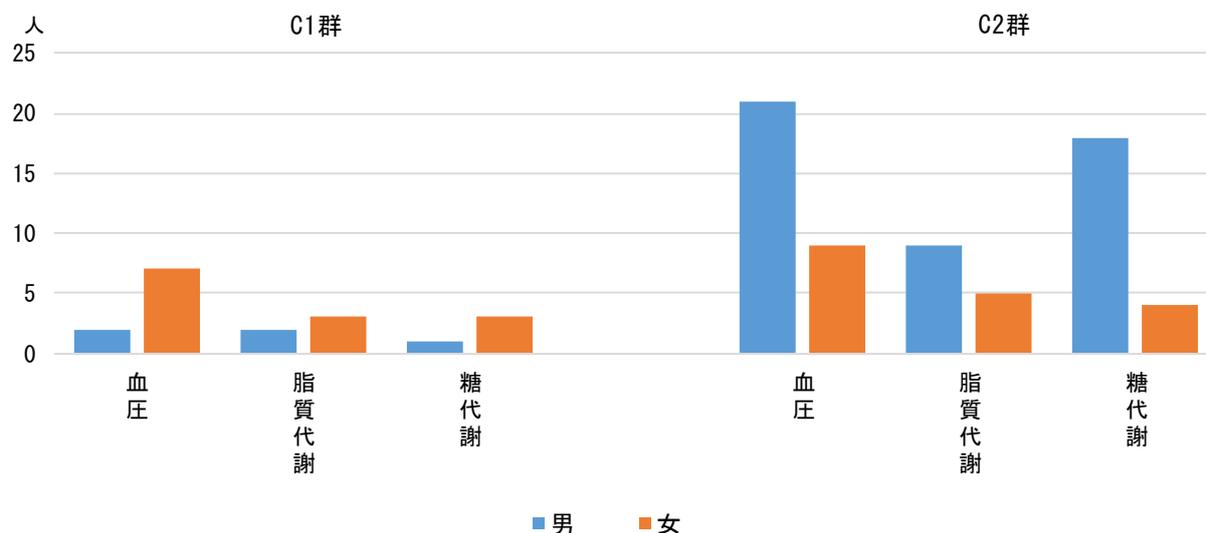
(女)



【生活習慣病判定(D判定)におけるC1群とC2群の比較】

C1群	(人)		
	男	女	合計
血圧	2	7	9
脂質代謝	2	3	5
糖代謝	1	3	4

C2群	(人)		
	男	女	合計
血圧	21	9	30
脂質代謝	9	5	14
糖代謝	18	4	22



特定健診の受診者数は男性235人、女性415人で総受診者数は650人であり、総合判定別ではA（異常なし）が15人（2.3%）、B（軽度異常）が50人（7.7%）、C（要再検査・生活改善）が323人（49.7%）、D（要精密検査・治療）が262人（40.3%）であった。血圧・脂質代謝の2項目でD（要精密検査・治療）が多く、血圧が87人で、脂質代謝が54人であった。

BMIと腹囲による判定（痩せ・肥満）

A群（異常なし）は383人（58.9%）、C1群（要再検査・生活改善）は79人（12.2%）、C2群（要再検査・生活改善）は188人（28.9%）であった。

各群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）

A群（異常なし）において、C（要再検査・生活改善）は男性49人、女性124人で合計173人（45.2%）、D（要精密検査・治療）は男性27人、女性59人で合計86人（22.5%）であった。C1群（要再検査・生活改善）において、C（要再検査・生活改善）は男性0人、女性22人で合計22人（27.8%）、D（要精密検査・治療）は男性5人、女性10人で合計15人（19.0%）であった。C2群（要再検査・生活改善）において、C（要再検査・生活改善）は男性54人、女性43人で合計97人（51.6%）、D（要精密検査・治療）は男性40人、女性16人で合計56人（29.8%）であった。

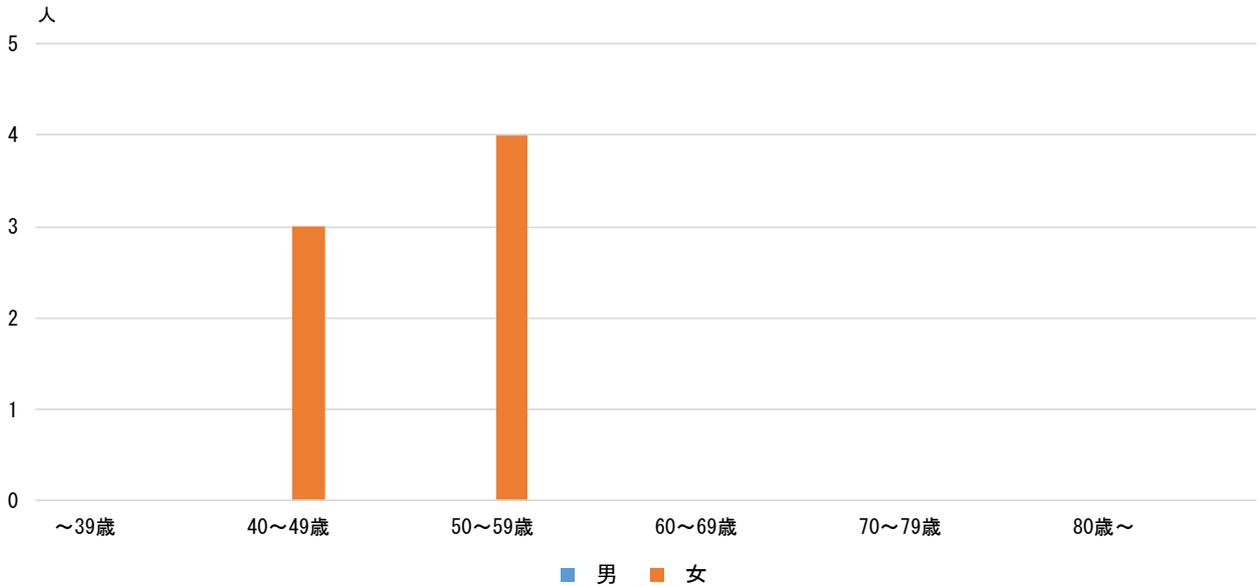
生活習慣病判定D（要精密検査・治療）におけるC1群とC2群の比較

C1群（要再検査・生活改善）とC2群（要再検査・生活改善）において、D（要精密検査・治療）と判定されたのは、C1群（要再検査・生活改善）では女性の血圧が多く、C2群（要再検査・生活改善）では男性の血圧、糖代謝で多かった。

3-1-5 生活習慣病予防健診■

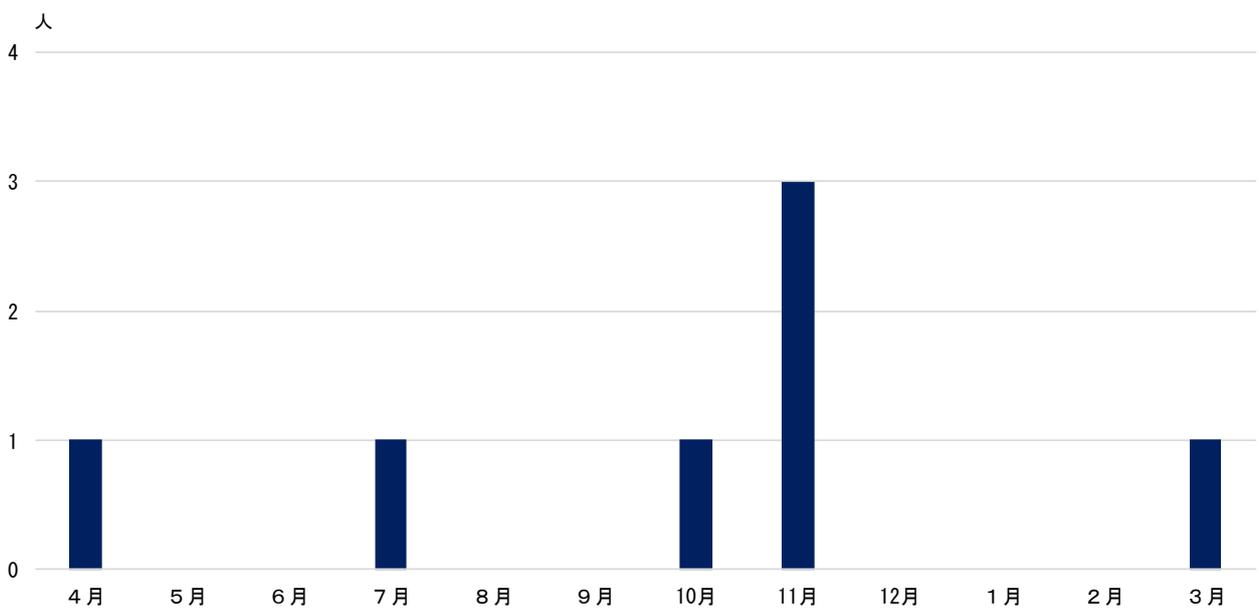
【年代別受診者数】

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	3	4	0	0	0	7
合計	0	3	4	0	0	0	7
構成比(%)	0.00	42.86	57.14	0.00	0.00	0.00	100.00



【月別受診者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	0	0	1	0	0	1	3	0	0	0	1	7

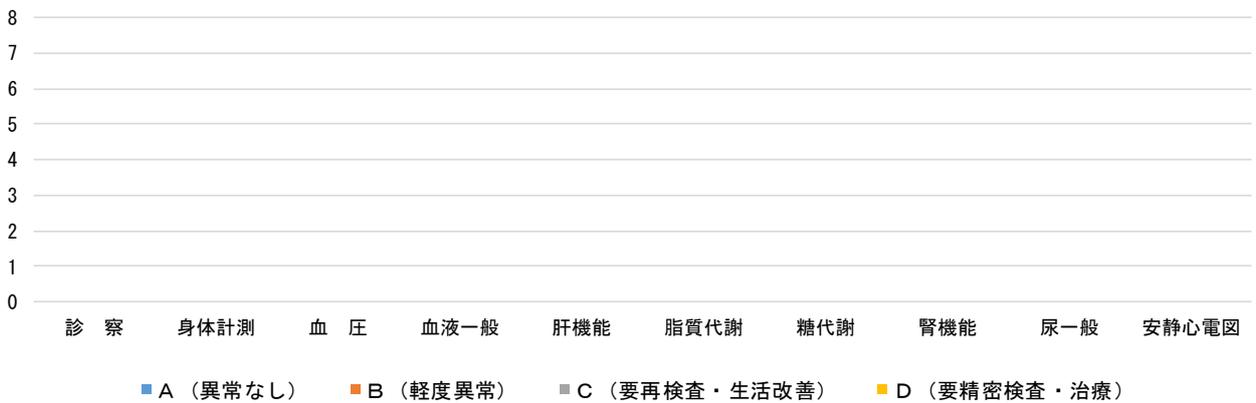


【検査結果】

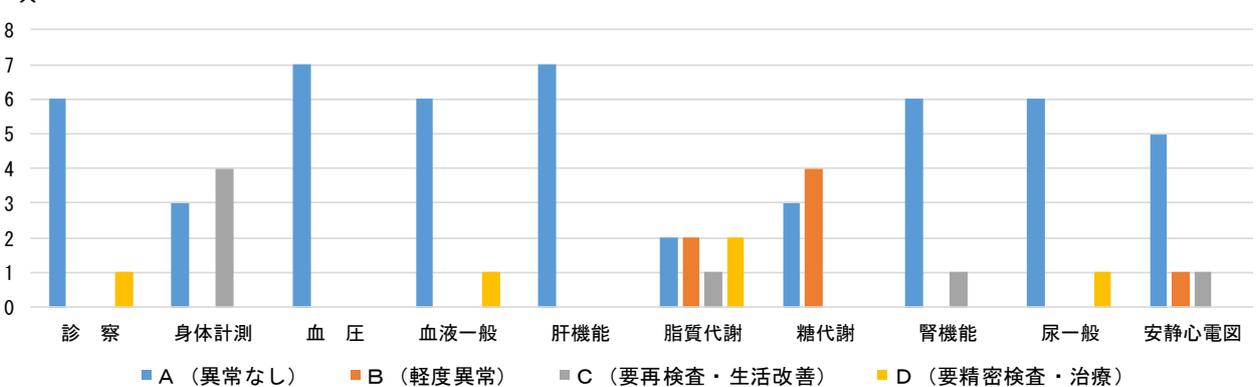
(人)

	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要再検査・生活改善)		D (要精密検査・治療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	0	6	0	0	0	0	0	1	0	7
身体計測	0	3	-	-	0	4	-	-	0	7
血 圧	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7
血液一般	0	6	0	0	0	0	0	1	0	7
肝機能	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7
脂質代謝	0	2	0	2	0	1	0	2	0	7
糖代謝	0	3	0	4	0	0	0	0	0	7
腎機能	0	6	-	-	0	1	0	0	0	7
尿一般	0	6	0	0	0	0	0	1	0	7
安静心電図	0	5	0	1	0	1	0	0	0	7

(男)
人



(女)
人

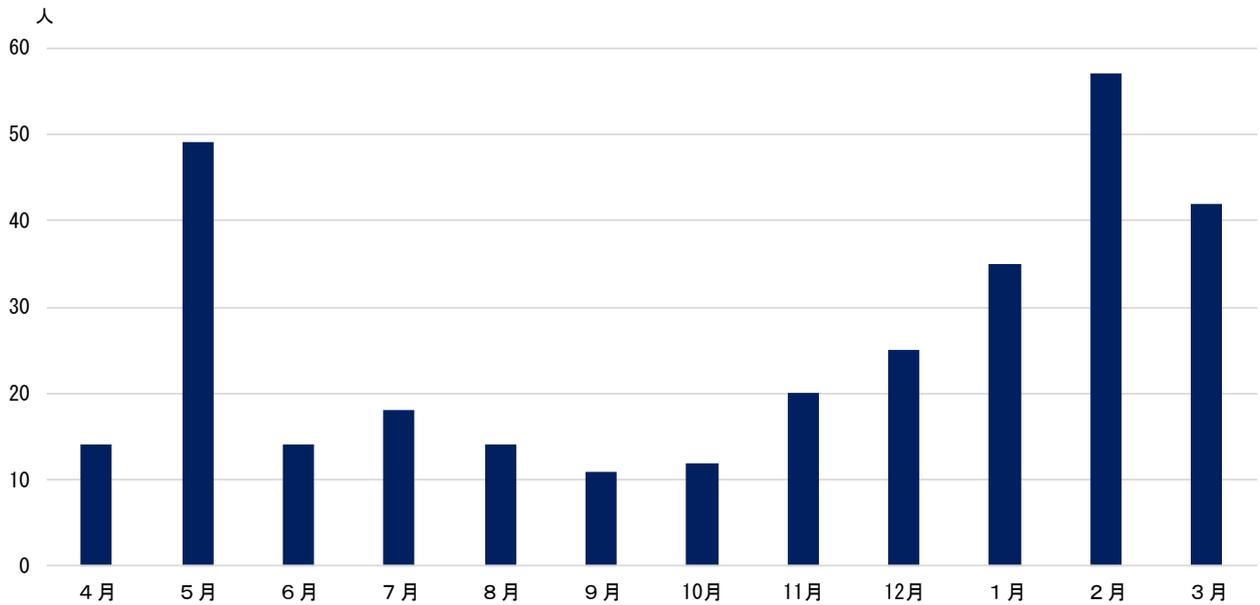


3-1-6 ヤング健診■

【月別受診者数（総合保健医療センター実施分）】

(人)

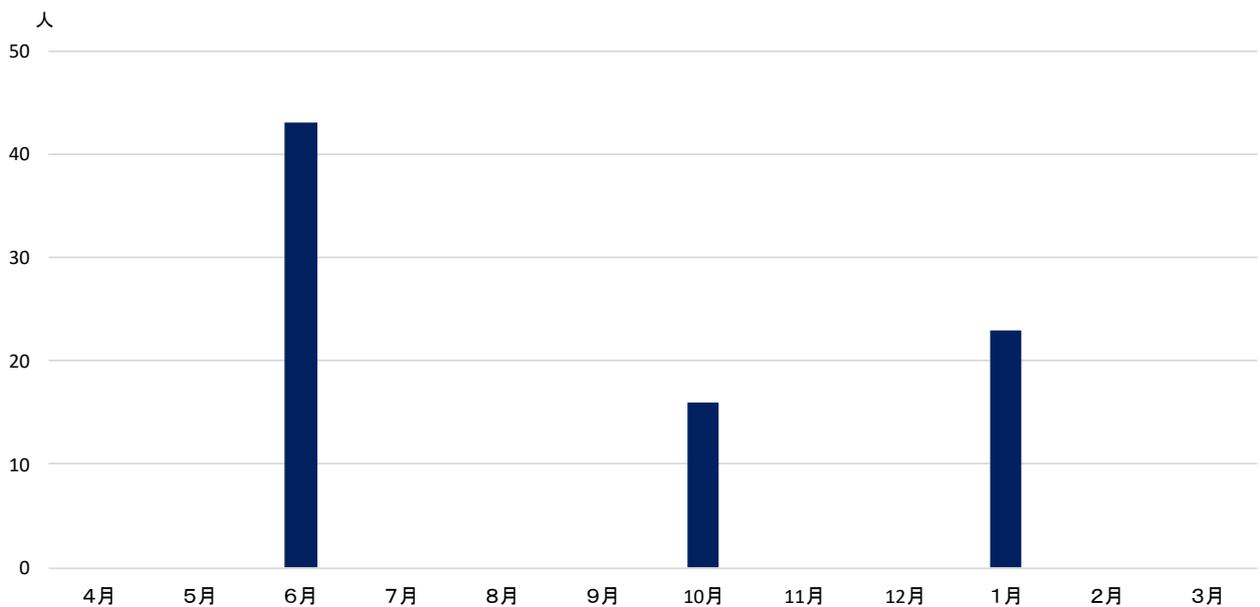
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	14	49	14	18	14	11	12	20	25	35	57	42	311



【月別受診者数（保健センター実施分）】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	43	0	0	0	16	0	0	23	0	0	82

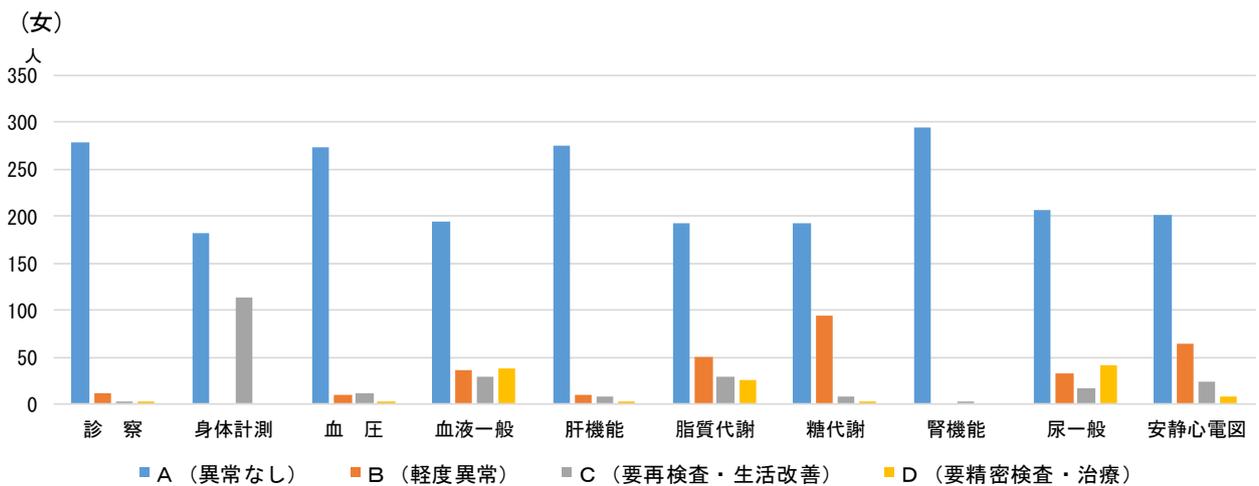
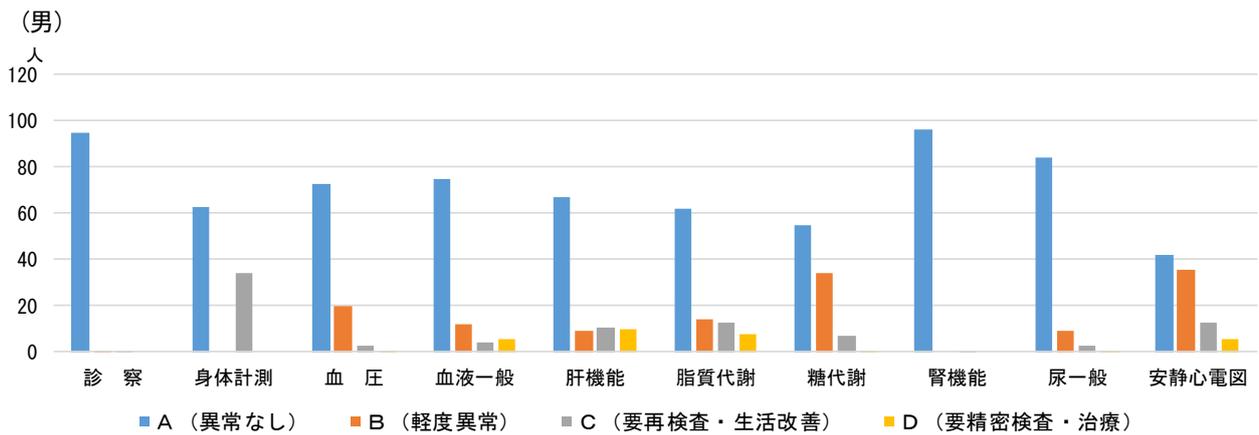


* 年3回実施

【検査結果(両センター実施分)】

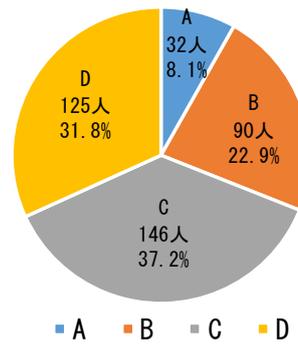
(人)

	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要再検査・生活改善)		D (要精密検査・治療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	95	279	1	12	1	3	0	2	97	296
身体計測	63	182	-	-	34	114	-	-	97	296
血 圧	73	274	20	9	3	12	1	1	97	296
血液一般	75	194	12	36	4	29	6	37	97	296
肝機能	67	276	9	10	11	7	10	3	97	296
脂質代謝	62	192	14	50	13	29	8	25	97	296
糖代謝	55	192	34	94	7	8	1	2	97	296
腎機能	96	295	-	-	1	1	0	0	97	296
尿一般	84	206	9	32	3	17	1	41	97	296
安静心電図	42	201	36	64	13	24	6	7	97	296



総合判定

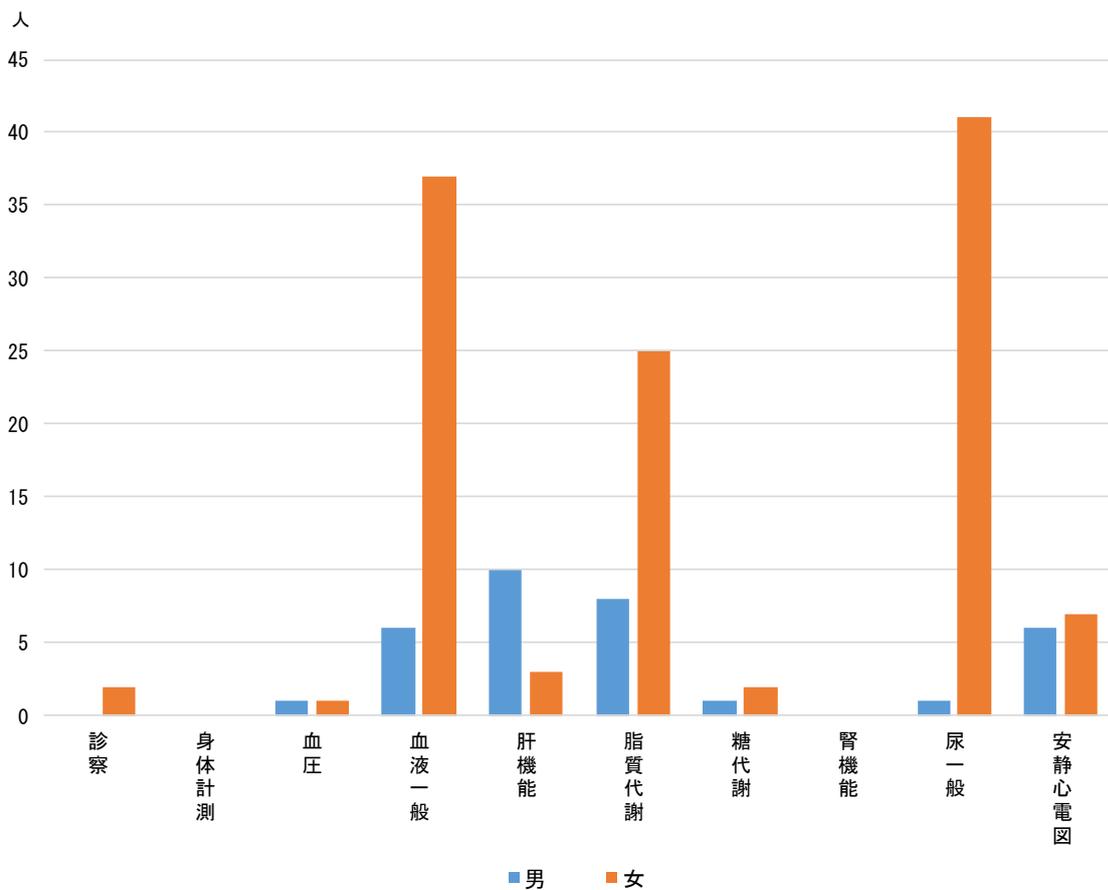
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	6	26	32
B (軽度異常)	28	62	90
C (要再検査・生活改善)	36	110	146
D (要精密検査・治療)	27	98	125
合計	97	296	393



【D判定人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	0	2	2
身体計測	—	—	—
血圧	1	1	2
血液一般	6	37	43
肝機能	10	3	13

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	8	25	33
糖代謝	1	2	3
腎機能	0	0	0
尿一般	1	41	42
安静心電図	6	7	13



【BMI・腹囲による判定（痩せ・肥満）】

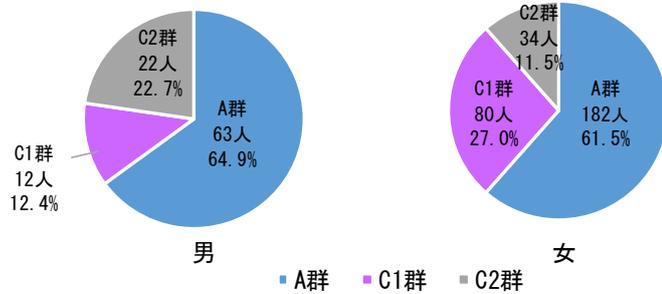
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要再検査・生活改善）：BMI 18.4以下

C2群（要再検査・生活改善）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

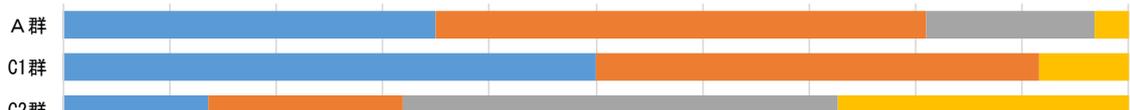
(人)			
	男	女	合計
A群（異常なし）	63	182	245
C1群（要再検査・生活改善）	12	80	92
C2群（要再検査・生活改善）	22	34	56
合計	97	296	393



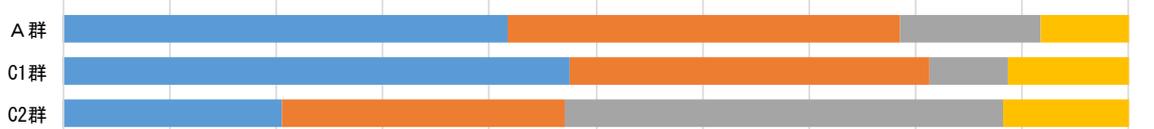
【各群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）】

	A群		C1群		C2群		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	22	76	6	38	3	7	31	121
B（軽度異常）	29	67	5	27	4	9	38	103
C（要再検査・生活改善）	10	24	0	6	9	14	19	44
D（要精密検査・治療）	2	15	1	9	6	4	9	28
合計	63	182	12	80	22	34	97	296

(男)



(女)

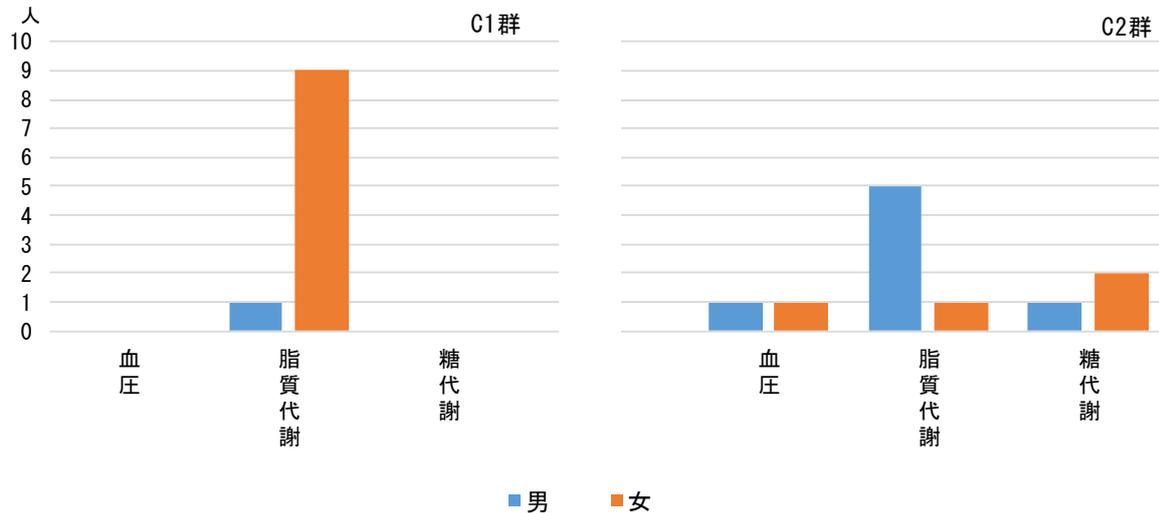


■ A（異常なし） ■ B（軽度異常） ■ C（要再検査・生活改善） ■ D（要精密検査・治療）

【生活習慣病判定（D判定）におけるC1群とC2群の比較】

C1群	（人）		
	男	女	合計
血圧	0	0	0
脂質代謝	1	9	10
糖代謝	0	0	0

C2群	（人）		
	男	女	合計
血圧	1	1	2
脂質代謝	5	1	6
糖代謝	1	2	3



ヤング健診の受診者数は男性97人、女性296人で総受診者数は393人であり、総合判定別ではA（異常なし）が32人（8.1%）、B（軽度異常）が90人（22.9%）、C（要再検査・生活改善）が146人（37.2%）、D（要精密検査・治療）が125人（31.8%）であった。血液一般・尿一般・脂質代謝の3項目でD（要精密検査・治療）が多く、血液一般が43人、尿一般が42人、脂質代謝が33人であった。

BMIと腹囲による判定（痩せ・肥満）

A群（異常なし）は245人（62.3%）、C1群（要再検査・生活改善）は、92人（23.4%）、C2群（要再検査・生活改善）は56人（14.2%）であった。

各群における生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝）

A群（異常なし）において、C（要再検査・生活改善）は男性10人、女性24人で合計34人（13.9%）、D（要医療）は男性2人、女性15人で合計17人（6.9%）、C1群（要再検査・生活改善）において、C（要再検査・生活改善）は男性0人、女性6人で合計6人（6.5%）、D（要精密検査・治療）は男性1人、女性9人で合計10人（10.9%）、C2群（要再検査・生活改善）において、C（要再検査・生活改善）は男性9人、女性14人で合計23人（41.1%）、D（要精密検査・治療）は男性6人、女性4人で合計10人（17.9%）であった。

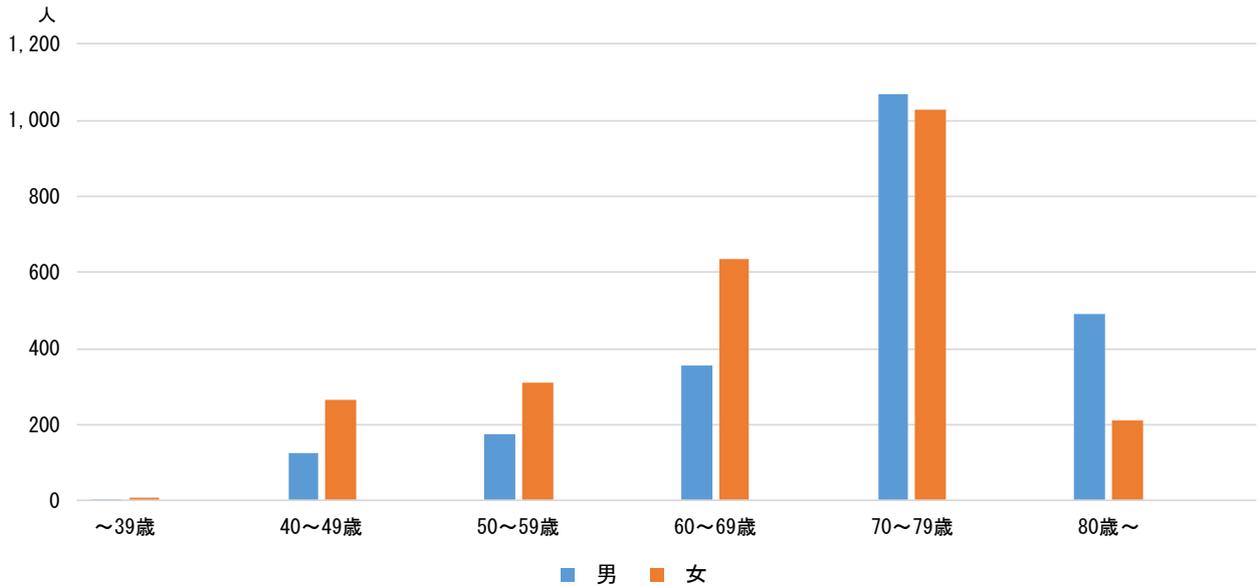
生活習慣病判定D（要精密検査・治療）におけるC1群とC2群の比較

C1群（要再検査・生活改善）とC2群（要再検査・生活改善）においてD（要精密検査・治療）と判定されたのは、C1群（要再検査・生活改善）では女性の脂質代謝が多く、C2群（要再検査・生活改善）では男性の脂質代謝が多かった。

3-1-7 骨密度検査■

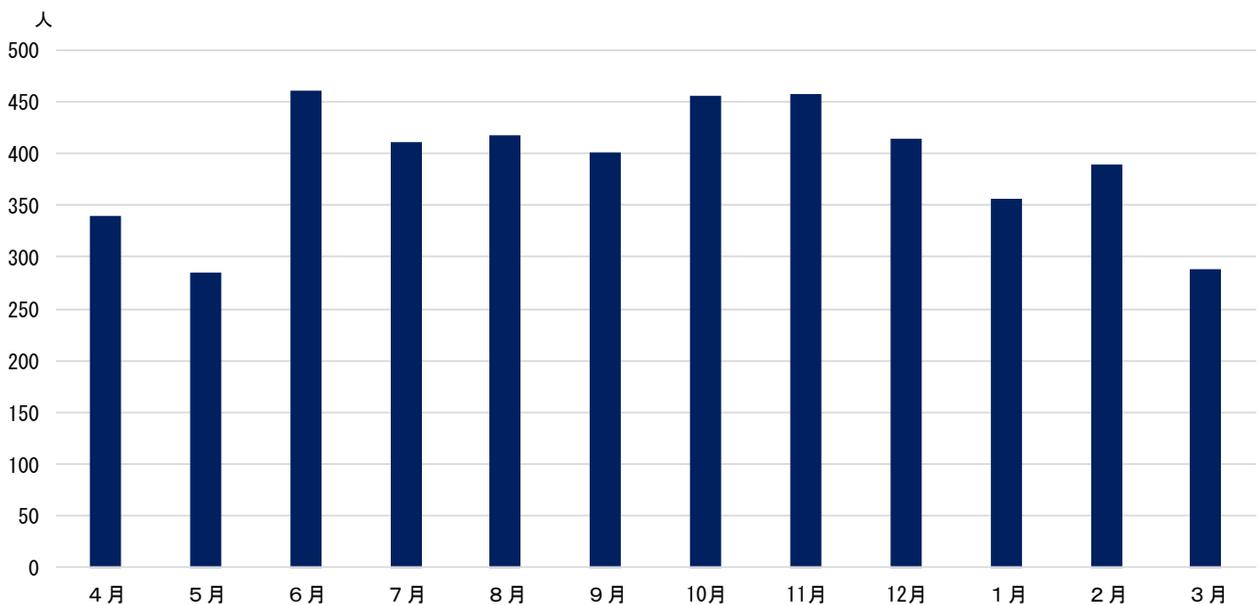
【年代別受診者数】

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	1	127	176	353	1,069	490	2,216
女	6	267	308	636	1,026	213	2,456
合計	7	394	484	989	2,095	703	4,672
構成比(%)	0.15	8.43	10.36	21.17	44.84	15.05	100.00



【月別受診者数】

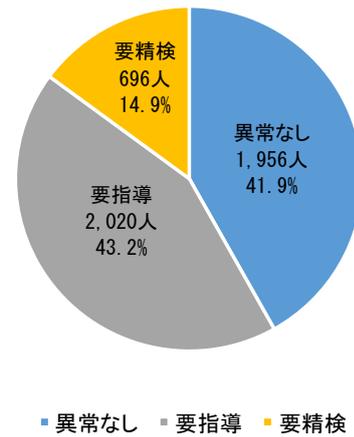
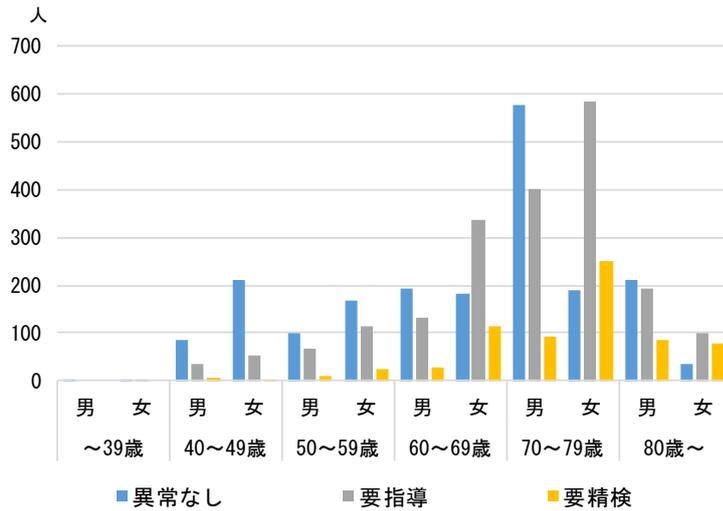
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	339	284	460	411	418	401	455	457	414	356	389	288	4,672



【検査結果】

(人)

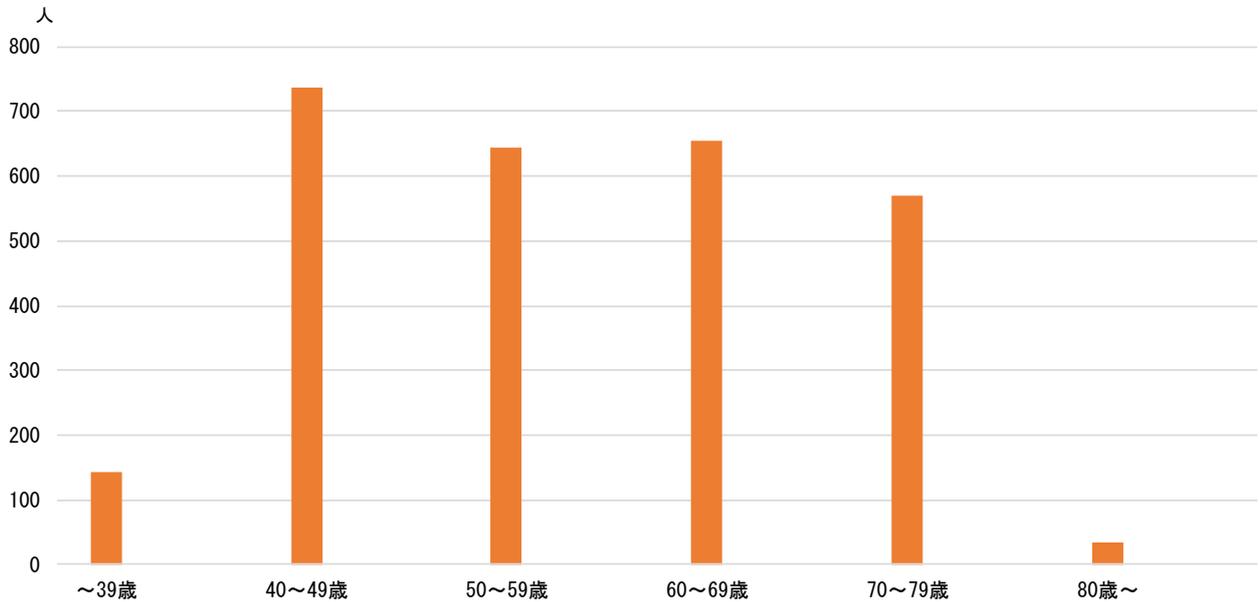
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	1	4	84	212	99	167	194	184	576	190	210	35	1,164	792
要指導	0	2	36	52	66	116	131	338	401	584	195	99	829	1,191
要精検	0	0	7	3	11	25	28	114	92	252	85	79	223	473
合計	1	6	127	267	176	308	353	636	1,069	1,026	490	213	2,216	2,456



3-1-8 乳がん検査■

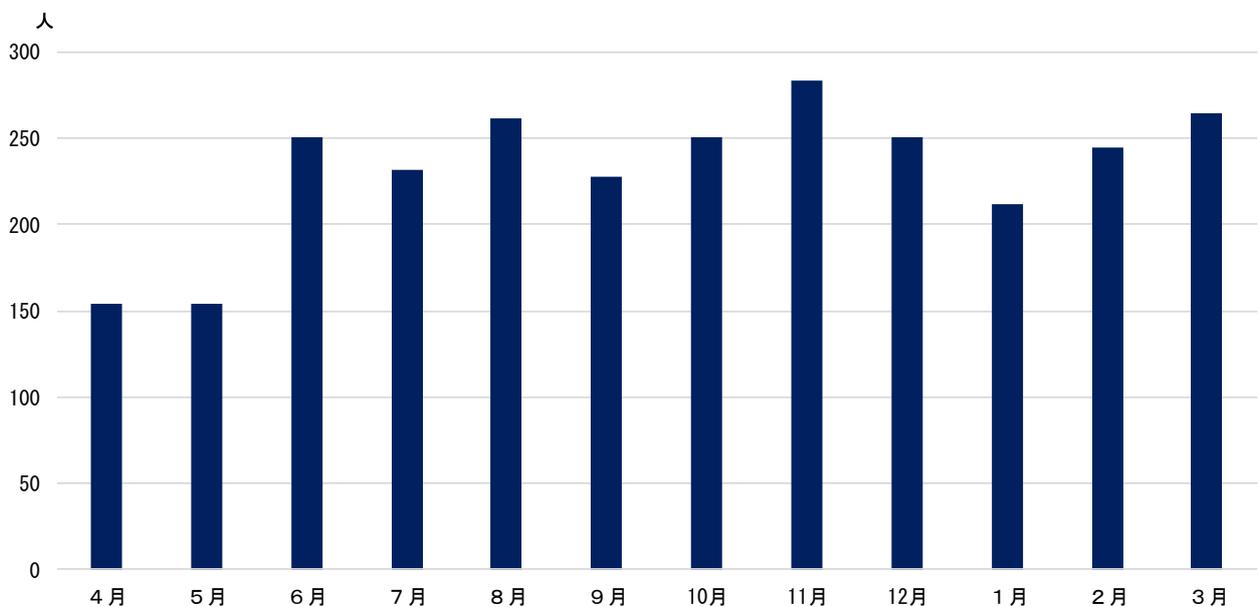
【年代別受診者数】

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	(人) 合計
人数	144	736	645	655	569	33	2,782
構成比(%)	5.18	26.46	23.18	23.54	20.45	1.19	100.00



【月別受診者数】

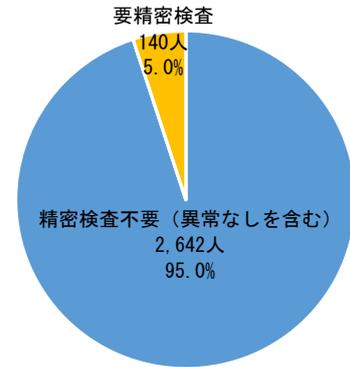
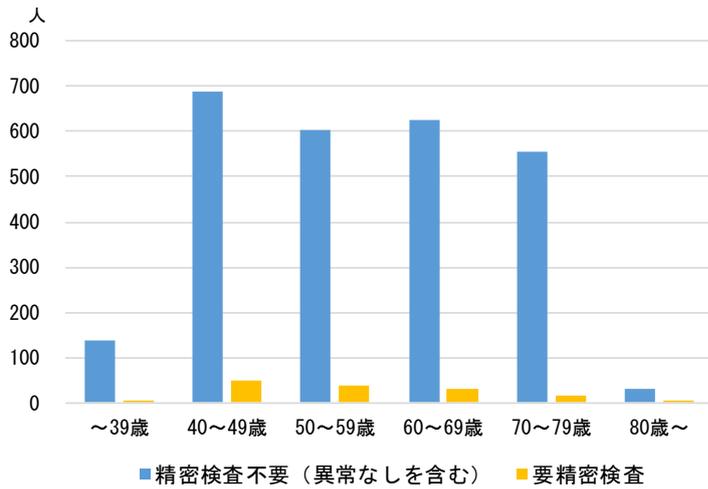
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
人数	154	154	250	232	261	228	250	283	250	212	244	264	2,782



【検査結果】

(人)

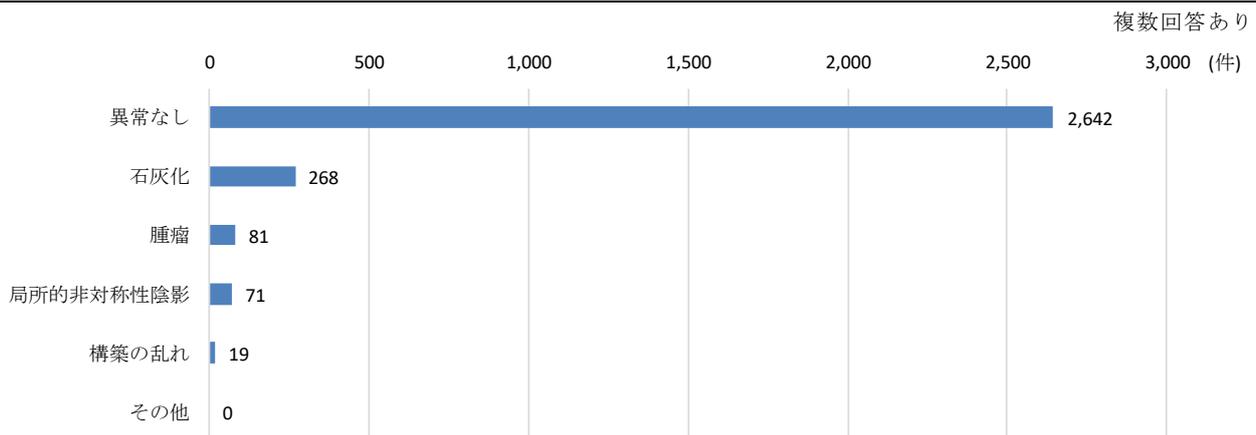
	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
精密検査不要（異常なしを含む）	138	688	605	626	554	31	2,642
要精密検査	6	48	40	29	15	2	140
合計	144	736	645	655	569	33	2,782



【所見】

(件)

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	138	688	605	626	554	31	2,642
石灰化	20	80	67	60	40	1	268
腫瘍	4	25	18	19	13	2	81
局所的非対称性陰影	4	31	17	11	7	1	71
構築の乱れ	0	1	5	9	3	1	19
その他	0	0	0	0	0	0	0

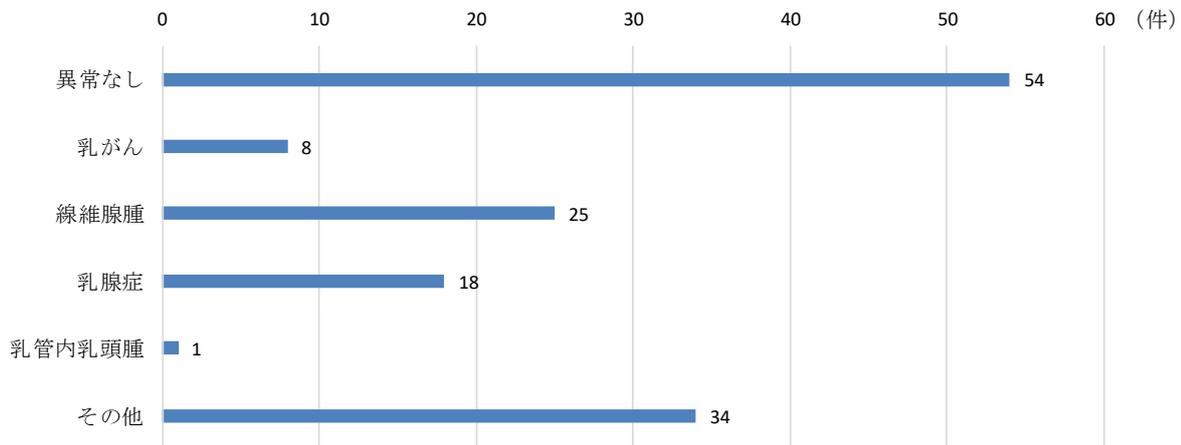


【精密検査結果】

(件)

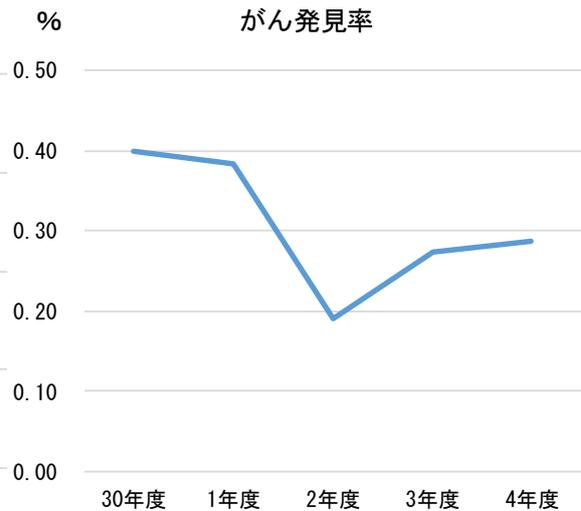
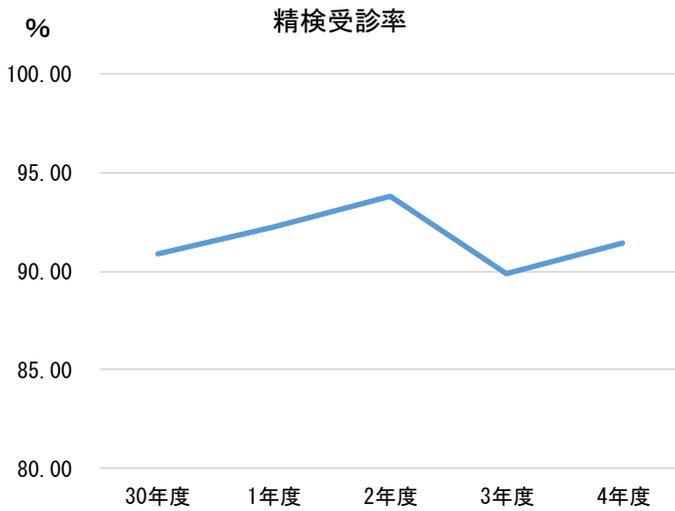
年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
要精検者数	6	48	40	29	15	2	140
精検受診者数	6	42	36	29	14	1	128
異常なし	4	17	14	13	6	0	54
乳がん	0	2	1	4	1	0	8
線維腺腫	1	10	6	5	2	1	25
乳腺症	1	4	9	3	1	0	18
乳管内乳頭腫	0	0	0	0	1	0	1
その他	1	14	11	5	3	0	34

複数回答あり



年度別精密検査分析

年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
						異常なし	がん	がん以外		
30	2,749	132	4.80	120	90.91	48	11	61	0.40	8.33
1	2,614	116	4.44	107	92.24	40	10	57	0.38	8.62
2	2,094	97	4.63	91	93.81	36	4	51	0.19	4.12
3	2,551	138	5.41	124	89.86	48	7	69	0.27	5.07
4	2,782	140	5.03	128	91.43	54	8	66	0.29	5.71



乳がん検査

【精密検査結果5年比較】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
要精検者数	132	116	97	138	140
精検受診者数	120	107	91	124	128
精検受診率 (%)	90.91	92.24	93.81	89.86	91.43

[上段] 回答数 [下段] 回答内訳率 (%)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
異常なし	48 36.36	40 33.90	36 37.11	48 34.53	54 38.57
乳がん	11 8.33	10 8.47	4 4.12	7 5.04	8 5.71
線維腺腫	19 14.39	21 17.80	13 13.40	29 20.86	25 17.86
乳腺症	25 18.94	21 17.80	23 23.71	24 17.27	18 12.86
乳管内乳頭腫	1 0.76	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.71
その他	28 21.21	26 22.03	21 21.65	31 22.30	34 24.29

乳がん検査の総受診者数は2,782人で、「精査不要（異常なしを含む）」は2,642人(95.0%)、「要精検」は140人(5.0%)であった。

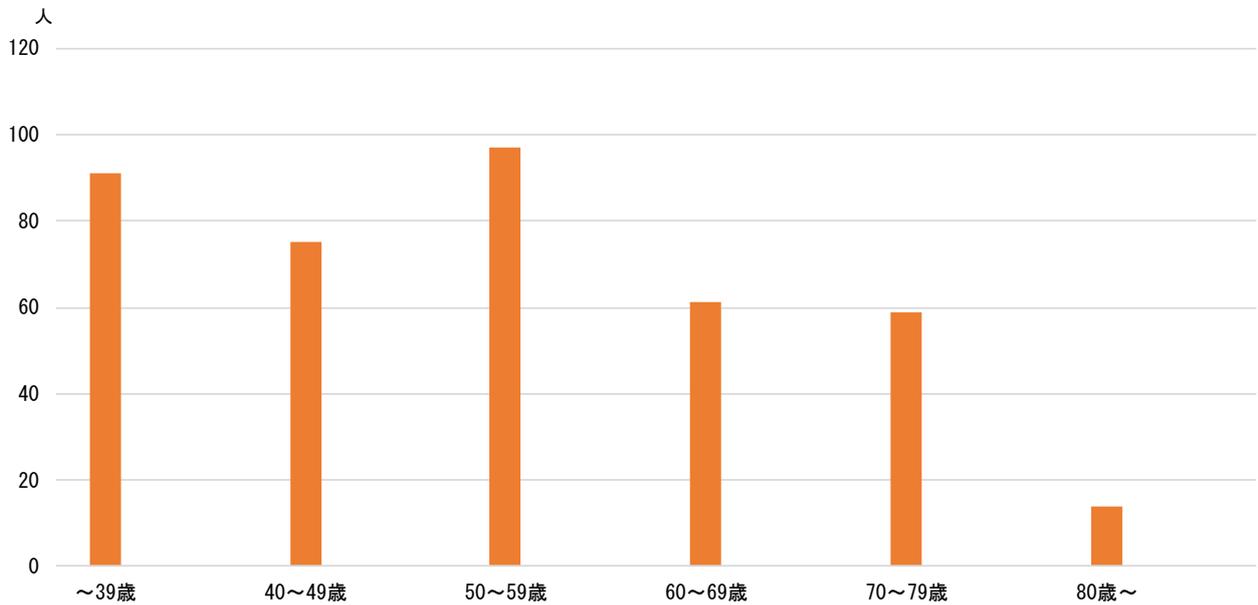
「要精検」のうち精検受診者数は128人であり、精検受診率は91.43%であった。

また、がん発見率は0.29%、陽性反応的中度は5.71%であった。

【年代別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

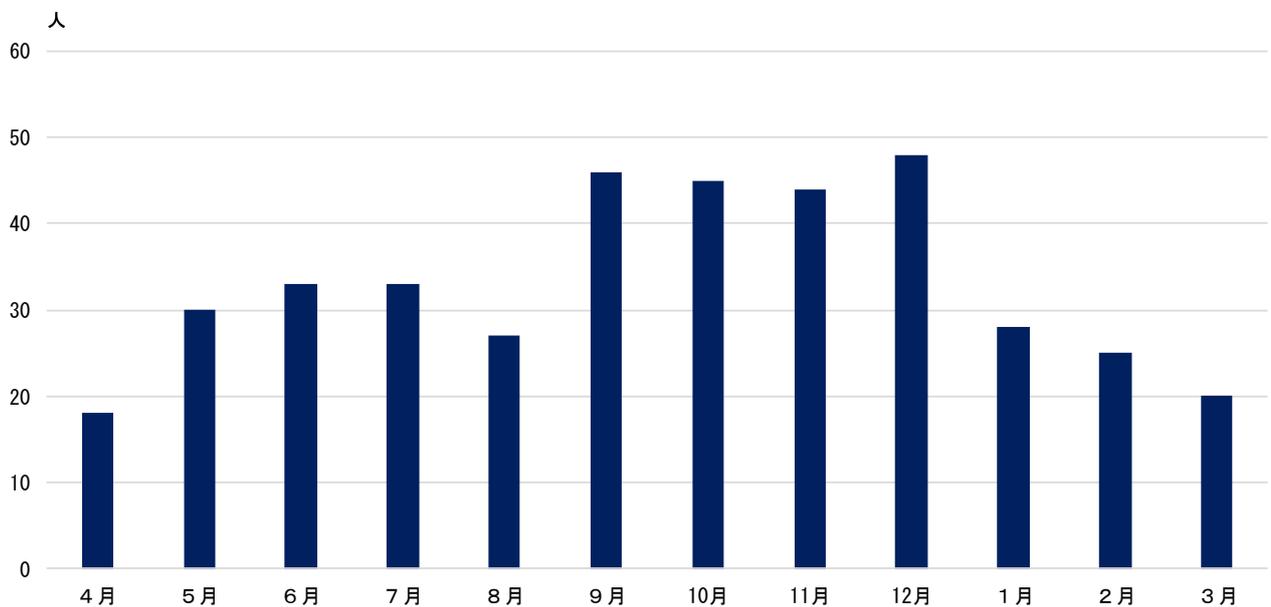
	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	91	75	97	61	59	14	397



【月別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

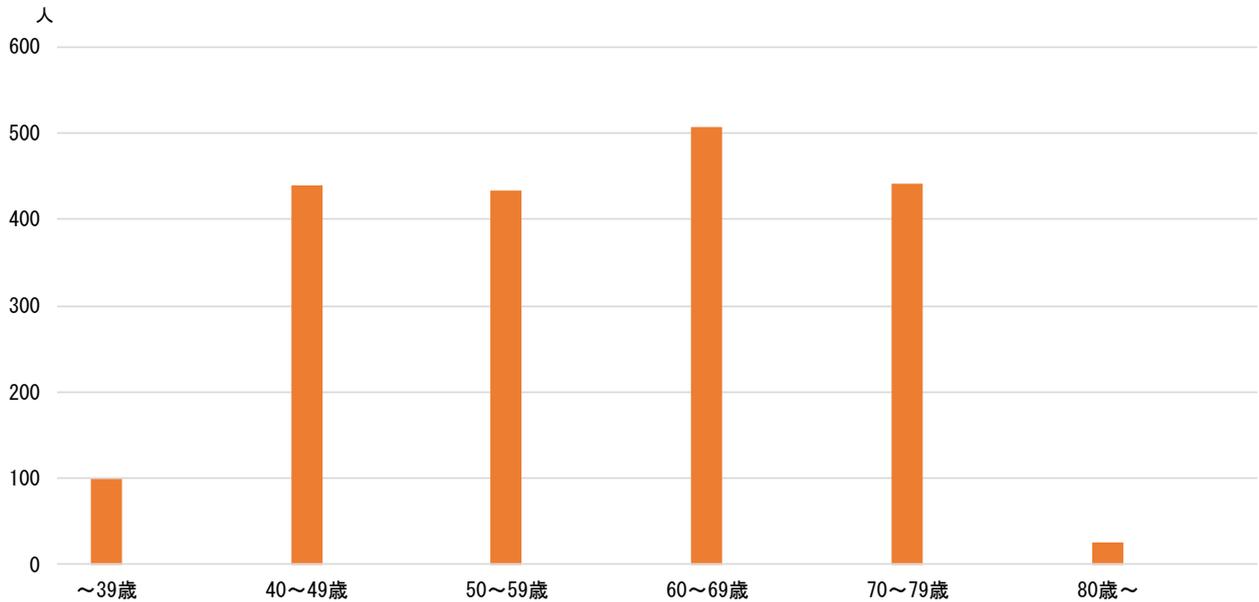
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	18	30	33	33	27	46	45	44	48	28	25	20	397



3-1-9 子宮がん検査■

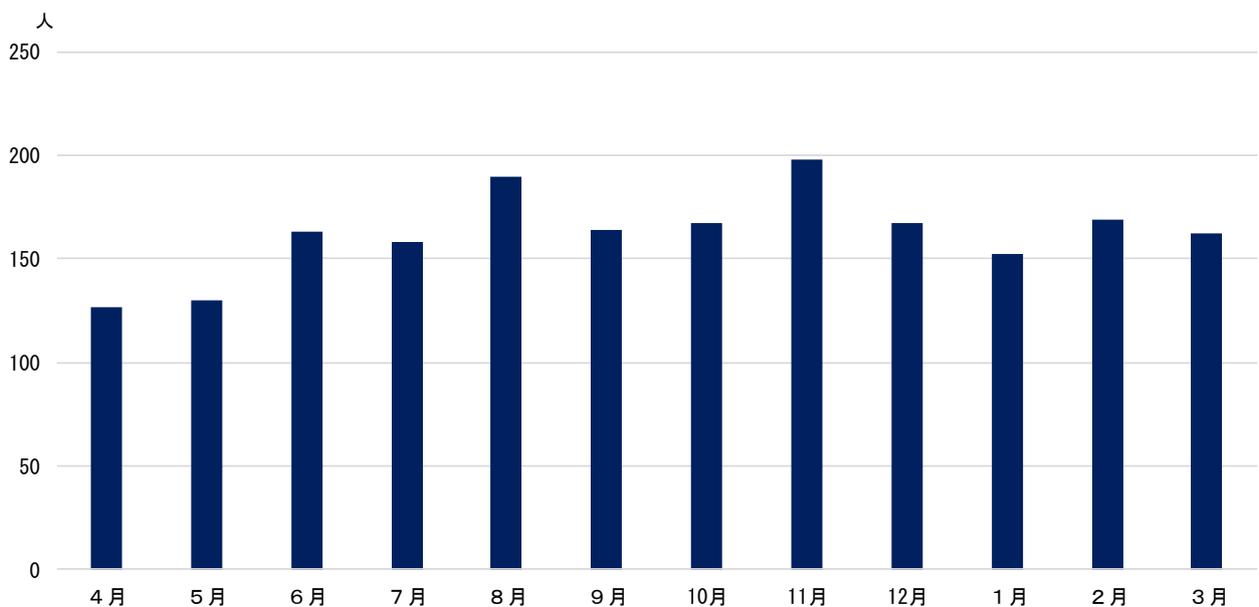
【年代別受診者数】

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	(人) 合計
人数	100	440	434	506	441	26	1,947
構成比(%)	5.14	22.60	22.29	25.99	22.65	1.34	100.00



【月別受診者数】

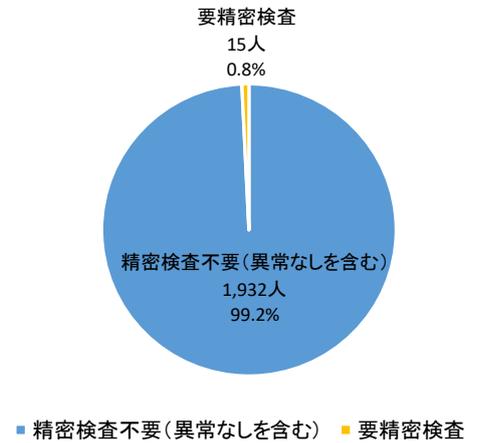
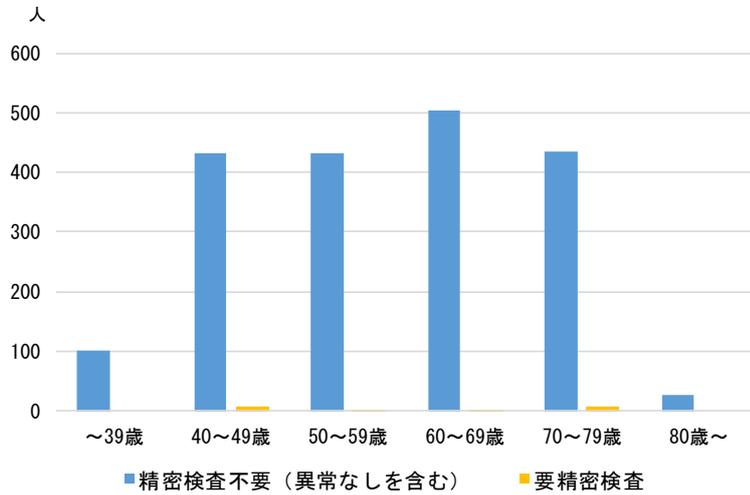
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
人数	127	130	163	158	190	164	167	198	167	152	169	162	1,947



【検査結果】

(人)

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
精密検査不要（異常なしを含む）	100	433	433	505	435	26	1,932
要精密検査	0	7	1	1	6	0	15
合計	100	440	434	506	441	26	1,947

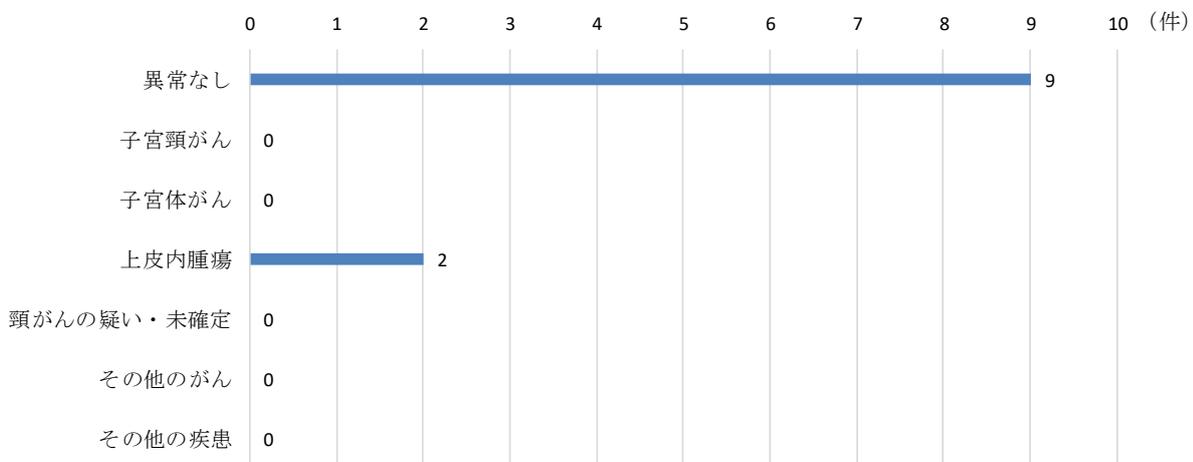


【精密検査結果】

(件)

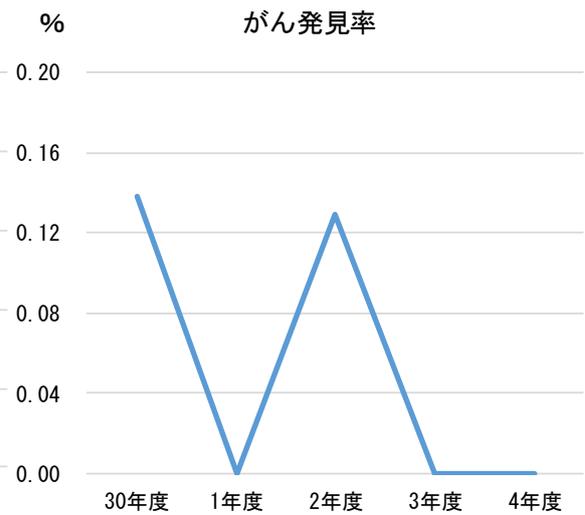
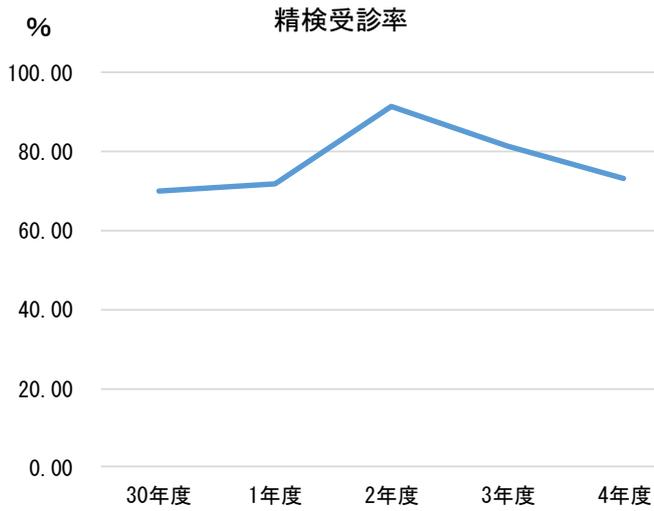
	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
要精検者数	0	7	1	1	6	0	15
精検受診者数	0	6	0	1	4	0	11
異常なし	0	4	0	1	4	0	9
子宮頸がん	0	0	0	0	0	0	0
子宮体がん	0	0	0	0	0	0	0
上皮内腫瘍	0	2	0	0	0	0	2
頸がんの疑い・未確定	0	0	0	0	0	0	0
その他のがん	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	0	0	0	0	0	0

複数回答あり



年度別精密検査分析

年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
						異常なし	がん	がん以外		
30	2,177	30	1.38	21	70.00	7	3	11	0.14	10.00
1	2,082	32	1.54	23	71.88	8	0	15	0.00	0.00
2	1,547	23	1.49	21	91.30	9	2	10	0.13	8.70
3	1,828	16	0.88	13	81.25	10	0	3	0.00	0.00
4	1,947	15	0.77	11	73.33	9	0	2	0.00	0.00



子宮がん検査

	【精密検査結果5年比較】					(人)
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	
要精検者数	30	32	23	16	15	
精検受診者数	21	23	21	13	11	
精検受診率 (%)	70.00	71.88	91.30	81.25	73.33	

	[上段] 回答数		[下段] 回答内訳率 (%)		
	7	8	9	10	9
異常なし	33.33	34.78	42.86	76.92	81.82
子宮頸がん	3	0	2	0	0
	14.29	0.00	9.52	0.00	0.00
子宮体がん	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
上皮内腫瘍	8	12	9	2	2
	38.10	52.17	42.86	15.38	18.18
頸がんの疑い・未確定	2	1	1	0	0
	9.52	4.35	4.76	0.00	0.00
その他のがん	0	0	0	0	0
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他の疾患	1	2	0	1	0
	4.76	8.70	0.00	7.69	0.00

子宮がん検査の総受診者数は1,947人で、「異常なし」は1,932人(99.2%)、「要精検」は15人(0.8%)であった。

「要精検」のうち精検受診者数は11人であり、精検受診率は73.33%であった。

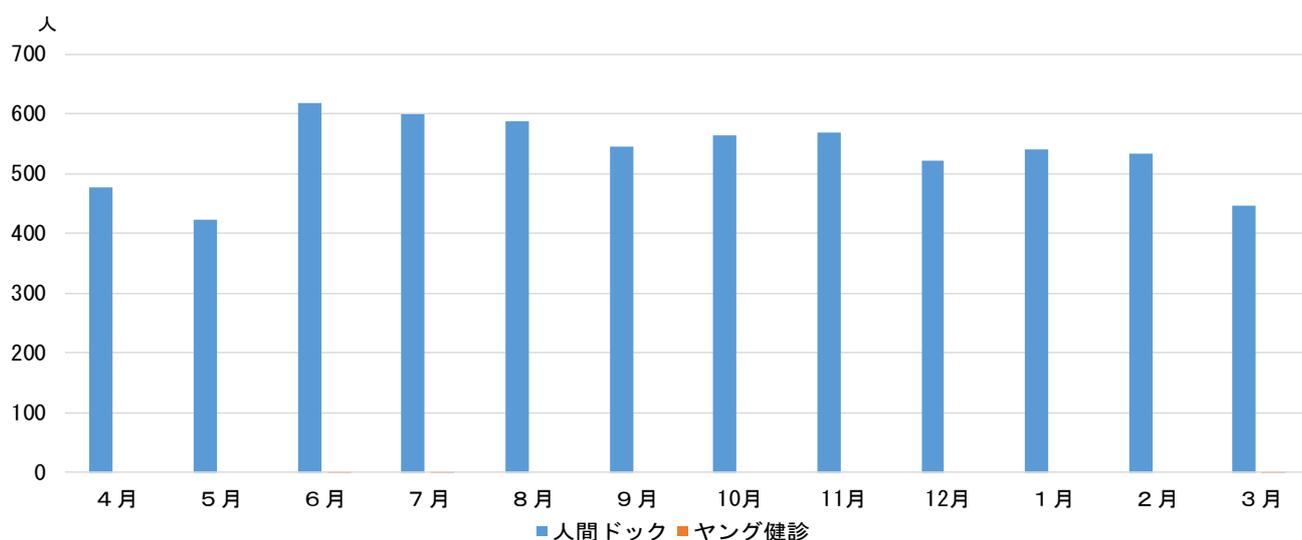
なお、精密検査結果でがんと診断された者はいなかった。

3-1-10 指導実施状況■

人間ドックの結果は、受診当日に医師が身体計測値、血圧値、血液・尿検査値等の説明を行い、必要に応じて保健師、管理栄養士が個別保健指導を行っている。後日、健診結果報告書を郵送し、希望者は医師から結果説明を受ける。

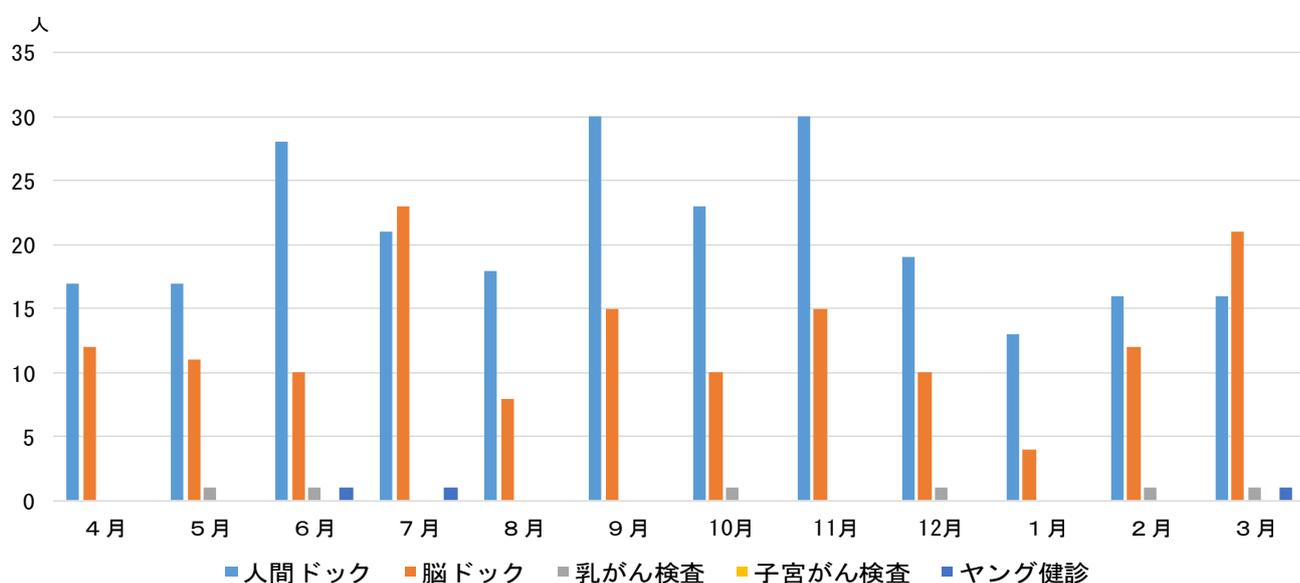
【保健師、管理栄養士による個別保健指導実施者数】 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	477	422	617	598	588	544	563	568	522	541	533	445	6,418
ヤング健診	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
合計	477	422	618	599	588	544	563	568	522	541	533	446	6,421



【医師による後日結果説明実施者数】 (人)

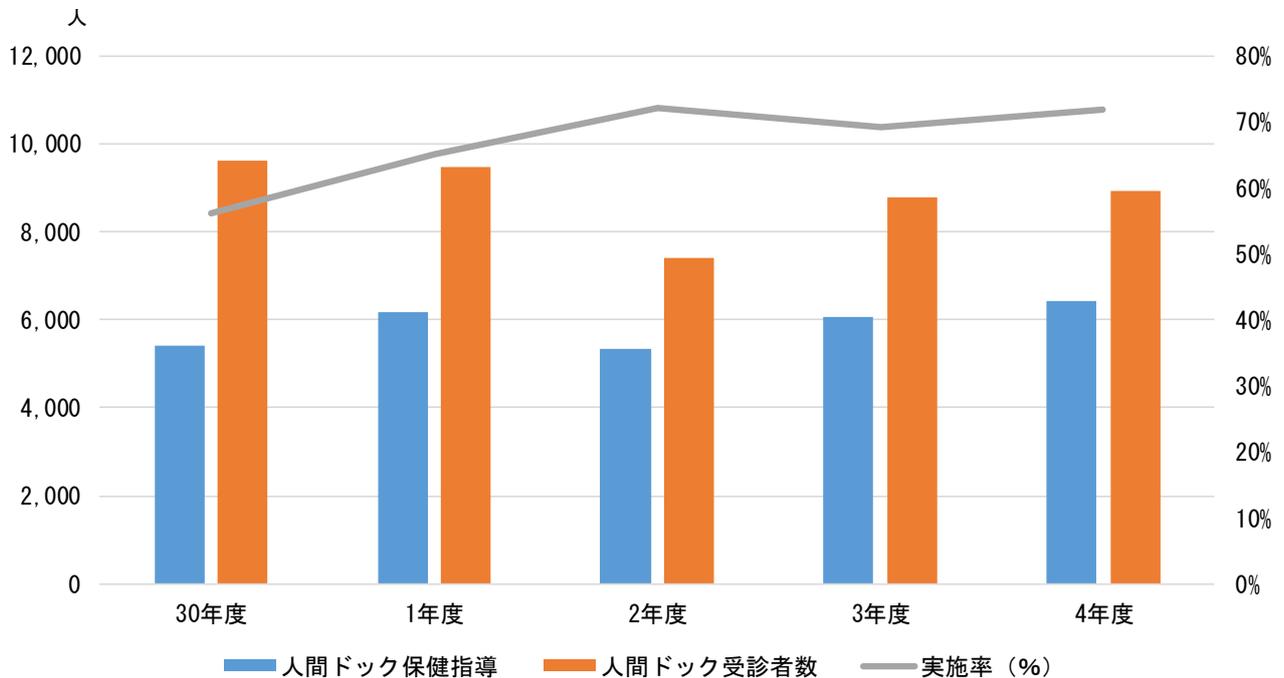
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	17	17	28	21	18	30	23	30	19	13	16	16	248
脳ドック	12	11	10	23	8	15	10	15	10	4	12	21	151
乳がん検査	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	6
子宮がん検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヤング健診	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
合計	29	29	40	45	26	45	34	45	30	17	29	39	408



【人間ドック受診者への保健指導数の5年比較】

(人)

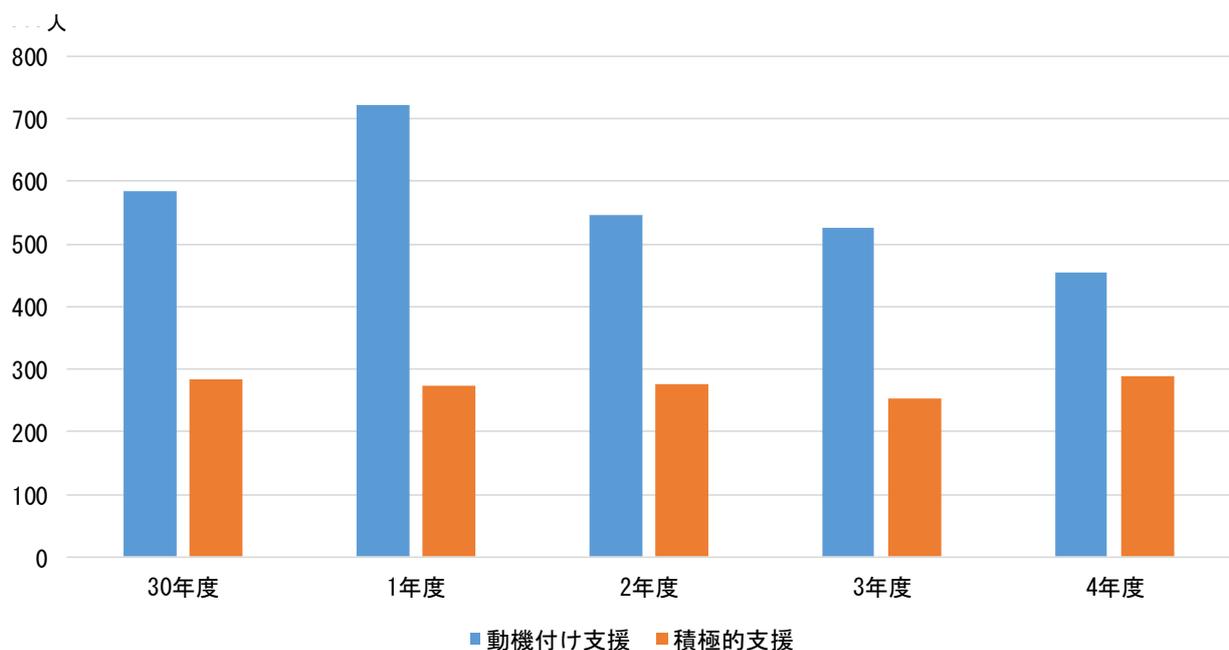
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
人間ドック保健指導	5,406	6,164	5,330	6,075	6,418
人間ドック受診者数	9,631	9,476	7,395	8,776	8,921
実施率 (%)	56.13	65.05	72.08	69.22	71.94



【特定保健指導実施者数の5年比較 (総合保健医療センター実施分)】

(人)

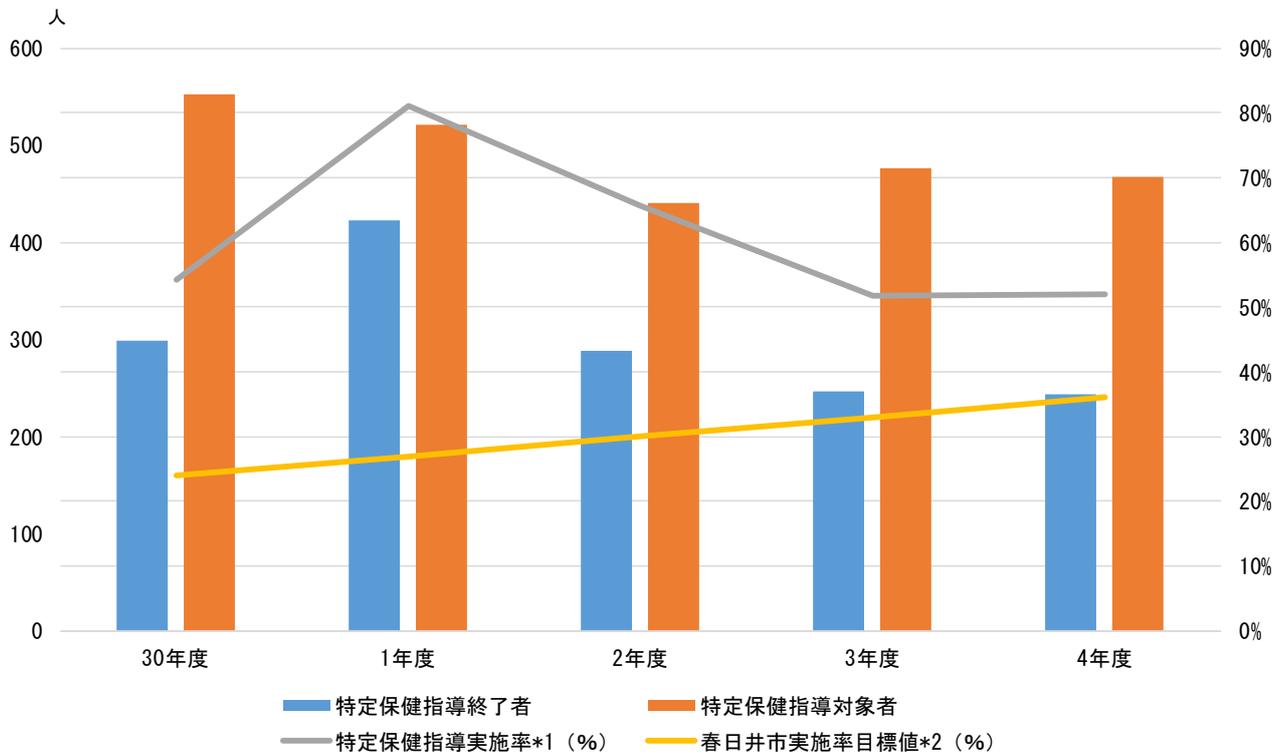
	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
動機付け支援	585	723	546	525	455
積極的支援	285	274	276	253	288
合計	870	997	822	778	743



【特定保健指導実施率の推移】

(人)

	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度
特定保健指導終了者	299	423	289	246	243
特定保健指導対象者	552	521	440	476	467
特定保健指導実施率*1 (%)	54.17	81.19	65.68	51.68	52.03
春日井市実施率目標値*2 (%)	24.00	27.00	30.00	33.00	36.00



平成26年6月の総合保健医療センター開所時から、人間ドック受診者のうち、特定健診対象者に対し特定保健指導の初回面接を当日に実施している。

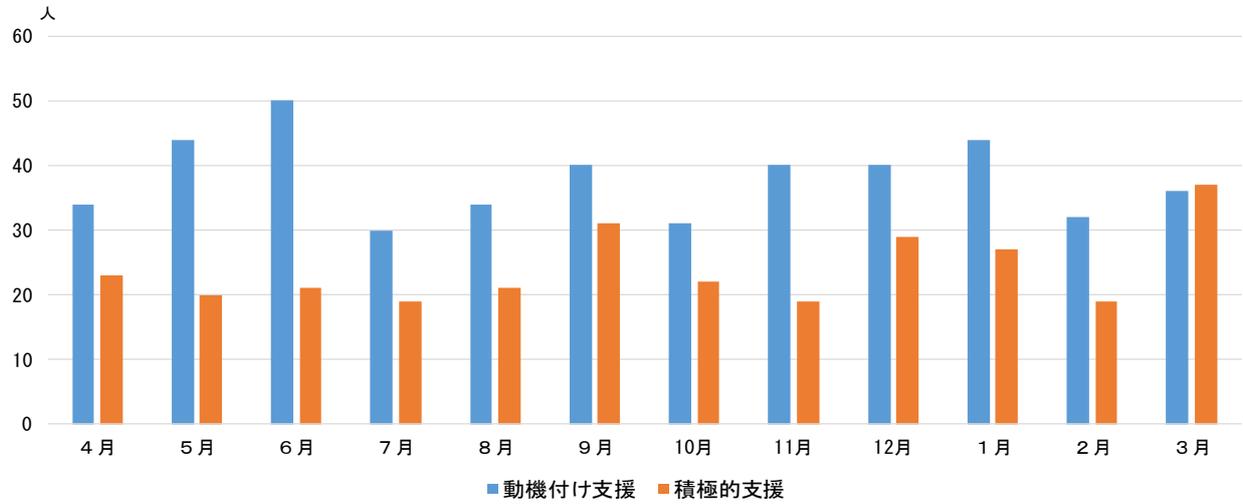
平成30年度から変更可能となった実績評価時期について、当センターにおいても令和元年の4月から実績評価時期を6か月以降（28週）から3か月以降（15週）に変更したことで、令和元年度は特定保健指導実施率が一時的に81.19%と大幅に増加した。令和2年度以降は実績評価時期の変更が定着したことで例年の水準に近づいているが、春日井市国民健康保険特定健康診査等実施計画で定められた春日市実施率目標値の36.00%を大きく上回り、52.03%となっている。

*1 「当該年度の動機付け支援・積極的支援の終了者」の数を、「当該年度の健診受診者のうち、階層化により動機付け支援・積極的支援の対象とされた者」の数で除した割合

*2 春日井市国民健康保険特定健康診査等実施計画（第3期2018～2023年）を参照

【特定保健指導実施者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	34	44	50	30	34	40	31	40	40	44	32	36	455
積極的支援	23	20	21	19	21	31	22	19	29	27	19	37	288
合計	57	64	71	49	55	71	53	59	69	71	51	73	743

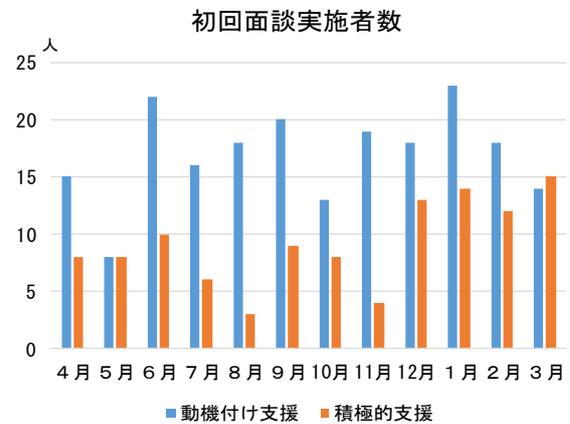
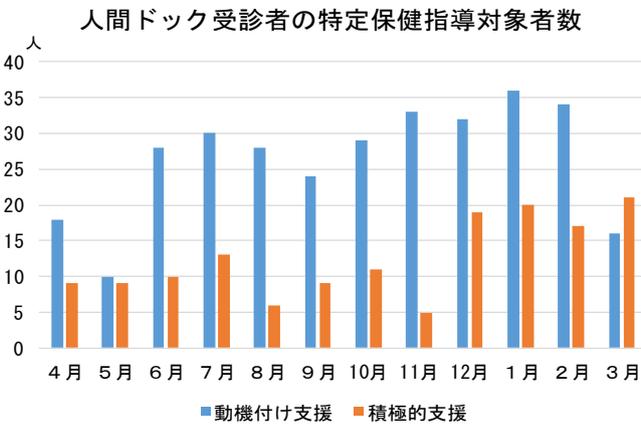


【人間ドック受診者の特定保健指導対象者数】

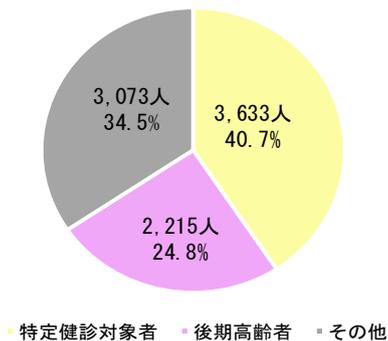
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	18	10	28	30	28	24	29	33	32	36	34	16	318
積極的支援	9	9	10	13	6	9	11	5	19	20	17	21	149
合計	27	19	38	43	34	33	40	38	51	56	51	37	467

【初回面接実施者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	15	8	22	16	18	20	13	19	18	23	18	14	204
積極的支援	8	8	10	6	3	9	8	4	13	14	12	15	110
合計	23	16	32	22	21	29	21	23	31	37	30	29	314



人間ドック受診者の内訳
8,921人



特定保健指導対象者の内訳
467人

